

2010 年度 事業報告書

財団法人 日本サッカー協会

目 次

I	日本代表関連事業	・・・	1
II	競技会開催(派遣)事業		
	1 国内競技会	・・・	24
	2 国内競技会(後援)	・・・	48
	3 国際競技会(国内開催・派遣)	・・・	53
III	指導普及事業	・・・	58
IV	各種申請		
	1 海外遠征	・・・	75
	2 国際競技会(有料・無料)・名義使用あり	・・・	91
	3 国際競技会(有料・無料)・名義使用なし	・・・	94
	4 国内競技会(有料・無料)・名義使用あり	・・・	96
	5 国内競技会(有料・無料)・名義使用なし	・・・	101
	6 名義使用	・・・	104
	7 標章使用	・・・	112
V	社会貢献事業	・・・	114
VI	検定球リスト	・・・	115
VII	加盟登録チーム・選手数	・・・	117
VIII	プレジデント・ミッション	・・・	118
IX	日本サッカーミュージアム事業	・・・	121

I 日本代表関連事業

寄附行為第4条

- 六 日本を代表するチームの役員及び選手の選定に関すること
 - 七 国外へのチーム派遣に関すること
 - 八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること
 - 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること
- に基づく事業

1 SAMURAI BLUE (日本代表)

(1) キリンチャレンジカップ 2010 日本代表 対 セルビア代表

期 日：4月7日(水) 19:20 キックオフ
会 場：大阪/長居スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 0-3(0-2) セルビア代表
入場者数：46,270人

FIFA ワールドカップ南アフリカ[™]メンバー発表前の代表戦が、ワールドカップ出場国のセルビア代表を迎え、大阪長居スタジアムにて開催された。観戦チケットは3月に行われたバーレーン戦に引き続き完売となった。

前半15分、セルビア代表のムルジャ選手が先取点を挙げると、さらに23分と同選手が追加点を挙げる。後半に入り日本もゴールを狙うも、後半60分セルビア代表のトミッチ選手がゴールを決めて3対0となり、そのまま試合は終了した。

来場者サービスでは、SAMURAI BLUE チケットホルダーを配布した。また、ピッチ上(ゴール裏)にて「JFA フットボールパーク」を開催し、多くの子供達にボールと触れ合い楽しんで貰った。

場外では、大阪府をホームタウンとするガンバ大阪とセレッソ大阪のご協力の下、ホームタウンブースを開催し、会場を大いに盛り上げた。

運営全般に関しては、大阪府サッカー協会および長居スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(2) キリンチャレンジカップ 2010 日本代表 対 韓国代表

期 日：5月24日(月) 19:20 キックオフ
会 場：埼玉/埼玉スタジアム2002
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 0-2(0-1) 韓国代表
入場者数：57,873人

小雨降る埼玉スタジアム2002に2010FIFA ワールドカップ[™]出場国の韓国代表を迎え、ワールドカップ本大会前では国内最後となる試合が行われた。

前半6分、右サイドを突破した韓国代表パク・チソン選手のシュートが決まり、日本は失点を喫す。日本はその後反撃に転じ韓国ゴールに迫るもゴールを奪えず、後半ロスタイムにPKから韓国代表パク・チュヨン選手に追加点を許し、そのまま0対2で敗れた。

試合終了後、壮行セレモニーを実施し、チームキャプテンである川口選手より、サポーターに向かってメッセージを送った。

当日は来場者プレゼントとして、岡田監督直筆メッセージが入ったSAMURAI BLUE サポーターズハンカチを配布した。また、サポーターの皆さんとデザインを考え、コレオを実施した。さらに、元日本代表の柱谷哲二氏に、ユースプログラムやJFAチャレンジ

ゲーム「めざせファンタジスタ！」ステージ 20 表彰などに参加していただいた。

運営全般に関しては、埼玉県サッカー協会および埼玉スタジアム 2002 を中心とする多くの方々のご尽力もあり、試合を終えることが出来た。

(3) 2010 F I F A ワールドカップ南アフリカ 直前合宿

キャンプ：5月26日(水)～6月5日(土) スイス

親善試合①

期 日：5月30日(日) 14:15 キックオフ
会 場：オーストリア・グラーツ/UPC アレーナ
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 1-2 (1-0) イングランド代表

親善試合②

期 日：6月4日(金) 12:20 キックオフ
会 場：スイス・シオン/スタッド・ド・トゥルビオン
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 0-2(0-1) コートジボワール代表
入場者数：4,919人

好天に恵まれたスイス・シオンにコートジボワール代表を迎え、ワールドカップ本大会前としては最後となる国際親善試合が行われた。

日本代表は5月30日のイングランド戦と同じメンバーで試合に臨んだ。日本は前半開始13分にコートジボワール・ドログバ選手のFKからオウンゴールで先制を許した。日本は後半開始から選手交代を行い反撃を試みるも、後半35分にはFKからコロ・トゥーレ選手に追加点を許し、そのまま0対2で敗れた。

今大会では、チューリッヒとレザンの日本人学校の生徒の皆さんをご招待し、ユースプログラムに参加していただくとともに試合を観戦していただいた。また、現地の子供たち1,400名を試合に招待した。

運営全般に関しては、FC シオンを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(4) 2010 F I F A ワールドカップ南アフリカ

期 間：6月6日(日)～7月1日(木)
競技期間：6月11日(金)～7月11日(日) 南アフリカ/ヨハネスブルグ
他

期 日：6月14日(月) 16:00
会 場：マンガウング・ブルームフォンテーン/Free State Stadium
対 戦 ①：グループステージ 第1戦 SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0 (1-0) カメルーン代表

期 日：6月19日(土) 13:30
会 場：ダーバン/Durban Stadium
対 戦 ②：グループステージ 第2戦 SAMURAI BLUE (日本代表) 0-1 (0-0) オランダ代表

期 日：6月24日(木) 20:30

会 場：ルステンブルク/Royal Bafokeng Stadium
対 戦 ③：グループステージ 第3戦 SAMURAI BLUE（日本代表）3-1（2-0）デンマーク代表

期 日：6月29日（火） 16：00
会 場：プレトリア/Loftus Versfeld Stadium
対 戦 ④：ステージ2（決勝トーナメント）ラウンド16
SAMURAI BLUE（日本代表）0-0（0-0、延長 0-0）PK3-5 パラグアイ代表

(5) キリンチャレンジカップ2010 SAMURAI BLUE（日本代表）対 パラグアイ代表

期 日：9月4日（土） 19：20 キックオフ
会 場：神奈川/日産スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）1-0（0-0）パラグアイ代表
入場者数：65,157人

2010FIFA ワールドカップ™で日本代表が惜敗したパラグアイ代表を日産スタジアムに迎え、新生SAMURAI BLUEが初陣に挑んだ。

前半は、両チームともに譲らず、0-0で折り返す。後半64分、中村選手からのスルーパスを受けた香川選手がゴールを決め、日本代表がリードを奪った。その後は両チームともチャンスを作るものの守備陣の奮闘もあり得点には至らず、そのまま1-0で日本代表が勝利を収めた。

当日は来場者プレゼントとして、JFA特製エコバッグを配布した。ゴール裏では「JFAフットボールパーク」「JFA PK チャレンジ」を開催し、多くの子供達やサポーターにピッチレベルでボールに触れあっていた。とりわけ今回から初めて行った「JFA PK チャレンジ」では、ゲストに元日本代表ゴールキーパーの小島伸幸氏、下川健一氏を迎え、好評を博した。さらに、元日本代表の名良橋晃氏に、JFAチャレンジゲーム「めざせ ファンタジスタ！」に参加していただいた。

また、今回からの新たな試みとして、日本代表選手がウォーミングアップ開始時に、ミニボールを観客席に投げ入れるというサービスを行い、こちらも大変好評を博した。

場外では、神奈川県をホームタウンとする地元クラブである横浜F・マリノス・川崎フロンターレ・横浜FC・湘南ベルマーレの4チームから多大な協力を得て「ホームタウンブース」を場外に出展、会場を大いに盛り上げた。

運営全般に関しては、神奈川県サッカー協会および日産スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に試合を終えることが出来た。

(6) キリンチャレンジカップ2010 SAMURAI BLUE（日本代表）対 グアテマラ代表

期 日：9月7日（火） 19：45 キックオフ
会 場：大阪/長居スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）2-1（2-1）グアテマラ代表
入場者数：44,541人

前週に行われたパラグアイ戦から2日を空け、小雨降る大阪長居スタジアムにてグアテマラ代表と対戦した。

開始早々の前半12分、左サイドから長友選手がゴール前へ入れたクロスに、DFの間に飛び込んだ森本選手が頭で合わせ、日本代表が先制した。さらに20分に、グアテマラGKが弾いたこぼれ球をゴール前の森本選手が蹴りこんで2点目を決めた。しかし直後の22分、グアテマラ代表ロドリゲス選手に1点を決められ、2-1となった。後半も

日本代表は再三ゴールに迫るものの、追加点は奪う事が出来ず、試合はこのまま 2-1 で日本代表が勝利を収めた。

当日は来場者プレゼントとして、JFA 特製エコバッグを配布した。ゴール裏では「JFA フットボールパーク」「JFA PK チャレンジ」を開催し、多くの子供達やサポーターにピッチレベルでボールに触れあっていただいた。先日のパラグアイ代表戦より始めた「JFA PK チャレンジ」ではゲストに元日本代表ゴールキーパーの小島伸幸氏、岡中勇人氏を迎え、好評を博した。

また、同じくパラグアイ戦より始めた、日本代表選手のウォーミングアップ時のスタンドへのミニボール投げ入れサービスも、大変好評を博した。

場外では、大阪府をホームタウンとする地元クラブであるガンバ大阪とセレッソ大阪から多大な協力を得て「ホームタウンブース」を場外に出展、会場を大いに盛り上げた。

運営全般に関しては、大阪府サッカー協会および長居スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(7) キリンチャレンジカップ 2010 SAMURAI BLUE (日本代表) 対 アルゼンチン代表

期 日：10月8日(金) 19:50キックオフ

会 場：埼玉/埼玉スタジアム2002

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0(1-0) アルゼンチン代表

入場者数：57,735人

埼玉スタジアム2002に強豪アルゼンチン代表を迎え、ザッケローニ監督の初戦となる国際試合が行われた。

前半開始早々からペースを握ったアルゼンチン代表は、メッシ選手のドリブルなどからチャンスを作るも得点には至らず。逆に前半19分に長谷部選手が放ったミドルシュートを相手GKがはじいたボールを、岡崎選手が押し込んで先制。アルゼンチン代表はその後もFKなどでゴールを狙うも両チームともに譲らず、前半は1-0にて終了。後半に入っても、両チームとも積極的に得点を奪いに行くものの共に守備陣の奮闘もあり得点を奪えず、そのまま1-0で日本代表が勝利を収めた。国際Aマッチとしては7度目の対戦にして、初勝利を挙げた。

当日は来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE バンダナを配布した。埼玉スタジアム2002公園内の南広場において、「JFA フットボールパーク」「JFA PK チャレンジ」を開催し、多くの子供達やサポーターにボールと触れ合い楽しんで貰った。「JFA PK チャレンジ」ではゲストに元日本代表ゴールキーパーの小島伸幸氏、本並健治氏を迎え、好評を博した。また、同じく南広場において、高円宮杯の写真展を実施した。

ピッチ上では、日本代表選手のウォーミングアップ時のスタンドへのミニボール投げ入れサービスを実施。試合前には先日行われたFIFA U-17女子ワールドカップにおいて、準優勝を飾ったU-17女子代表のセレモニーが執り行われた。また試合開始前、ハーフタイムには元日本代表の名良橋晃氏によるピッチレポートを実施した。

ユースプログラムとしては、新たな試みとしてレフェリーと一緒に入場するJFAレフェリーエスコートキッズを実施した。

運営全般に関しては、埼玉県サッカー協会および埼玉スタジアム2002を中心とする多くの方々のご尽力もあり、試合を終えることが出来た。

(8) 海外遠征 (韓国)

遠征期間：10月4日(月)~13日(水)

韓国/ソウル

ル

対 戦：10月12日(火) 20:00 SAMURAI BLUE (日本代表) 0-0 (0-0) 韓国

代表

(9) アジアカップ 2011 カタール

キャンプ：12月27日(月)～2011年1月3日(月) 大阪/堺市
遠征期間：2011年1月4日(火)～31日(月) カタール
競技期間：2011年1月7日(金)～29日(土) カタール/
ドーハ

期 日：2011年1月9日(日) 16:15

会 場：ドーハ/Qatar Sports Club Stadium

対戦①：グループステージ 第1戦 SAMURAI BLUE (日本代表) 1-1 (0-1) ヨル
ダン代表

期 日：2011年1月13日(木) 19:15

会 場：ドーハ/Qatar Sports Club Stadium

対戦②：グループステージ 第2戦 SAMURAI BLUE (日本代表) 2-1 (0-0) シリ
ア代表

期 日：2011年1月17日(月) 16:15

会 場：ドーハ/Al-Rayyan Stadium

対戦③：グループステージ 第3戦 SAMURAI BLUE (日本代表) 5-0 (3-0)
サウジアラビア代表

期 日：2011年1月21日(金) 16:25

会 場：ドーハ/Al-Gharafa Stadium

対戦④：決勝トーナメント 準々決勝 SAMURAI BLUE (日本代表) 3-2 (1-1) カタ
ール代表

期 日：2011年1月25日(火) 16:25

会 場：ドーハ/Al-Gharafa Stadium

対戦⑤：決勝トーナメント 準決勝 SAMURAI BLUE (日本代表) 2-2 (1-1、延1-
1) PK3-0

韓国代表

期 日：2011年1月29日(土) 18:00

会 場：ドーハ/Khalifa Stadium

対戦⑥：決勝トーナメント 決勝 SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0 (0-0、延0-0)
オーストラリア代表

順位 優勝：日本
準優勝：オーストラリア
3位：韓国
4位：ウズベキスタン

(10) 東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーマッチ がんばろうニッポン!

SAMURAI BLUE(日本代表) vs. Jリーグ TEAM AS ONE

期 日：2011年3月29日(火) 19:24 キックオフ

会 場：大阪/長居スタジアム

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 2-1 (2-0) Jリーグ TEAM AS ONE

入場者数：40,613人

3月11日に起こった東北地方太平洋沖地震のチャリティーマッチが大阪長居スタジアムにて開催された。試合は日本代表が前半15分に遠藤選手がFKを直接決めて先制。同19分には本田(圭)選手のスルーパスに反応した岡崎選手が追加点を挙げた。選手を大幅に入れ替えた後半は、ペースを握ったJリーグ選抜が後半37分に三浦選手のゴールで1点を返した。その後も積極的に攻め続けたものの、試合はそのまま2対1で日本代表が逃げ切った。

今大会では両チームともすべての練習を一般公開し募金活動を行う事で、3月26日から試合日までの4日間で総額22,317千円の募金を集める事が出来た。3月26日と27日には日本代表、3月28日にはJリーグ TEAM AS ONEが募金活動を行った。試合日にはJリーグ選手OB会、関西のJリーグ4クラブ、なでしこジャパンの佐々木監督と選手が会場の内外で募金活動を行った。

グッズ売店では、今大会のチャリティーマッチグッズが販売され、ブース内にて岡田武史氏、セルジオ越後氏、小倉隆史氏が復興支援への協力を呼びかけた。

日本国歌斉唱歌手の倉木麻衣さんは無償にてご協力いただき、募金活動にもご参加いただいた。同じく大阪市ならびに財団法人大阪市スポーツ・みどり振興協会のご協力により、試合・両チーム練習時のスタジアムを無償にて使用させていただいた。

運営全般に関しては、大阪府サッカー協会および長居スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

2 U-21/22 (ロンドンオリンピック 2012) 日本代表

(1) トゥーロン国際大会 2010

遠征期間：5月16日(日)～25日(火) フランス/トゥーロン

競技期間：5月18日(火)～27日(木)

期 日：5月18日(火) 17:45

会 場：ニース/Stade du Ray

対 戦 ①：U-21 日本代表 0-3 (0-2) U-21 コートジボアール代表

期 日：5月20日(木) 20:00

会 場：ニース/Stade Perruc

対 戦 ②：U-21 日本代表 1-4 (1-2) U-21 フランス代表

期 日：5月22日(土) 17:45

会 場：ニース/Le Lavandou

対 戦 ③：U-21 日本代表 0-3 (0-3) U-21 コロンビア代表

(2) トレーニングキャンプ

期 間 ①：10月19日(火)～20日(水)

期 間 ②：10月26日(火)～27日(水)

大阪

東京、神奈

川

(3) アジア競技大会 2010 広州

キャンプ：11月2日(火)～4日(木)

千葉

遠征期間：11月5日(金)～26日(金)

中国/広州

競技期間：11月7日(日)～25日(木)

期 日：11月8日(月) 19:00

会 場：Tianhe Stadium

対戦①：グループステージ 第1戦 日本 3-0 (1-0) 中国

期 日：11月10日(水) 16:00

会 場：Huandu Stadium

対戦②：グループステージ 第2戦 日本 2-0 (1-0) マレーシア

期 日：11月13日(土) 19:00

会 場：Huandu Stadium

対戦③：グループステージ 第3戦 日本 3-0 (1-0) キルギス

期 日：11月16日(火) 15:30

会 場：Huangpu Stadium

対戦④：決勝トーナメント ラウンド16 日本 5-0 (3-0) インド

期 日：11月19日(金) 15:30

会 場：Huangpu Stadium

対戦⑤：決勝トーナメント 準々決勝 日本 1-0 (1-0) タイ

期 日：11月23日(火) 16:00

会 場：Yuxiu Stadium

対戦⑥：決勝トーナメント 準決勝 日本 2-1 (1-1) イラン

期 日：11月25日(木) 19:00

会 場：Tianhe Stadium

対戦⑦：決勝トーナメント 決勝 日本 1-0 (0-0) UAE

順位 優勝：日本

準優勝：UAE

3位：韓国

4位：イラン

(4) 海外遠征

遠征期間：2011年3月21日(月)～30日(水)

ウズベキスタン

期 日：2011年3月26日(土) 16:00

会 場：Paxtakor Stadium

対戦①：親善試合 U-22 日本代表 0-1 (0-1) U-22 ウズベキスタン代表

期 日：2011年3月29日(火) 15:00

会 場：JAR Stadium

対戦②：親善試合 U-22 日本代表 2-1 (0-0) U-22 ウズベキスタン代表

3 U-19 (U-20 ワールドカップコロンビア 2011) 日本代表

(1) 海外遠征 (第 31 回ダラスカップ)

キャンプ : 2010 年 3 月 22 日 (月) ~ 25 日 (木) 千葉
遠征期間 : 2010 年 3 月 26 日 (金) ~ 4 月 6 日 (火) アメリカ

期 日 : 2010 年 3 月 28 日 (月) 12 : 00
会 場 : Pizza Hut Park Field
対 戦 ① : 予選リーグ U-19 日本代表 3-2 (1-0) ティグレス (メキシコ)

期 日 : 2010 年 3 月 29 日 (火) 12 : 00
会 場 : Richland College Field
対 戦 ② : 予選リーグ U-19 日本代表 1-1 (0-1) トットナム (イングランド)

期 日 : 2010 年 3 月 31 日 (水) 16 : 00
会 場 : Richland College Field
対 戦 ③ : 予選リーグ U-19 日本代表 2-3 (2-3) ダラス・テキサス (アメリカ)

期 日 : 4 月 2 日 (金) 12 : 00
会 場 : Pizza Hut Park Field
対 戦 ④ : 親善試合 U-19 日本代表 1-1 (0-1) U-19 アメリカ代表

期 日 : 4 月 3 日 (土) 12 : 00
会 場 : Pizza Hut Park Field
対 戦 ⑤ : U-19 日本代表 7-2 (3-2) FC ダラス (アメリカ)

(2) 海外遠征 (第 25 回フローニンゲン国際ユース大会 2010)

キャンプ① : 4 月 18 日 (日) ~ 21 日 (水) 静岡
キャンプ② : 4 月 25 日 (日) ~ 28 日 (水) 大阪

遠征期間 : 5 月 14 日 (金) ~ 26 日 (火) オランダ

期 日 : 5 月 18 日 (火)
会 場 : FC Uitgeest
対 戦 ① : 親善試合 U-19 日本代表 0-0 (0-0) U-19 カナダ代表

期 日 : 5 月 20 日 (木)
会 場 : FC Uitgeest
対 戦 ② : 親善試合 U-19 日本代表 0-1 (0-1) U-19 セネガル代表

期 日 : 5 月 22 日 (土)
会 場 : FC Uitgeest
対 戦 ③ : 予選リーグ U-19 日本代表 2-1 (0-0) U-19 アメリカ代表
対 戦 ④ : 予選リーグ U-19 日本代表 0-2 (0-2) ユトレヒト (オランダ)
対 戦 ⑤ : 予選リーグ U-19 日本代表 0-0 (0-0) アトレチコ・ミネイロ (ブラジル)

期 日 : 5 月 24 日 (月)
会 場 : FC Uitgeest

対戦⑥：予選リーグ U-19 日本代表 2-0 (1-0) ヘーレンフェーン (オランダ)
対戦⑦：予選リーグ U-19 日本代表 3-0 (0-0) スポルティングロケレン (ベルギー)

期 日：5月25日 (火)
会 場：FC Uitgeest
対戦⑧：順位決定戦 準決勝 U-19 日本代表 2-0 (0-0) トゥエンテ (オランダ)
対戦⑨：順位決定戦 決勝 U-19 日本代表 0-1 (0-0) U-19 韓国代表

(3) 海外遠征

遠征期間：6月15日 (火) ~30日 (水) イラン、中国

期 日：6月20日 (日) 18:00
会 場：Ekbatan Stadium
対戦①：親善試合 U-19 日本代表 2-1 (1-0) U-19 イラン代表

期 日：6月22日 (火) 18:00
会 場：Azadi Stadium No.2-pitch
対戦②：親善試合 U-19 日本代表 2-5 (1-3) U-19 イラン代表

期 日：6月27日 (日) 19:30
会 場：Weifang Olympic Center Stadium
対戦③：親善試合 U-19 日本代表 0-1 (0-0) U-19 中国代表

期 日：6月29日 (火) 18:00
会 場：Weifang Olympic Center Stadium
対戦④：親善試合 U-19 日本代表 2-1 (1-0) U-19 中国代表

(4) 海外遠征 (ミルクカップ 2010)

遠征期間：7月22日 (木) ~8月1日 (日) 北アイルランド

期 日：7月26日 (月) 20:00
会 場：Riada Stadium
対戦①：U-19 日本代表 1-4 (0-0) U-19 デンマーク代表

期 日：7月28日 (水) 20:00
会 場：Showgrounds
対戦②：U-19 日本代表 1-3 (1-1) U-19 メキシコ代表

期 日：7月30日 (金) 11:00
会 場：Riada Stadium
対戦③：U-19 日本代表 3-0 (1-0) U-19 中国代表

(5) 第34回 SBS カップ国際ユースサッカー

キャンプ：8月15日 (日) ~20日 (金) 静岡

競技期間：8月21日（土）～24日（火）

期 日：8月21日（土）12：15

会 場：草薙陸上競技場

対 戦 ①：U-19 日本代表 2-0 (2-0) U-19 スペイン代表

期 日：8月22日（日）17：20

会 場：藤枝総合運動公園サッカー場

対 戦 ②：U-19 日本代表 4-1 (4-1) U-19 ガーナ代表

期 日：8月24日（火）14：00

会 場：エコパスタジアム

対 戦 ③：U-19 日本代表 4-3 (3-2) U-18 静岡高校選抜

(6) 第8回仙台カップ国際ユースサッカー大会 2010

キャンプ：9月4日（土）～8日（水）

宮城

競技期間：9月9日（木）～12日（日）

期 日：9月9日（木）13：30

会 場：ユアテックスタジアム

対 戦 ①：U-19 日本代表 2-1 (2-1) U-19 フランス代表

期 日：9月11日（土）13：30

会 場：ユアテックスタジアム

対 戦 ②：U-19 日本代表 0-1 (0-0) U-19 ブラジル代表

期 日：9月12日（日）13：30

会 場：ユアテックスタジアム

対 戦 ③：U-19 日本代表 4-0 (2-0) U-19 中国代表

(7) AFC U-19 選手権 2010

キャンプ：9月24日（土）～29日（木）

静岡

遠征期間：9月30日（木）～10月12日（火）

中国 / 山東

省

競技期間：10月3日（日）～17日（日）

期 日：10月4日（月）14：30

会 場：Zibo Sports Center

対 戦 ①：グループリーグ U-19 日本代表 2-1 (0-0) U-19 UAE代表

期 日：10月6日（水）14：30

会 場：Zibo Sports Center

対 戦 ②：グループリーグ U-19 日本代表 4-0 (2-0) U-19 ベトナム代表

期 日：10月8日（金）14：30

会 場：Linzi Stadium

対 戦 ③：グループリーグ U-19 日本代表 3-0 (0-0) U-19 ヨルダン代表

期 日 : 10月11日(月) 14:30
会 場 : Linzi Stadium
対 戦 ④ : 決勝トーナメント 準々決勝 U-19 日本代表 2-3 (2-3) U-19 韓国代
表

4 U-17 (U-20 ワールドカップ 2013) 日本代表

(1) 第14回国際ユースサッカー IN新潟

キャンプ 7月13日(火)~16日(金) 新潟
競技期間 7月17日(土)~19日(月・祝)

期 日 : 7月17日(土) 15:10
会 場 : スポアイランド聖籠
対 戦 ① : U-17 日本代表 6-0 (3-0) U-17 スロバキア代表

期 日 : 7月18日(日) 13:00
会 場 : 紫雲寺記念公園多目的運動広場
対 戦 ② : U-17 日本代表 3-2 (1-1) U-17 新潟選抜

期 日 : 7月19日(月) 15:10
会 場 : 東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦 ③ : U-17 日本代表 0-2 (0-2) U-17 メキシコ代表

5 U-16 (U-17 ワールドカップメキシコ 2011) 日本代表

(1) 海外遠征 (モンタギュー国際大会)

キャンプ : 2010年3月27日(土)~28日(日) 大阪
遠征期間 : 2010年3月29日(月)~4月7日(水) フランス/モンタギュー

競技期間 : 2010年3月31日(水)~4月5日(月)

期 日 : 2010年3月31日(水) 18:00
会 場 : Venansault
対 戦 ① : 予選リーグ U-16 日本代表 3-0 (1-0) U-16 ガボン代表

期 日 : 4月1日(木) 19:00
会 場 : St Gilles Croix De Vie
対 戦 ② : 予選リーグ U-16 日本代表 0-4 (0-0) U-16 ウクライナ代表

期 日 : 4月3日(土) 15:00
会 場 : St Gilles Croix De Vie
対 戦 ③ : 予選リーグ U-16 日本代表 1-2 (0-0) U-16 イングランド代表

期 日 : 4月5日(月) 10:30

会 場 : Montaigu

対 戦 ④ : 5/6 位決定戦 U-16 日本代表 2-0 (1-0) U-16 UAE代表

(2) トレーニングキャンプ

期 間 ① : 5月13日(木) ~ 19日(水)

千葉

期 間 ② : 6月17日(木) ~ 20日(日)

大阪

期 間 ③ : 12月13日(月) ~ 17日(金)

静岡

期 間 ④ : 2011年1月22日(土) ~ 28日(金)

宮崎

期 間 ⑤ : 2011年2月15日(火) ~ 26日(土)

静岡、神奈

川、千葉

(3) 第11回豊田国際ユースサッカー大会

キャンプ : 8月2日(月) ~ 4日(水)

愛知

競技期間 : 8月5日(木) ~ 8日(日)

期 日 : 8月5日(木) 18:30

会 場 : 豊田市運動公園球技場

対 戦 ① : U-16 日本代表 1-0 (0-0) U-16 UAE代表

期 日 : 8月7日(土) 18:30

会 場 : 豊田市運動公園球技場

対 戦 ② : U-16 日本代表 4-2 (2-1) U-16 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選

抜

期 日 : 8月8日(日) 16:30

会 場 : 豊田スタジアム

対 戦 ③ : U-16 日本代表 0-0 (0-0) PK3-5 U-16 アルゼンチン代表

(4) 海外遠征

キャンプ : 9月1日(水) ~ 5日(日)

千葉

遠征期間 : 9月6日(月) ~ 16日(木)

ウズベキス

タン

期 日 : 9月8日(水) 16:00

会 場 : JAR Sub Stadium

対 戦 ① : 親善試合 U-16 日本代表 5-0 (0-0) U-16 オマーン代表

期 日 : 9月10日(金) 10:00

会 場 : JAR Sub Stadium

対 戦 ① : 親善試合 U-16 日本代表 7-1 (4-0) ブニョドル (ウズベキスタン)

期 日 : 9月12日(日) 17:00

会 場 : Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ① : 親善試合 U-16 日本代表 2-3 (1-2) U-16 ウズベキスタン代表

期 日 : 9月14日(火) 16:00

会 場 : Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ① : 親善試合 U-16 日本代表 1-1 (1-0) U-16 ウズベキスタン代表

(5) AFC U-16選手権 2010

遠征期間：10月12日(火)～11月6日(土) ヨルダン、ウズベキスタン

競技期間：10月23日(土)～11月7日(日) ウズベキスタン

期 日：10月14日(木) 16:00

会 場：KING Abdullah Stadium

対 戦 ①：親善試合 U-16 日本代表 1-2 (0-1) U-16 チュニジア代表

期 日：10月16日(土) 16:00

会 場：Prince Mohammed Stadium

対 戦 ②：親善試合 U-16 日本代表 3-1 (0-1) U-17 ヨルダン代表

期 日：10月18日(月) 16:00

会 場：Prince Mohammed Stadium

対 戦 ③：親善試合 U-16 日本代表 3-0 (1-0) U-16 ヨルダン代表

期 日：10月25日(月) 15:00

会 場：Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ④：グループリーグ U-16 日本代表 6-0 (3-0) U-16 ベトナム代表

期 日：10月27日(水) 15:00

会 場：Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ⑤：グループリーグ U-16 日本代表 1-0 (0-0) U-16 東ティモール代表

期 日：10月29日(金) 13:00

会 場：Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ⑥：グループリーグ U-16 日本代表 0-0 (0-0) U-16 オーストラリア代表

期 日：11月1日(月) 17:00

会 場：JAR Stadium

対 戦 ⑦：準々決勝 U-16 日本代表 3-1 (1-1) U-16 イラク代表

期 日：11月4日(木) 17:30

会 場：Paxtakor Markaziy Stadioni

対 戦 ⑦：準決勝 U-16 日本代表 1-2 (0-2) U-16 朝鮮民主主義人民共和国代表

6 大学選抜

キャンプ：7月26日(月)～27日(火)

茨城

遠征期間：7月28日(水)～8月7日(土)

トルコ

7 なでしこジャパン(日本女子代表)

(1) AFC女子アジアカップ 2010 中国壮行試合

期 日：5月8日(土)13:00 キックオフ
会 場：長野/松本平広域公園総合球技場アルウィン
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）4-0(2-0)メキシコ女子代表
入場者数：2,878人

期 日：5月11日(火)19:00 キックオフ
会 場：新潟/東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）3-0(1-0)メキシコ女子代表
入場者数：2,487人

5月19日から開催されるAFC女子アジアカップ2010 中国に向けた壮行試合が、3年前にプレーオフでワールドカップ出場権を争ったメキシコ女子代表を迎え、長野・新潟の2会場で開催された。

松本で開催された初戦は、開始早々に近賀が先取点を挙げ、前半24分には高瀬選手が追加点を挙げ、試合を優位に進めた。後半に入ってもなでしこジャパンが主導権を握り続け、大野選手が66分、77分にそれぞれ追加点を挙げて試合を決定づけ、なでしこジャパンが4-0で快勝した。

新潟で開催された2戦目は、初戦で大敗を喫したメキシコ女子代表が善戦し、一進一退のゲーム展開となった。しかし、前半31分に大野選手が先取点を挙げ、均衡を破った。1-0で前半を折り返すと、後半は、後半から加入した南山選手が63分、76分に追加点を挙げ、3-0で日本が勝利し、2連勝で壮行試合を締めくくった。

当日は来場者サービスとしてJFAブランケット・試合のリーフレットを無料配布した。「女子チームサポート窓口」のチラシ配布により女子サッカーの普及活動にも努めた。また、両会場とも試合前に各県の4種年代の子供達による前座試合を緑の芝の上で開催した。なでしこジャパンの選手達と記念撮影会も実施し、子供達にとって素晴らしい思い出になった。

運営面においては、長野県サッカー協会、新潟県サッカー協会、信州スカイパークおよび東北電力ビッグスワンスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(2) アジアカップ（女子ワールドカップ2011予選）

キャンプ：5月12日(水)～14日(金) 新潟
遠征期間：5月15日(土)～31日(月) 中国/成都
競技期間：5月19日(水)～30日(日)

期 日：5月20日(木) 19:30
会 場：Chengdu Sports Center
対 戦 ①：グループステージ 第1戦 なでしこジャパン 8-0 (3-0) ミャンマー女子代表

期 日：5月22日(土) 16:00
会 場：Chengdu Sports Center
対 戦 ②：グループステージ 第2戦 なでしこジャパン 4-0 (3-0) タイ女子代表

期 日：5月24日(月) 16:00
会 場：Chengdu Sports Center
対 戦 ③：グループステージ 第3戦
なでしこジャパン 2-1 (2-0) 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

期 日：5月27日(木) 16:00
会 場：Chengdu Sports Center
対 戦 ④：決勝トーナメント 準決勝
なでしこジャパン 0-1 (0-1) オーストラリア女子代表

期 日：2010年5月30日(日) 16:00
会 場：Chengdu Sports Center
対 戦 ⑤：決勝トーナメント 3/4位決定戦 なでしこジャパン 2-0 (1-0) 中国
女子代表

順位 優 勝：オーストラリア女子代表
準優勝：朝鮮民主主義人民共和国女子代表
3 位：なでしこジャパン
4 位：中国女子代表

(3) アジア競技大会 2010 広州

キャンプ：11月4日(木)～7日(日) 静岡
遠征期間：11月8日(月)～23日(火) 中国/広州
競技期間：11月14日(日)～22日(月)

期 日：11月14日(日) 19:00
会 場：Huangpu Stadium
対 戦 ①：グループステージ 第1戦 なでしこジャパン 4-0 (2-0) タイ女子代
表

期 日：11月18日(木) 16:00
会 場：University Town Mian Stadium
対 戦 ②：グループステージ 第2戦
なでしこジャパン 0-0 (0-0) 朝鮮民主主義人民共和国
女子代表

期 日：11月20日(土) 16:00
会 場：Yuexiu Stadium
対 戦 ③：決勝トーナメント 準決勝
なでしこジャパン 1-0 (0-0、延1-0) 中国女子代表

期 日：11月22日(月) 19:00
会 場：Tianhe Stadium
対 戦 ④：決勝トーナメント 決勝
なでしこジャパン 1-0 (0-0) 朝鮮民主主義人民共和国
女子代表

順位 優 勝：なでしこジャパン
準優勝：朝鮮民主主義人民共和国女子代表
3 位：韓国女子代表
4 位：中国女子代表

(4) 海外遠征(アルガルベカップ)

遠征期間：2011年2月27日(日)～3月11日(金)
アルガルベ

ポルトガル/

競技期間：2011年3月2日(水)～9日(水)

期 日：2011年3月2日(水) 15:00
会 場：VRS Antonio
対 戦 ①：グループステージ 第1戦 なでしこジャパン 1-2 (1-2) アメリカ女子
代表

期 日：2011年3月4日(金) 15:00
会 場：Lagos
対 戦 ②：グループステージ 第2戦 なでしこジャパン 5-0 (2-0) フィンランド
女子代表

期 日：2011年3月7日(月) 15:00
会 場：Parchal
対 戦 ③：グループステージ 第3戦 なでしこジャパン 1-0 (0-0) ノルウェー女
子代表

期 日：2011年3月9日(水) 13:30
会 場：Lagos
対 戦 ④：3/4位決定戦 なでしこジャパン 2-1 (2-1) スウェーデン女子代表

順位 優勝：アメリカ女子代表
準優勝：アイスランド女子代表
3 位：なでしこジャパン
4 位：スウェーデン女子代表

(5) なでしこ海外移籍選手支援制度

対象選手：安藤 梢
対象期間：4月～2011年3月
所 属 先：FCR Duisburg (ドイツ)

対象選手：宇津木瑠美
対象期間：8月～2011年3月
所 属 先：Montpellier HSC (フランス)

対象選手：永里 優季
対象期間：4月～2011年3月
所 属 先：1.FFC Turbine Potsdam (ドイツ)

対象選手：澤 穂希
対象期間：4月～9月
所 属 先：Washington Freedom (アメリカ)

対象選手：宮間 あや
対象期間：4月～9月
所 属 先：Saint Louis Athletica (アメリカ)

対象選手：山口 麻美
対象期間：4月～9月
所属先：Atlanta Beat (アメリカ)

8 U-20 (U-20 女子ワールドカップ ドイツ 2010) 日本女子代表

(1) 海外遠征 (ドイツ)

キャンプ：5月9日(日)～13日(木) 新潟
遠征期間：6月7日(月)～18日(金) ドイツ

期 日：6月10日(木) 18:30
会 場：Sportplatz Josefschule
対戦①：親善試合 U-20 日本女子代表 2-1 (1-1) U-20 アメリカ女子代表

期 日：6月12日(土) 16:00
会 場：Heidewald stadion
対戦②：親善試合 U-20 日本女子代表 0-0 (0-0) FSV Gutersloh

期 日：6月16日(水) 11:00
会 場：Heidewald stadion
対戦③：親善試合 U-20 日本女子代表 2-1 (2-1) U-20 ドイツ女子代表

(2) F I F A U-20 女子ワールドカップドイツ 2010

キャンプ：7月5日(月)～6日(火) 福島/J ヴィ
レッジ

遠征期間：7月7日(水)～23日(金) ドイツ
競技期間：7月13日(火)～8月1日(日)

期 日：7月14日(水) 14:30
会 場：FIFA U-20 Frauen WM Stadion, Augsburg
対戦①：グループステージ 第1戦
U-20 日本女子代表 3-3 (1-3) U-20 メキシコ女子
代表

期 日：7月17日(土) 15:00
会 場：FIFA U-20 Frauen WM Stadion, Augsburg
対戦②：グループステージ 第2戦
U-20 日本女子代表 1-2 (0-2) U-20 ナイジェリア
女子代表

期 日：7月21日(水)
会 場：FIFA U-20 Frauen WM Stadion, Bielefeld
対戦③：グループステージ 第3戦
U-20 日本女子代表 3-1 (1-0) U-20 イングランド
女子代表

9 U-18/19 (U-20 女子ワールドカップ 2012) 日本女子代表

(1) 海外遠征 (Kuban Spring 2011)

遠征期間：2011年3月2日(水)～18日(金)

ロシア/ソチ

競技期間：2011年3月6日(日)～16日(水)

期 日：2011年3月6日(日) 9:30

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ①：グループステージ 第1戦

U-19 日本女子代表 3-0 (1-0) クラスノダル地区女子選抜

期 日：2011年3月8日(火) 10:00

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ②：グループステージ 第2戦

U-19 日本女子代表 6-0 (4-0) U-19 カザフスタン女子代表

期 日：2011年3月10日(木) 10:00

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ③：グループステージ 第3戦

U-19 日本女子代表 3-0 (0-0) アメリカ第1地区女子選抜

期 日：2011年3月12日(土) 10:00

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ④：決勝トーナメント 準々決勝

U-19 日本女子代表 7-0 (2-0) U-19 エストニア女子代表

期 日：2011年3月14日(月) 10:00

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ⑤：決勝トーナメント 準決勝

U-19 日本女子代表 1-0 (0-0) U-19 中国女子代表

期 日：2011年3月16日(水) 17:30

会 場：Sputnik-sport

対 戦 ⑥：決勝トーナメント 決勝

U-19 日本女子代表 1-0 (0-0) U-19 朝鮮民主主義人民共和
国女子代表

順位 優 勝：U-19 日本女子代表

準優勝：U-19 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

3 位：クラスノダル地区女子選抜、U-19 中国女子代表

10 U-17 (U-17 女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ 2010) 日本女子代表

(1) 海外遠征

キャンプ：4月19日(月)～23日(金)

福島/J ヴィ

レッジ

遠征期間：6月7日(月)～16日(水)

アメリカ

期 日 : 6月10日(木) 10:00
会 場 : Broward Regional Park Cricket Stadium
対 戦 ① : 親善試合 U-17 日本女子代表 1-2 (0-0) U-17 カナダ女子代表

期 日 : 6月11日(金) 15:00
会 場 : Broward Regional Park Cricket Stadium
対 戦 ② : 親善試合 U-17 日本女子代表 1-0 (1-0) U-17 アメリカ女子代表

期 日 : 6月13日(日) 15:00
会 場 : Broward Regional Park Cricket Stadium
対 戦 ① : 親善試合 U-17 日本女子代表 1-0 (0-0) U-17 アメリカ女子代表

(2) F I F A U-17 女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ 2010

岡
キャンプ : 8月10日(火)~16日(月) 静岡
8月27日(金)~31日(火) 福島/J ヴィレッジ、静岡
遠征期間 : 9月1日(水)~28日(火) トリニダード・トバゴ
競技期間 : 9月5日(日)~25日(土)

期 日 : 9月6日(月) 16:00
会 場 : Couva/Ato Boldon Stadium
対 戦 ① : グループステージ 第1戦
U-17 日本女子代表 1-4 (0-3) U-17 スペイン女子代表

期 日 : 9月9日(木) 19:00
会 場 : Couva/Ato Boldon Stadium
対 戦 ② : グループステージ 第2戦
U-17 日本女子代表 6-0 (3-0) U-17 ベネズエラ女子代表

期 日 : 9月13日(月) 16:00
会 場 : Scarborough/Dwight Yorke Stadium
対 戦 ③ : グループステージ 第1戦
U-17 日本女子代表 6-0 (1-0) U-17 ニュージーランド女子代表

期 日 : 9月17日(金) 19:00
会 場 : Arima/Larry Gomes Stadium
対 戦 ④ : 決勝トーナメント 準々決勝
U-17 日本女子代表 2-1 (1-0) U-17 アイルランド女子代表

期 日 : 9月21日(火) 19:00
会 場 : Couva/Ato Boldon Stadium
対 戦 ⑤ : 決勝トーナメント 準決勝
U-17 日本女子代表 2-1 (0-0) U-17 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

期 日 : 9月25日(土) 18:00
会 場 : Port Of Spain/Hasely Crawford Stadium
対 戦 ⑥ : 決勝トーナメント 決勝

U-17 日本女子代表 3-3 (2-2、延 0-0) PK4-5 U-17 韓国女子
代表

順位 優勝：U-17 韓国女子代表
準優勝：U-17 日本女子代表
3 位：U-17 スペイン女子代表
4 位：U-17 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

11 なでしこチャレンジプロジェクト

(1) トレーニングキャンプ

期 間：2011 年 2 月 11 日(金)～13 日(日)

大阪

12 フットサル日本代表

(1) 海外遠征(4ヶ国トーナメント)

遠征期間：2010 年 3 月 21 日(日)～4 月 5 日(月)

スペイン

競技期間：4 月 1 日(木)～3 日(土)

期 日：4 月 1 日(木) 17:00

会 場：Arnedo Arena/Arnedo(La Rioja)

対 戦 ①：フットサル日本代表 1-4 フットサルスペイン代表

期 日：4 月 2 日(金)

会 場：Arnedo Arena/Arnedo(La Rioja)

対 戦 ②：フットサル日本代表 2-9 フットサルイタリア代表

期 日：4 月 3 日(土)

会 場：Arnedo Arena/Arnedo(La Rioja)

対 戦 ③：フットサル日本代表 0-1 フットサルルーマニア代表

順位 優勝：フットサルスペイン代表

準優勝：フットサルイタリア代表

3 位：フットサルルーマニア代表

4 位：フットサル日本代表

(2) トレーニングキャンプ

期 間 ①：4 月 19 日(月)～22 日(木)

静岡

期 間 ②：4 月 26 日(月)～29 日(木)

愛知

期 間 ③：9 月 13 日(月)～15 日(水)

千葉

期 間 ④：10 月 4 日(月)～8 日(金)

静岡

期 間 ⑤：11 月 8 日(月)～10 日(水)

岩手

期 間 ⑥：11 月 15 日(月)～17 日(水)

静岡

(3) AFC フットサル選手権 2010 ウズベキスタン 壮行試合

期 日：5月12日(水)19:00 キックオフ
会 場：東京/国立代々木競技場第一体育館
対 戦：フットサル日本代表 4-7(1-2)フットサルロシア代表
入場者数：3,184人

期 日：5月15日(土)13:00 キックオフ
会 場：兵庫/グリーンアリーナ神戸
対 戦：フットサル日本代表 1-5(1-3)フットサルロシア代表
入場者数：2,005人

AFC フットサル選手権 2010 ウズベキスタンに向けた壮行試合 2 試合が、フットサルロシア代表を迎えて、東京、兵庫にて開催された。

東京での第1試合はお互いが得点を奪い合う激しい展開となった。前半3分、7分にロシア代表が立て続けに2点を先取するも、日本代表も12分に小暮選手、21分に星選手が得点し、同点に追いつく。ロシア代表はその後22分、30分、34分、35分と得点を重ね、日本代表もその後小暮選手、上澤選手が2点を返すものの、最終的には更に追加点を奪ったロシア代表が勝利を飾った。

兵庫での第2試合は前試合から引き続き、ロシア代表ペースでの展開となった。ロシア代表は8分、9分、12分と得点し、日本代表も小宮山選手が1点を返すも、後半に入り更に2点を追加したロシア代表が第1試合に続き勝利を収めた。

東京、兵庫の両会場にて、来場者全員に大会リーフレットとJFAブランケットを配布、コンコース上での記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、兵庫会場では試合開始前とハーフタイムに地元子供ダンスチームのパフォーマンスを披露した。

運営全般に関しては、東京都サッカー協会、兵庫県サッカー協会、国立代々木競技場第一体育館およびグリーンアリーナ神戸を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終わることが出来た。

(4) AFC フットサル選手権 2010 ウズベキスタン

キャンプ：5月18日(火)～20日(木) 大阪
遠征期間：5月21日(金)～6月1日(火) ウズベキスタン
競技期間：5月23日(日)～30日(日)

期 日：5月23日(日) 15:00
会 場：IT University Complex
対 戦 ①：グループステージ 第1戦 フットサル日本代表 5-1 (3-0) フットサル中国代表

期 日：5月24日(月) 20:00
会 場：IT University Complex
対 戦 ②：グループステージ 第2戦
フットサル日本代表 10-1 (3-1) フットサルイラク代表

期 日：5月25日(火) 20:00
会 場：Uzbekistan Sports Complex
対 戦 ③：グループステージ 第3戦
フットサル日本代表 1-0 (1-0) フットサルトルクメニスタ

ン代表

期 日 : 5月27日(木) 14:00
会 場 : Uzbekistan Sports Complex
対 戦 ④ : 決勝トーナメント 準々決勝
フットサル日本代表 4-0 (2-0) フットサルキルギス代表

期 日 : 5月28日(金) 19:30
会 場 : Uzbekistan Sports Complex
対 戦 ⑤ : 決勝トーナメント 準決勝
フットサル日本代表 0-7 (0-2) フットサルイラン代表

期 日 : 5月30日(日) 15:00
会 場 : Uzbekistan Sports Complex
対 戦 ⑥ : 決勝トーナメント 3/4位決定戦
フットサル日本代表 6-1 (3-0) フットサル中国代表

順位 優 勝 : フットサルイラン代表
準優勝 : フットサルウズベキスタン代表
3 位 : フットサル日本代表
4 位 : フットサル中国代表

(5) 海外遠征(中国国際フットサルトーナメント 2010)

遠征期間 : 6月4日(金)~11日(金) 中国
競技期間 : 6月8日(火)~10日(木)

期 日 : 6月8日(火) 17:00
会 場 : Dragon Sports Center Stadium
対 戦 ① : フットサル日本代表 7-1 (3-1) フットサル中国代表

期 日 : 6月9日(水)
会 場 : Dragon Sports Center Stadium
対 戦 ② : フットサル日本代表 2-9 (1-4) フットサルブラジル代表

期 日 : 6月10日(木)
会 場 : Dragon Sports Center Stadium
対 戦 ③ : フットサル日本代表 3-2 (0-1) フットサルイラン代表

順位 優 勝 : フットサルブラジル代表
準優勝 : フットサル日本代表
3 位 : フットサル中国代表
4 位 : フットサルイラン代表

(6) 海外遠征

キャンプ : 12月7日(火)~8日(水) 茨城
競技期間 : 12月9日(木)~13日(月) タイ

期 日 : 12月10日(金) 15:30

会 場 : Thai-Japanese Stadium

対 戦 ① : フットサル日本代表 5-2 (4-1) フットサルベトナム代表

期 日 : 12月11日(土) 15:00

会 場 : Thai-Japanese Stadium

対 戦 ② : フットサル日本代表 4-3 (3-2) フットサルタイ代表

期 日 : 12月12日(日) 15:00

会 場 : Thai-Japanese Stadium

対 戦 ② : フットサル日本代表 0-2 (0-1) フットサルタイ代表

13 フットサル日本女子代表

(1) 海外遠征(第1回世界女子フットサルトーナメント)

遠征期間 : 12月4日(土)~13日(月)

スペイン

競技期間 : 12月6日(月)~11日(土)

期 日 : 12月6日(月) 17:00

会 場 : Jorge Garrajosa

対 戦 ① : グループステージ 第1戦

フットサル日本女子代表 2-1 (0-1) フットサルグアテマラ女子代表

期 日 : 12月7日(火) 17:00

会 場 : Jorge Garrajosa

対 戦 ① : グループステージ 第2戦

フットサル日本女子代表 1-2 (0-1) フットサルロシア女子代表

期 日 : 12月8日(水) 19:30

会 場 : Jorge Garrajosa

対 戦 ① : グループステージ 第3戦

フットサル日本女子代表 1-6 (0-5) フットサルスペイン女子代表

14 ビーチサッカー日本代表

(1) トレーニングキャンプ

期 間 ① : 9月7日(火)~9日(木)

静岡

期 間 ② : 1月27日(木)~31日(月)

沖縄

期 間 ③ : 2月10日(木)~13日(日)

沖縄

(2) 国際親善試合

キャンプ : 11月2日(火)~11月5日(金)

沖縄

期 日 : 11月6日(金) 13:30

会 場 : 沖縄/宜野湾市トロピカルビーチ

対 戦 ① : ビーチサッカー日本代表 1-7 (0-2, 0-0, 1-5) ビーチサッカーイラン代

表

期 日：11月7日(土) 13:30
会 場：沖縄/宜野湾市トロピカルビーチ
対 戦 ②：ビーチサッカー日本代表 0-0 (0-0、0-0、0-0) ビーチサッカーイラン代

表

(3) 国際親善試合 (対 イラン)

第1戦

期 日：11月6日(土) 13:300 キックオフ
会 場：沖縄/宜野湾市トロピカルビーチ
対 戦：ビーチサッカー日本代表 1-7 (0-2, 0-0, 1-5) ビーチサッカーイラン代表
入場者数：490人

第2戦

期 日：11月7日(日) 13:300 キックオフ
会 場：沖縄/宜野湾市トロピカルビーチ
対 戦：ビーチサッカー日本代表 0-0 (0-0, 0-0, 0-0) ビーチサッカーイラン代表
入場者数：490人

ビーチサッカー日本代表の強化合宿に伴い、急遽11月6日、7日の2日間でビーチサッカーイラン代表を沖縄に迎え、宜野湾市トロピカルビーチで国内では初となる国際親善試合を行うこととなった。開催決定から大会までの時間が少なかったが、直前に行われた全国ビーチサッカー大会と会場や運営体制を同様に計画を進めたことにより、大会開催までをスムーズに進めることができた。

第1戦は第1Pに2点を先行され、第2Pに猛攻を仕掛けたが得点を奪えず、第3Pはイランに大量5失点で第1戦は1対7で敗れた。

第2戦は日本代表の本来の中心メンバーを編成し、各ピリオドともに白熱したゲーム運びで、砂浜での迫力あるサッカーを両チーム共に魅せてくれたが、お互いに一步も譲らず第2戦は0対0で引き分けた。

(4) アジアビーチゲームス

遠征期間：12月2日(木)～18日(土) オマーン
競技期間：12月8日(水)～16日(金)

期 日：12月8日(水) 09:00
会 場：AL Musanna sports city
対 戦 ①：グループステージ 第1戦
ビーチサッカー日本代表 8-2 (4-0、2-1、2-1) ビーチサッカータイ代表

期 日：12月8日(水) 15:00
会 場：AL Musanna sports city
対 戦 ②：グループステージ 第2戦
ビーチサッカー日本代表 3-1 (1-0、1-0、1-1) ビーチサッカーレバノン代表

期 日：12月12日(水) 17:30

会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ③ : グループステージ 第3戦
ビーチサッカー日本代表 1-2 (0-0、0-1、1-1) ビーチサッカーイラン
代表

期 日 : 12月8日(水) 17:30
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ④ : 決勝トーナメント 準々決勝
ビーチサッカー日本代表 2-2 (0-1、0-1、2-0、延0-0) PK1-2
ビーチサッカーUAE代表

(5) FIFA ビーチサッカーワールドカップ 2011 アジア地区予選

遠征期間 : 2011年2月21日(月)~3月6日(日) UAE、オ
マーン

競技期間 : 2011年2月27日(日)~3月4日(金)

期 日 : 2011年2月27日(日) 15:45
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ① : グループステージ 第1戦
ビーチサッカー日本代表 9-4 (2-1、2-1、5-2) ビーチサッカーシリア代表

期 日 : 2011年3月1日(火) 15:45
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ② : グループステージ 第2戦
ビーチサッカー日本代表 4-5 (1-2、2-1、0-0、延1-2) ビーチサッカーイ
ラン代表

期 日 : 2011年3月2日(水) 14:15
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ③ : 決勝トーナメント 準々決勝
ビーチサッカー日本代表 6-2 (1-0、4-0、1-2) ビーチサッカーバーレーン
代表

期 日 : 2011年3月3日(木) 15:30
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ④ : 決勝トーナメント 準決勝
ビーチサッカー日本代表 2-1 (1-0、1-0、0-1) ビーチサッカーUAE代表

期 日 : 2011年3月4日(金) 17:00
会 場 : AL Musanna sports city
対 戦 ⑤ : 決勝トーナメント 決勝
ビーチサッカー日本代表 2-1 (0-1、0-0、2-0) ビーチサッカーオマーン代
表

順位 優 勝 : ビーチサッカー日本代表
準優勝 : ビーチサッカーオマーン代表
3 位 : ビーチサッカーイラン代表
4 位 : ビーチサッカーUAE代表

II 競技会開催（派遣）事業

寄附行為第4条

- 五 サッカーの全日本選手権大会その他の競技会の開催に関すること
 - 七 国外へのチーム派遣に関すること
 - 八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること
 - 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること
- に基づく事業

1 国内競技会（主催）

(1) 第90回天皇杯全日本サッカー選手権大会

開催期間：9月3日（金）～2011年1月1日（土・祝）
開催会場：東京/国立霞ヶ丘競技場 他
決勝戦：2011年1月1日（土・祝） 東京/国立競技場
鹿島アントラーズ 2-1（1-0）清水エスパルス
優勝：鹿島アントラーズ（J1）
準優勝：清水エスパルス（J1）
第3位：FC東京（J1）、ガンバ大阪（J1）
フェアプレー賞：該当チームなし
入場者数：41,348人

第90回を迎えた天皇杯はJ1-18チーム、J2-19チーム、JFL-3チーム、大学-1チームの41のシードチームに、都道府県代表47チームを合わせた合計88チームの参加により開催された。

決勝戦は、今季Jリーグ4連覇を逃しタイトル獲得を目指す鹿島アントラーズと、第81回（2001年）大会以来2度目の優勝を目指す清水エスパルスの対戦となった。

前半26分、CKを頭で合わせ鹿島が先制。前半は終始鹿島ペースであった。後半に入ると清水の攻勢にあい一度は追いつかれるも、後半32分、ゴール正面からのFKを直接決め、これが決勝点となり、第87回（2007年）大会以来3大会ぶりに鹿島に天皇杯が授与され、またAFCチャンピオンズリーグ2011への出場権が与えられた。

なお決勝戦の入場者数は41,348人（※89回大会決勝観客数：42,140人）、全試合の総入場者数は347,361人（※89回大会総入場者数：363,741人）であった。

(2) 2010 Jリーグディビジョン1（J1）

開催日時：ディビジョン1 2010年3月6日（土）～12月4日（土）
会場：全国各地
順位：優勝 名古屋グランパス
2位 ガンバ大阪
3位 セレッソ大阪
4位 鹿島アントラーズ
5位 川崎フロンターレ
6位 清水エスパルス
7位 サンフレッチェ広島
8位 横浜F・マリノス
9位 アルビレックス新潟
10位 浦和レッズ
11位 ジュビロ磐田
12位 大宮アルディージャ

- 13位 モンテディオ山形
- 14位 ベガルタ仙台
- 15位 ヴィッセル神戸
- 16位 FC東京 (J2 降格)
- 17位 京都サンガFC (J2 降格)
- 18位 湘南ベルマーレ (J2 降格)

(3) 2010 J リーグディビジョン2 (J 2)

開催日時：ディビジョン2 2010年3月6日(土)～12月4日(土)

会場：全国各地

順位：優勝 柏レイソル

- 2位 ヴァンフォーレ甲府
- 3位 アビスパ福岡
- 4位 ジェフユナイテッド千葉
- 5位 東京ヴェルディ
- 6位 横浜FC
- 7位 ロアッソ熊本
- 8位 徳島ヴォルティス
- 9位 サガン鳥栖
- 10位 栃木SC
- 11位 愛媛FC
- 12位 ザスパ草津
- 13位 コンサドーレ札幌
- 14位 FC岐阜
- 15位 大分トリニータ
- 16位 水戸ホーリーホック
- 17位 ファジアーノ岡山
- 18位 カターレ富山
- 19位 ギラヴァンツ北九州

(4) 2010 J リーグヤマザキナビスコカップ

開催期間：2010年3月31日(水)～11月3日(水・祝)

会場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場

予選リーグ：2010年3月31日(水)～6月9日(水)

決勝トーナメント：9月1日(水)～11月3日(火・祝)

決勝：11月3日(水・祝)14:05キックオフ 東京/国立競技場

ジュビロ磐田 5-3 (1-1, 延前 2-1, 延後 1-0) サンフレッチェ広島

優勝：ジュビロ磐田

準優勝：サンフレッチェ広島

第3位：川崎フロンターレ、清水エスパルス

(5) FUJ I XEROX SUPER CUP 2011

開催日：2011年2月26日(土)13:35キックオフ

会場：神奈川/日産スタジアム

試合：名古屋グランパス 1-1(PK3-1) 鹿島アントラーズ

入場者数：35,963人

(6) 第12回日本フットボールリーグ

開催日時：4月23日(土)～12月11日(日)

会場：全国各地
順位：○優勝 ガイナーレ鳥取
2位 SAGAWA SHIGA FC
3位 町田ゼルビア
4位 Honda FC
5位 V・ファーレン長崎
6位 佐川印刷SC
7位 松本山雅FC
8位 ブラウブリッツ秋田
9位 ツエーゲン金沢
10位 FC琉球
11位 MIOびわこ草津
12位 横河武蔵野FC
13位 ホンダロック
14位 ソニー仙台FC
15位 栃木ウーヴァFC
16位 ジェフリザーブズ
△17位 アルテ高崎
■18位 流通経済大学FC
(○：J2昇格、■：降格、△：入替戦)

<入れ替え戦>

【第1戦】

開催日：2010年12月11日(土) 13:00 キックオフ

会場：兵庫県/五色台運動公園 アスパ五色メイングラウンド[アスパ^o五色]

色]

試合：三洋洲本 0-3 (0-2) アルテ高崎

入場者数：680人

【第2戦】

開催日：2010年12月19日(日) 13:00 キックオフ

会場：群馬県/高崎市浜川競技場[浜川]

試合：三洋洲本 1-1 (0-1) アルテ高崎

入場者数：1,173人

(7) 第46回全国社会人サッカー選手権大会

開催期間：10月15日(金)～20日(水)

開催会場：山口/下関市宮下関陸上競技場ほか

決勝戦：10月20日(水) 13:00 キックオフ 於 下関市宮下関陸上競技場

カマタマーレ讃岐 2-0 (0-0) AC長野パルセイロ

結果：優勝 カマタマーレ讃岐 (四国/香川)

第2位 AC長野パルセイロ (北信越/長野)

第3位 S. C. 相模原 (関東/神奈川)

第4位 福島ユナイテッドFC (東北/福島)

フェアプレー賞：該当なし

全国社会人サッカー選手権大会は46回目を迎え、第66回国民体育大会(おいでませ!山口国体)サッカー競技リハーサル大会を兼ねて実施された。

42回から上位チームは全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権が与えられており、参加32チームのモチベーションが非常に高く熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は初優勝を狙うカマタマーレ讃岐と2年ぶり2度目の優勝を目指すAC長野パルセイロとの対戦となった。

前半から接戦となり、後半の 61 分にチャンスを活かしカマタマーレ讃岐が先制点を挙げた。終了間際 80+4 分に点を重ねたカマタマーレ讃岐が初優勝を勝ち取った。

尚、第 34 回全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権は、本大会上位 3 チームが出場権を得ているため、4 位の福島ユナイテッド F C が獲得した。

(8) 第 34 回全国地域サッカーリーグ決勝大会

開催期間	1 次ラウンド	11 月 21 日 (日) ~23 日 (火・祝)	
	決勝ラウンド	12 月 3 日 (金) ~5 日 (日)	
開催会場	1 次ラウンド	茨城/ひたちなか市総合運動公園陸上競技場 静岡/藤枝総合運動公園サッカー場 高知/県立春野総合運動公園陸上競技場	
	決勝ラウンド	千葉/市原緑地運動公園臨海競技場	
結果	優勝	カマタマーレ讃岐	(四国/香川)
	準優勝	AC長野パルセイロ	(北信越/長野)
	第 3 位	三洋電機洲本サッカー部	(関西/兵庫)
	第 4 位	NPO 横浜スポーツ&カルチャークラブ (Y. S. C. C.)	(関東/神奈川)
	フェアプレー賞	該当なし	

全国地域サッカーリーグ決勝大会は 34 回目を迎え、今年からチーム数を 16 から 12 に変更し、J F L を目指すチームがさらに絞られた形となるためレベルが向上し熱戦が繰り広げられた。昨年と同様 1 次ラウンドと決勝ラウンドの間を 2 週あけての開催となった。

1 次ラウンドは茨城県、静岡県、高知県の 3 会場で開催され、各グループとも最終戦までもつれ込み混戦となった。J F A 優遇措置承認された S. C. 相模原は最終戦の 87 分で得点され決勝 R 進出が叶わなかった。今回から各グループ 2 位の最上位が決勝 R に進出することになり、勝点 1 点勝った AC 長野パルセイロが進出となった。

千葉国体と同じ市原市の臨海競技場で開催された決勝ラウンドには、地域代表の 4 チームが進出し接戦となった。

最終日第 1 試合目 (横浜対長野) が引分けとなり、パルセイロは勝点 5 で得失点が +4 とリードしていたので大会 2 位となり J F L 昇格の権利を得た。Y. S. C. C. が敗れたため 4 位が確定した。

2 試合目 (洲本対讃岐) 三洋電機洲本が勝てば大会 1 位で昇格、負ければ入替戦となるため必死の猛攻であったが、カマタマーレが勝利し優勝を飾った。

カマタマーレ讃岐と AC 長野パルセイロは、2011 年度 J F L へ自動昇格となる。第 3 位の三洋電機洲本は、J F L 17 位アルテ高崎と 12/11 於兵庫県・12/19 於群馬県で入替戦が実施される。

(9) 第 59 回全日本大学サッカー選手権大会

開催日時	12 月 18 日 (土) ~2011 年 1 月 5 日 (水)		
会場	国立競技場他		
決勝	2011 年 1 月 5 日 (水) 於 国立競技場 キックオフ 14:00 中京大学 1-2 (0-0. 1-0. 0-0. 0-1) 関西大学		
優勝	関西大学 (関西 2・大阪)		
準優勝	中京大学 (東海 2・愛知)		
第 3 位	筑波大学 (関東 2・茨城)、高知大学 (四国・高知)		
フェアプレー賞	該当なし		

入場者数：5,519人

平成17年度より決勝戦を全日本大学女子選手権大会決勝と同日同会場の国立競技場で開催されている。

決勝戦は好天に恵まれ、本大会33回目出場の中京大学と19回出場の関西大学との対戦となった。

前半18分に関西大学がチャンスを生かし先制点を挙げた。後半90+4分アディショナルタイムに中京大学はFKより得点し同点とした。

延長戦も接戦となり後半116分関西大学は追加点を重ね、43年ぶり2回目の優勝を飾った。

(10) 第34回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

開催日時：7月4日（日）～10日（土）

会場：大阪/大阪長居スタジアム他

決勝：7月10日（土）14：00 於 大阪/大阪長居スタジアム

中京大学 2-3 (1-1.1-1.0-0.0-1) 駒澤大学

優勝：駒澤大学（関東代表2・東京）

準優勝：中京大学（東海代表・愛知）

第3位：国士舘大学（関東代表4・東京）、仙台大学（東北代表・宮城）

フェアプレー賞：該当なし

入場者数：1000人

各地域予選を勝ち抜いた16チームが参加し熱戦を繰り広げた。

今回は関西以西が2回戦で姿を消し、準決勝は東北・関東・東海の地域代表の対戦となった。決勝は東海代表の中京大学と、関東代表の駒澤大学との対戦となった。試合は接戦となり前半17分に中京大学が先制したが、26分に駒澤大学が追いつき、後半65分に中京が得点しリードをしたが終了間際に駒澤大学が同点にした。延長前半はともに得点ならず、後半にチャンスから得点した駒澤大学が6年ぶり6回目の優勝を飾った。

駒澤大学は第90回天皇杯と第59回全日本大学選手権大会への出場権を得ることになった。

(11) 第25回デンソーカップチャレンジサッカー 堺大会

開催日時：2011年3月4日（金）～6日（日）

会場：大阪/J-GREEN堺

決勝：2011年3月6日（日）於 J-GREEN堺 キックオフ13：00

全日本大学選抜 1-0 (1-0) 関東選抜A

優勝：全日本大学選抜

準優勝：関東選抜A

第3位：関東選抜B

25回を迎える本大会は、大阪府堺市のJ-GREEN堺で開催された。

今回は、8月開催の第26回ユニバーシアード2011深圳に向けて編成した全日本大学選抜チームが強化のため本大会に参加した。

決勝戦は、全日本大学選抜と関東選抜Aの対戦となった。

前半に全日本大学選抜が先制し、後半は両チームとも得点はなく、全日本大学選抜が優勝した。

全日本大学選抜チームは、海外遠征を実施し、「デンソーカップサッカー第8回大学

日韓定期戦(3月27日(日)13:30キックオフ 於 安養陸上競技場/韓国ソウル市)で全韓国大学選抜と対戦する。

(12) デンソーカップ第7回大学日韓定期戦

開催日時:2010年3月28日(日)
会場:東京/国立競技場
対戦:2010年3月28日(日)於 国立競技場 キックオフ13:30
全日本大学選抜 1-1 (1-0,0-1,0-0,0-0) 全韓国大学選抜
優勝:全韓国大学選抜、全日本大学選抜
入場者数:3,121人

7回を迎える本大会の全日本大学選抜チームは、第24回デンソーカップチャレンジサッカー西都市大会の出場選手から選考され、オーストラリアに強化遠征を行った22名が出場した。

寒波がおとずれ非常に寒い中での試合となった。試合は、前半31分チャンスを活かした日本が先制点を挙げた。後半58分に韓国に得点され、延長にはいるも両チーム得点につながらず引き分けとなり、両チーム優勝となった。韓国との対戦は通算3勝3敗1分となった、共にホームでの負けは0となる。来年度の第8回定期戦は、韓国で対戦する。

(13) 高円宮杯第21回全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会

開催期間:9月4日(土)~10月11日(月・祝)
開催会場:国立競技場、埼玉スタジアム2002 他
決勝:10月11日(月・祝)埼玉スタジアム2002
サンフレッチェ広島F.Cユース 2-1 (0-1,2-0) FC東京U-18
入場者数:6,860人
優勝:サンフレッチェ広島F.Cユース(中国代表・広島県)
準優勝:FC東京U-18(関東代表・東京都)
第3位:三菱養和サッカークラブユース(関東代表・東京都)、静岡学園高校(東海代表・静岡県)
フェアプレー賞:該当チーム無し
得点王:砂川 優太郎(サンフレッチェ広島F.Cユース):6得点

高円宮杯第21回全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会は、9地域で行われたプリンスリーグを勝ち抜いた20代表チームと、高校総体およびアディダスカップ(クラブユース選手権)それぞれの優勝・準優勝チームを加えた合計24チームが参加し、高校生年代の日本一を決める大会として熱戦が繰り広げられた。

1次ラウンドから各グループで熱戦が繰り広げられ、関東プリンスリーグ優勝のFC東京U-18、昨年度チャンピオンの横浜F・マリノスユース、アディダスカップ優勝の東京ヴェルディユース、高校総体優勝の市立船橋高校が順当に決勝トーナメント進出を決めた一方で、アディダスカップ準優勝の柏レイソルU-18が予選ラウンドで敗退する波乱もあった。

準決勝は雨の中、第1試合でサンフレッチェ広島F.Cユースと静岡学園高校、第2試合でFC東京U-18と三菱養和サッカークラブユースの東京都同士の試合となり、両試合共接戦となったがサンフレッチェ広島F.CユースとFC東京U-18が埼玉スタジアム2002で行われる決勝に駒を進めた。

決勝戦は晴天の下で7,000人程の観客が声援をおくる中に行われた。安定した守備力が持ち味のFC東京U-18が序盤から優位に試合を進め、前半29分に佐々木選手が先制点を決めた。その後、サンフレッチェ広島F.Cユースが前半終盤から

反撃に出、前半終了間際に越智選手が鮮やかな同点ゴールを決める。後半になってもサンフレッチェ広島 F.C ユースが攻め続け、59 分に混戦の中、越智選手が逆転ゴールを叩き込んだ。その後の FC 東京 U-18 の猛攻を何とか耐えてサンフレッチェ広島 F.C ユースが 6 年ぶり 2 回目の優勝を果たした。

大会通して競技運営をサポートしていただいた主管協会の役員、スポンサー、その他多くの関係者の協力によって、本年度の大会は無事に終了した。

(14) adidas CUP 2010 第 34 回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会

開催期間：7 月 23 日(金)～8 月 1 日(日)

開催会場：福島/J ヴィレッジ、神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場

決 勝：8 月 1 日(日) 神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場

柏レイソル U-18 1-2 (1-0、0-1、0-1、0-0) 東京ヴェルディユース

優 勝：東京ヴェルディユース (東京都)

準 優 勝：柏レイソル U-18 (千葉県)

第 3 位：横浜 F・マリノスユース (神奈川県)、名古屋グランパス U18 (愛知県)

フェアプレー賞：該当チームなし

MVP：小林 祐希 (東京ヴェルディユース)

MIP：相馬 大士 (柏レイソル U-18)

得 点 王：金村 賢志郎 (愛媛 FC ユース) 6 点

日本のクラブチーム(U-18)の頂点を争う大会として今年で 34 回目を迎えた日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会は、グループリーグから準々決勝までを J ヴィレッジにて開催し、準決勝・決勝戦をニッパツ三ツ沢球技場にて行った。

決勝は、2 大会ぶりに決勝進出した柏レイソル U-18 と 2005 年以來の優勝を狙う東京ヴェルディユースとの対戦となった。

前半は柏レイソルが優位に試合を進め先制点をあげたが、後半に入って東京ヴェルディが息を吹き返し同点に持ちこむ。その後は両チームとも勝ち越せず、延長戦に突入。延長前半も終わろうかという 100 分過ぎに東京ヴェルディの小林選手がこの日 2 得点目となる直接フリーキックを決めついに勝ち越す。そのまま試合終了となり東京ヴェルディユースが 5 年ぶり 13 回目となる優勝を成し遂げた。

(15) 第 89 回全国高等学校サッカー選手権大会

開催期間：12 月 30 日(木)～2011 年 1 月 10 日(月・祝)

決 勝：2011 年 1 月 10 日(月・祝) 東京/国立競技場

久御山高等学校 3-5 (0-2, 3-3) 滝川第二高等学校

優 勝：滝川第二高等学校 (兵庫県)

準 優 勝：久御山高等学校 (京都府)

第 3 位：流通経済大学附属柏高等学校 (千葉県)、立正大学湊南高等学校 (島根県)

フェアプレー賞：流通経済大学附属柏高等学校

入場者数：35,687 人

第 89 回全国高等学校サッカー選手権大会決勝は、両校とも初優勝を狙う久御山と滝川第二との対戦となった。両校からの大応援団を含む 3 万人を超える観衆が見守る中、前半 24 分に、滝川第二浜口選手が先制点を挙げる。さらに同じく滝川第二 F W の樋口選手が追加点をあげ、前半は 2-0 滝川第二リードで終了する。

後半になると、共に積極的にゴールを目指す激しい展開となる。次々にゴールが生まれ、結果球際の強さとフィニッシュの精度に勝る滝川第二が初の栄冠を手にした。

本大会は開幕戦から全体的に天候にも恵まれ、多くのスポンサーと運営担当者ほか関係者の協力のおかげで無事に終了した。

(16) 高円宮杯第 22 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

開催日時 : 12 月 19 日(日)~29 日(水)
会場 : 東京、愛知、大阪、徳島、大分
決勝 : 12 月 29 日(水) 11:30 キックオフ
京都サンガ F.C U-15 0-2 (0-0, 0-2) 名古屋グランパス U-15
優勝 : 名古屋グランパス U-15 (愛知県)
準優勝 : 京都サンガ F.C U-15 (京都府)
第 3 位 : ヴィッセル神戸ジュニアユース (兵庫県)、横浜 F・マリノスジュニアユース追浜 (神奈川県)
フェアプレー賞 : 名古屋グランパス U-15
得点王 : 北川 柊斗(名古屋グランパス U-15)、岩元 颯オリビエ((京都サンガ F.C U-15)
田中 健太 (横浜 F・マリノスジュニアユース追浜) 5 得点
入場者数 : 5,740 人

高円宮杯第 22 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権は、昨年と方式を変更して、出場 32 チームにてトーナメント方式で行われた。

1 回戦では J クラブが強さを発揮し、中学校チームや地域クラブに大量得点で勝利するなど強豪チームが順当に勝ち上がった。結果的に、2 回戦に進出した 16 チーム中、J クラブ 12 チーム、地域クラブ 4 チームとなり、中学校チーム・四国地域・北信越チーム・九州チームは全て 1 回戦敗退となった。

2 回戦以降も J クラブが順当に勝ち進み、中でも名古屋グランパス U-15 は、1 回戦で愛媛 F C ジュニアユースを 8-0 で破ると、勢いそのままに 2 回戦、準々決勝でも対戦チームを完封し、準決勝では連覇を狙うヴィッセル神戸ジュニアユースを破り、決勝に駒を進めた。また、プレミアカップ覇者の関西第 1 シード京都サンガ F.C U-15 も順当に勝ち上がり、最大の武器の攻撃力を活かし、準決勝までに大会最多の 15 得点を上げ決勝進出を果たした。

決勝戦は、攻撃の京都サンガと守備の名古屋グランパスの対戦となり、前半は 0-0 と互いに譲らぬ展開となった。後半に入っても拮抗した戦いが続いたが、結果的に 2-0 のスコアで名古屋グランパス U-15 が大会無失点のまま 2 回目の優勝を果たした。

フェアプレー賞は名古屋グランパス U-15 が獲得し、得点王には名古屋グランパス U-15 から北川選手、京都サンガ F.C U-15 から岩元選手、横浜 F・マリノスジュニアユース追浜から田中選手の 3 選手が 5 得点で同時受賞した。

本大会はほぼ全日程天候に恵まれ、また、主管都道府県サッカー協会と協賛・協力社のご尽力のもと無事に終了した。

(17) adidas CUP 2010 第 25 回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

開催期間 : 8 月 14 日(土)~23 日(月)
開催会場 : 福島/J ヴィレージ
決勝 : 8 月 23 日(月) 福島/J ヴィレージ
ジュビロ磐田ジュニアユース 2-3 (1-1, 1-2) 清水エスパルスジュニアユース
優勝 : ジュビロ磐田ジュニアユース
準優勝 : 清水エスパルスジュニアユース
第 3 位 : サンフレッチェ広島 F.C ジュニアユース、浦和レッドダイヤモンズジュニアユース

フェアプレー賞：清水エスパルスジュニアユース
MVP：鈴木 聖矢（清水エスパルスジュニアユース）
MIP：中野 誠也（ジュビロ磐田ジュニアユース）
得点王：國分 将（コンサドーレ札幌 U-15）、武 颯（横浜 F・マリノスジュニアユース追浜）
海野 智貴（清水エスパルスジュニアユース）

日本のクラブユース(U-15)の頂点を争う大会として、今年で25回目を迎えたクラブユースサッカー選手権(U-15)大会。決勝戦は、ジュビロ磐田ジュニアユースと、1997年以来決勝進出をした清水エスパルスジュニアユースとの対決となった。

試合はジュビロ磐田の中野選手が14分に先制点をあげたもののすぐさま清水エスパルスの海野選手が同点とし、前半は1-1で終える。後半は逆に清水エスパルスがペースを掴み勝ち越し点をあげる。しかしながらジュビロ磐田も反撃し再び中野選手が決め試合を振り出しにする。延長戦に入るかと思われた77分、清水エスパルスの鈴木選手が中央からの崩しで抜け出し決勝点をあげる。この結果、清水エスパルスジュニアユースが13年ぶりとなる4回目の優勝を果たした。

(18) メニコンカップ2010 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)

開催日：9月12日（日）
開催会場：愛知/名古屋市瑞穂球技場
対戦：オールイースト・東軍 2-3 (1-1, 1-2) オールウエスト・西軍
入場者数：9,404人
MVP：石川大貴（WEST/名古屋グランパスU15）
敢闘賞：北川航也（WEST/清水エスパルスジュニアユース）
川上盛司（EAST/鹿島アントラーズジュニアユース）

今回で第16回を迎える「メニコンカップ2010 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)」は、adidas CUP2010 第25回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会の優秀選手として選出された選手を一同に集めた大会として実施されている。

本年は、キックオフからU-15年代のオールスター戦らしい拮抗した試合展開となり前半を1-1で終えたが、後半は点の取り合いとなり、オールウエスト（西軍）が3-2で勝利をおさめた。暑い中での試合となったが9千人を超える観客のなかで精一杯のプレーを見せていた。

この結果により、通算成績はオールイースト（東軍）9勝、オールウエスト（西軍）7勝となりました。

(19) 全国中学校体育大会/第41回全国中学校サッカー大会

開催日時：8月18日（水）～23日（月）
会場：山口/防府市陸上競技場 他
決勝：8月23日（月）
常葉学園橘中学校（静岡県）4-0 (1-0, 3-0) 藤沢市立村岡中学校（神奈川県）
優勝：常葉学園橘中学校（東海・静岡県）
準優勝：藤沢市立村岡中学校（関東・神奈川県）
第3位：長崎南山中学校（九州・長崎県）、高槻市立第九中学校（関西・大阪府）
フェアプレー賞：高槻市立第九中学校（関西・大阪府）

本年度の全中大会は山口県山口市・防府市の各会場で行われ、どの会場も天候に恵ま

れ、また、芝生の整備が行き届いた素晴らしいピッチコンディションのもと、32 の出場チームによる熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、常葉学園橘中学校と藤沢市立村岡中学校の対戦となった。試合は常葉学園橘中学校が優勢に試合を進め、前半 11 分に後藤選手が先制点を上げる。その後も安定した守備陣と、交代選手をうまく使い後半にも 3 点追加点を上げた。結果、常葉学園橘中学校が 7 年ぶり 2 回目の優勝を飾った。田嶋副会長が開会式の挨拶で触れた、リスペクトの精神を選手も守り、とあるチームが試合終了後自チームだけでなく相手チームの観客に感謝の挨拶をしたことは非常に印象的な光景であった。

(20) J F A プレミアカップ 2010 supported by NIKE

開催日時：5 月 2 日(日)～4 日(火・祝)

会 場：福島/J ヴィレッジ

決 勝：5 月 4 日(火・祝)

名古屋グランパス U15 1-3 (前 0-2、後 1-1) 京都サンガ F.C. U-15

優 勝：京都サンガ F.C. U-15 (関西第二・京都)

準 優 勝：名古屋グランパス U15 (東海・愛知)

第 3 位：長岡ジュニアユース FC (北信越第一・新潟)、大分トリニータ U-15 (九州・大分)

フェアプレー賞：名古屋グランパス U15

観 客 数：400 人

本大会は、中学 1・2 年年代のみが出場できる U-14 年代で唯一の全国公式戦で、J ヴィレッジの天然芝ピッチ 6 面を使用して開催された。

1 次ラウンドは 12 チームを 3 グループに分けてリーグ戦を行ない、各グループ 1 位と、各グループ 2 位のうち成績上位の 1 チームの計 4 チームで決勝トーナメントを行なった。

1 次ラウンドでは多くの保護者や観戦者の見守る中、各ピッチに於いて熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は約 400 人の観客の声援の中、名古屋グランパス U15 と京都サンガ F.C. U-15 が世界大会への出場切符をかけて対決した。

両チーム一進一退の攻防を繰り広げるも、前半 18 分にオウンゴールで名古屋が失点。続けて 23 分に京都 11 番が追加点をあげ 2-0 で折り返した。

後半は京都ペースで試合が進むも、54 分に名古屋 9 番が本大会得点王ともなる 1 点を返すゴールを決める。以降、勢いに乗った名古屋は幾度のチャンスを作るも得点には至れず。全員での攻めの姿勢を見せたが逆にカウンターにあい、後半ロスタイムに京都 9 番が勝利を決定づける 3 点目をあげ試合終了。

保護者や参加チームなど多くの観客が見守る中、最後まで集中力を切らさなかった京都サンガ F.C. U-15 が、本大会出場 7 回目にして初の優勝を果たした。

優勝した京都サンガ F.C. U-15 には、8 月上旬にイギリス/マンチェスターで行なわれる世界大会「マンチェスター・ユナイテッド・プレミアカップ・ワールド・ファイナルズ」への出場権が与えられた。

大会期間中は天候にも恵まれ、ピッチコンディションも良く、主管の財団法人福島県サッカー協会、協賛社の株式会社ナイキジャパン様、他関係者のご協力のもと大会は無事終了した。

(21) 第 34 回全日本少年サッカー大会

開催日時：7 月 31 日(土)～8 月 7 日(土)

会 場：福島/J ヴィレッジ、東京/西が丘サッカー場

決 勝：8月7日(土) 東京/西が丘サッカー場

ディアブロッサ高田 FC U-12 0-2 (0-0、0-2) バディーサッカークラブ

優 勝：バディーサッカークラブ (神奈川)

準優勝：ディアブロッサ高田 FC U-12 (奈良)

第3位：EXE90 FC Jr (大阪)、柏レイソル U-12 (千葉)

フェアプレー賞：愛知フットボールクラブ U-12 (愛知)

敢闘賞：ディアブロッサ高田 FC U-12 (奈良)

努力賞：EXE90 FC Jr (大阪)

グッドマナー賞：柏レイソル U-12 (千葉)

今年度の全国大会は、口蹄疫被害の影響で県大会が中止され、代表チームの選出を辞退した宮崎県からの代表チームを除く 46 都道府県代表 47 チームで行われた。

7月31日に行われた開会式では、熊本県代表 ソレッソ熊本ヴィットーリアのキャプテン 西村侑真選手が、「出場を果たせなかった宮崎県のサッカー仲間の分まで正々堂々と戦い、リスペクトの精神と笑顔の溢れる大会にしたい」と素晴らしい選手宣誓で観客と関係者の感動を誘い、34回大会が開幕した。

1次ラウンドは出場 47 チームを 6 チームずつ 8 グループに分けてリーグ戦を行い、上位 2 チームが決勝トーナメントへ進出する総当たり方式で行われた。

コンサドーレ札幌、柏レイソルなど、本大会出場が常連となった Jクラブが順調に勝ち抜く一方で、鹿島アントラーズ、ベガルタ仙台などが 1 次ラウンドで敗退となった。また、初出場のバディーサッカークラブやソレッソ熊本が強さを見せて決勝トーナメント進出を果たすなど、全国のクラブのレベルが拮抗してきていることをうかがわせた。

準決勝第 1 試合は、エグゼ 90FC とディアブロッサ高田の関西勢対決となった。日頃から練習試合などで交流が深い両チームだが、この日は決勝進出を目指すライバルとして熱闘を繰り広げ、結果的に 2-1 で勝利したディアブロッサ高田が決勝進出を決めた。

準決勝第 2 試合は、ここ数年の神奈川県大会で連続して上位進出を果たすも全国大会は今年が初出場のバディーサッカークラブと、全国大会では常連となった柏レイソルの対戦となり、こちらも白熱した戦いの末、バディーサッカークラブが 2-1 で勝利し、決勝進出を決めた。

決勝戦はともに初優勝を狙うもの同士の組み合わせとなり、前半は 0-0 の互角の展開だったが、後半に 2 点を奪ったバディーが初出場で初優勝という快挙を成し遂げた。

大会期間中の会場は、協賛社によるプロモーションブースの出展、地元商店の飲食物販ブース出店などで大いに盛り上がり、選手や応援の保護者達が試合の合間に思い思いに全国大会の舞台を楽しんでいる姿が見られた。

また、栄養学セミナーや正しいシューズの選び方のセミナーなど、保護者に役立つセミナーも多く開催され、熱心にメモをとる参加者で会場は盛況であった。

11 人制で行う最後の大会となった第 34 回大会は、主管である福島県・東京都サッカー協会役員、会場となる J ヴィレッジ、西が丘サッカー場、選手・関係者の宿泊の面倒を見てくれた富岡地区旅館組合、来場者サービスのシャトルバスを運行してくれた新常磐交通、ボランティアの大学生・高校生、協賛社、その他多くの大会関係者の協力を得て、大きな事故やトラブルもなく無事終了した。来年度からの 8 人制大会も、参加選手・関係者すべてにとって満足できる大会となるよう一層の努力を続ける。

(22) 第 65 回国民体育大会サッカー競技

開催期間 9月26日(日)～30日(木)

開催会場 千葉/市原市

(成年男子)

開催期間 9月26日(日)～29日(水)

決 勝 9月29日(水) 市原緑地運動公園臨海競技場
宮城県 2-0 秋田県 ※宮城県は6年ぶり2度目の優勝
優勝 宮城県、準優勝 秋田県、第3位 千葉県、第4位 群馬県

(女子)

開催期間 9月27日(月)~30日(木)
決 勝 9月30日(木) 姉崎公園姉崎サッカー場
千葉県 6-0 岡山県 ※千葉県は初優勝
優勝 千葉県、準優勝 岡山県、第3位 静岡県、第4位 三重県

(少年男子)

開催期間 9月26日(日)~30日(木)
決 勝 9月30日(木) 市原緑地運動公園臨海競技場
東京都 2-0 大阪府 ※東京は3年ぶり5度目の優勝
優勝 東京都、準優勝 大阪府、第3位 兵庫県、第4位 神奈川県

(サッカー競技男女総合成績)

第1位	千葉県	(122点)
第2位	東京都	(94点)
第3位	岡山県	(86点)
第4位	静岡県	(78点)
第5位	宮城県	(74点)
第6位	神奈川県	(70点)
第7位	秋田県、大阪府	(66点)

第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」が千葉縣市原市にて開催された。大会期間中は連日雨が降り続くあいにくの天候であった。成年男子はソニー仙台FC単独の宮城県が優勝し、千葉県が第3位となった。女子はジェフレディースを中心とした千葉県が吉備国際大学単独の岡山県を下し、初優勝。少年男子は地元千葉県が初戦で敗れる波乱があったが、東京都が優勝を収めた。千葉県はサッカー競技において初の男女総合優勝を果たした。他競技においては、雨天により中止となる例が続出する中、サッカー競技は開催自治体、千葉県サッカー協会等の十分な準備と献身的な運営により、盛況のうちに全日程滞りなく終了した。

(23) 第17回全国クラブチームサッカー選手権大会

開催期間 10月29日(金)~11月3日(水・祝)
開催会場 五十公野陸上競技場他(新潟県)
決勝戦 11月3日(水)於 五十公野陸上競技場 キックオフ 11:00
FC川崎 0-2 (0-0) アンソメット岩手八幡平
結 果 優勝 アンソメット岩手八幡平(東北/岩手)
準優勝 FC川崎(東海/岐阜)
第3位 FC駒沢Griffin(関東/東京)、FCバレイン下関(中国/山口)

第17回を迎えた本大会は、2008年度から国体開催の翌年にその開催地で実施のため、新潟県新発田市と聖籠町において、アルビレックス新潟と新潟県FAの協力の下開催された。

前半心配された台風14号の影響はなかったが、後半雨天となった。

昨年に引き続き、主審を女子1級審判員が行い好評を得ている。主管の新潟県協会と

社会人連盟の競技運営もスムーズに実施された。

決勝戦は共に初優勝を狙うアンソメット岩手八幡平とF C川崎との対戦となった。接戦となり前半は共に得点は無かった。後半岩手が53分先制点を挙げ、さらに67分得点を重ねアンソメット岩手八幡平が優勝を勝ち得た。昨年のF Cガンジュ岩手に続き岩手県勢が2年連続優勝となった。

(24) 第20回全国専門学校サッカー選手権大会

開催期間：10月11日(火)～16日(土)

開催会場：大阪/J-GREEN 堺

決勝：10月16日(土)12:30～於 J-GREEN 堺

甲賀健康医療専門学校 1-1(0-1. 1-0. 0-0. 0-0. PK7-8) 履正社医療スポーツ専門学校

優勝：履正社医療スポーツ専門学校 (関西/大阪)

準優勝：甲賀健康医療専門学校 (関西/滋賀)

第3位：I E C九州国際カレッジ専門学校 (九州/熊本)

第4位：東京スポーツ・レクリエーション専門学校 (関東/東京)

今年で20回目をむかえた全国専門学校サッカー選手権大会が、J-GREEN 堺で開催された。期間中好天に恵まれ施設も素晴らしく好環境の下熱戦がくりひろげられた。

決勝戦は昨年と同じカードで、前回のリベンジをねらう履正社と、3年連続6度目の優勝を目指す甲賀との対戦となった。

接戦で攻守目まぐるしく変わり、前半後半と交互に得点し決着はPK戦にもつれ込み、履正社医療スポーツ専門学校がこれを制して3年ぶり3度目の優勝を勝ち取った。

(25) 第45回全国高等専門学校体育大会 兼 第43回全国高等専門学校サッカー選手権大会

開催日時：8月20日(金)～24日(火)

会場：愛知/豊田市運動公園陸上競技場他

決勝：8月24日(火)10:00キックオフ 於 豊田市運動公園陸上競技場

近畿大学工業高等専門学校 2-1(0-0) 鹿児島工業高等専門学校

優勝：近畿大学工業高等専門学校(三重県)

準優勝：鹿児島工業高等専門学校(鹿児島県)

第3位：新居浜工業高等専門学校(愛媛県)、茨城工業高等専門学校(茨城県)

フェアプレー賞：該当なし

高等専門学校体育連盟では本年度の大会開催を東海地区が担当し、サッカー競技は愛知県の豊田工業高等専門学校が本大会3度目の開催校となって運営された。

今大会は快晴に恵まれたが連日35度近くの猛暑の中で、熱戦が繰り広げられた。

決勝は本大会6回目出場で3年連続5度目の優勝を目指す近畿大学工業高等専門学校と、3年ぶり21回目の優勝を狙う鹿児島工業高等専門学校との対戦となった。

試合は強豪同士で接戦となり、前半はともに得点まで至らず、後半に鹿児島高専がチャンスを活かし先制点をあげたが近畿大学が同点に追いつき、さらに点を重ね見事優勝を勝ち取り3連覇を達成した。

(26) 2010年度 全国高等学校総合体育大会(サッカー競技)

開催期間：8月1日(日)～7日(土)

開催会場：沖縄/うるま市

決勝：市立船橋高校 4-1 (0-0、1-1、3-0、0-0) 滝川第二高校
優勝：市立船橋高校(千葉県)
準優勝：滝川第二高校(兵庫県)
第3位：桐光学園(神奈川県)、西武台高校(埼玉県)
フェアプレー賞：桐光学園(神奈川県)

2010年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技は、沖縄県うるま市にて行われた。

本年度は優勝候補と呼ばれた強豪校が相次いで敗れ、ベスト4には関東勢が3チーム、関西勢が1チーム残った。その中で、決勝に進出したのは市立船橋高校と滝川第二高校。常連チーム同士の決勝であった。

決勝戦は、うるま市与那城総合公園陸上競技場でキックオフ。前半は互いに様子見の状況であったが、後半14分に滝川第二高校の浜口選手がDFの一瞬の隙を付いて先制点を上げる。その後は一転して市立船橋高校が攻めに転じ、後半25分に市立船橋高校の和泉選手がCKの混戦から同点に追い付く。そのまま延長戦に突入、連戦による疲労と突然のスコールと激しい暑さの繰り返しの中で滝川第二高校は運動量が急激に落ちる。一方、市立船橋高校は運動量も落ちず攻めの姿勢を貫き延長前半に3点を上げる。そのまま粘る滝川第二高校を振り切り、市立船橋高校が3大会ぶり6回目の優勝を飾った。

(27) Jユースカップ2010 第18回Jリーグユース選手権大会

開催期日：予選リーグ 7月3日(土)～11月23日(火・祝)
決勝トーナメント 12月5日(日)～26日(日)
場 所：大阪/大阪長居スタジアム 他
優勝：横浜F・マリノスユース
準優勝：FC東京U-18
第3位：東京ヴェルディユース、京都サンガF.C.U-18

(28) 第10回全国シニア(60歳以上)サッカー大会

開催日時：5月28日(金)～30日(日)
会 場：静岡/藤枝総合運動公園サッカー場他
決勝戦：シニア60大会
5月30日(日)13:30キックオフ 於 藤枝総合運動公園サッカー場
千葉四十雀サッカークラブ60 1-0(1-0) 埼玉シニア60
結 果：シニア60大会
優勝 千葉四十雀サッカークラブ60(関東/千葉)
第2位 埼玉シニア60(関東/埼玉)
第3位 東京都シニア60(関東/東京)、兵庫県シニア選抜60(関西/兵庫)
シニア70フェスティバル(グループ優勝)
静岡県選抜70、湘南ペガサスSC、埼玉シニア70、東京ロイヤル

今回は藤枝市において、期間中天候に恵まれ各ゲームとも熱戦が繰り広げられた。シニア60大会は、今回より決勝トーナメントを実施し日本一を決定することになったため、各チームのモチベーションがより高まり、1次ラウンドから60以上とは思えない激しいプレーが目立った。

決勝戦は、関東勢の対戦となった。前半チャンスを活かし得点につなげた千葉が、後半も堅実なプレーで守り抜き見事本大会初のチャンピオンとなった。

今年で4回目となるシニア(70歳以上)フェスティバルは16チームの参加で実施さ

れた。初めて各グループの優勝を決めることになったが、各チームとも熱くかつサッカーを楽しんでいた。

28日藤枝市民体育館でレセプションが盛大にかつ和やかに開催され各チームとも親交を温めていた。静岡県サッカー協会の競技運営は滞りなくスムーズであった。選手に大きな怪我もなく無事に終了出来た。

(29) 第9回全国シニア(50歳以上)サッカー大会

開催期間：6月25日(金)～27日(日)

開催地：鳥取/コカ・コーラウエストスポーツパーク球技場他

決勝：6月27日(日) 12:30キックオフ 於コカ・コーラウエストスポーツパーク球技場

京都府シニア 50 1-1 (1-0, 0-1, PK3-5) 東京シニア高麗サッカークラブ 50

観客数：100名

優勝：東京シニア高麗サッカークラブ 50 (関東2/東京)

準優勝：京都府シニア 50 (関西/京都)

第3位：静岡県選抜 50 (東海1/静岡)、日立FC 50 (関東1/茨城)

全国シニア(50歳以上)サッカー大会は今年で9回となり、鳥取県鳥取市で開催された。

1次ラウンドは、各地域を勝ち抜いてきた16チームだけに各試合とも熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、降雨で蒸し暑い中、共に接戦の準決勝を勝ち抜いた、京都府シニア 50 と、東京シニア高麗サッカークラブ 50 との戦いとなった。前半京都が先制したが、後半ロスタイムに東京が得点しPKとなり、東京シニア高麗サッカークラブ 50 が見事優勝した。

大会期間中天然芝の状態が良く、鳥取県サッカー協会のスムーズな競技運営により、無事大会が終了した。

(30) 日本スポーツマスターズ2010三重大会サッカー競技

開催期間 9月17日(金)～21日(火)

開催会場 三重/県営鈴鹿スポーツガーデン サッカー・ラグビー場他

決勝戦 9月21日(火) 於鈴鹿スポーツガーデンサッカー・ラグビー場キックオフ 13:00

兵庫県シニア 40 選抜 1-0 (1-0) 熊本県選抜

優勝 兵庫県シニア 40 選抜 (兵庫県代表)

準優勝 熊本県選抜 (熊本県代表)

第3位 マリソル松島タック 40 (宮城県代表)、ニコルスFCシニア (大阪府代表)

今回で10回目を迎える「日本スポーツマスターズ2010三重大会 サッカー競技」は、連日30度の暑さの中、熱中症を発症させることなく無事終了した。

18日には本大会のシンボルメンバーである北澤 豪氏のサッカー教室には小学生100名が参加し会を盛り上げた。

40歳以上のシニア年代とはいえ競技性を重視した大会のため、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、7年ぶり2度目の優勝を目指す兵庫県シニア 40 選抜と、初優勝を目指す熊本県選抜の対戦となった。前半から接戦で、兵庫がチャンスを活かし先制点を挙げ、

これを守り抜き見事優勝を飾った。

(31) 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭 壮年サッカー

開催期間：10月16日(土)～19日(火)

開催会場：富山/富山市富山南総合公園他

決勝戦：各グループリーグのみ実施（同位の場合は抽選）

優勝：イキイキとやま、愛知シニア、鹿児島SFC、兵庫県シニア選抜、埼玉シニアFC、
宮崎県シニア、トヨペットクラブ、駿河フットボールクラブ

スポレクとやま2010壮年サッカー大会は、「きとくとスポレク きてきて富山」のスローガンのもと日韓スポーツ交流事業で来日した韓国チームを含め、全国各地から49チームが参加し接戦が繰り広げられた。会場は富山県総合運動公園会場・富山市富山南総合公園会場で開催された。

期間中好天に恵まれ、チーム間・大会ボランティアとの交流も盛んに行われた。

(32) PUMA CUP2011 第16回全日本フットサル選手権大会

開催日時：2011年3月4日(金)～6日(日) 1次ラウンド

3月11日(金)～13日(日) 決勝トーナメント

会場：1次ラウンド 大阪/舞洲アリーナ、兵庫/グリーンアリーナ神戸

決勝トーナメント 東京/国立代々木競技場第一体育館

16回目となる本大会は、1次ラウンドを大阪と神戸で開催した。今大会から、グループリーグにおける順位決定方法を変更したこともあり、最終試合まで全てのチームが決勝トーナメント進出をかけた熱い戦いを繰り広げ、結果的にFリーグの7チームと、関東第1代表であるファイルフォックス府中がベスト8に進んだ。

決勝トーナメントは11日(金)から、代々木競技場第一体育館で開催されたが、準々決勝の2試合を消化した時点で東北地方太平洋沖地震が発生し、安全面を考慮して大会を一時中断した。

その後、再開の方向で代替の日程・会場等を検討し、関係チームの代表者を集めての協議も行ったが、震災の影響でトレーニング環境や参加メンバーが整わないなどの状況も総合的に判断し、参加チームや特別協賛社等関係者の理解を得て、大会の中止を決定した。

(33) Fリーグ2010 powered by ウイダーinゼリー

開催期間：8月7日(土)～2011年2月20日(日)

開催会場：セントラル：東京/国立代々木競技場第一体育館、愛知/パークアリーナ小牧
ホーム&アウェイ：全国各地

順位：優勝 名古屋オーシャンズ
2位 デウソン神戸
3位 バサジィ大分
4位 府中アスレティックFC
5位 シュライカー大阪
6位 バルドラール浦安
7位 エスポラーダ北海道
8位 湘南ベルマーレ
9位 ペスカドーラ町田
10位 ステラミーゴいわて花巻

	【総入場者数】		
人	Fリーグ 2010 powered by ウイダーinゼリー	(135 試合)	223, 120
人	※2009 シーズン(135 試合、カップ戦 10 試合)		228, 462

	【平均入場者数】		
人	Fリーグ 2010 powered by ウイダーinゼリー	(135 試合)	1, 572
人	※2009 シーズン(135 試合、カップ戦 10 試合)		1, 576

【表彰】

	フェアプレー賞 デウソン神戸		
	個人表彰		
受賞	優秀審判員賞 : 平野 伸一(フットサル1級審判員)		初
受賞	新人賞 : ルーチャイ(府中アスレティックFC)		初
受賞	得点王 : 山田 ラファエル ユウゴ(デウソン神戸)		初
	ベストファイブ: GK 川原 永光(名古屋オーシャンズ)	2季ぶり	
		3回目	
初受賞	FP 上澤 貴憲(府中アスレティックFC)		
初受賞	FP リカルジーニョ(名古屋オーシャンズ)		
初受賞	FP 山田 ラファエル ユウゴ(デウソン神戸)		
初受賞	FP 仁部屋 和弘(バサジィ大分)		
受賞	最優勝選手賞 : リカルジーニョ(名古屋オーシャンズ)		初

四年目を迎えたFリーグ(日本フットサルリーグ)は、2010 シーズンより森永製菓株式会社様とのタイトルスポンサー契約締結にともない、名称を新たにFリーグ 2010 powered by ウイダーinゼリーとして平成22年8月7日(土)から平成23年2月20日(日)にかけて開催された。開催形式は10チーム3回戦総当り全27節135試合で実施。セントラル開催が3節、ホーム&アウェイ開催24節が行われた。

シーズンの開幕前には、現役フットサルポルトガル代表で、ヨーロッパNo.1フットサルプレイヤーのリカルジーニョ選手が名古屋オーシャンズに加入。世界トップレベルの選手による高いフットサルテクニックは、ファン・サポーターを楽しませるだけでなく、所属している名古屋オーシャンズをはじめとした日本人選手の手本となり、競技レベルのさらなる向上に好影響をもたらした。

約7ヶ月におよぶ熱戦の中で特に目立ったのがゴール数の増加であり、昨シーズンの723ゴールを大きく上回る880のゴールが記録された。また、高校生年代のFリーグ選手がチームの主力として活躍しゴールを記録するなど若い力の台頭も感じられた。

そして2010シーズンは、新たな試みとして、シーズンを通して「Fリーグ ウイダー・パワープログラム」が展開された。ホームチームのゴールと同じ数のマッチボールを子どもにプレゼントする「パワーチャンス for キッズ」、前節までのリーディングスコアラーが黄金のジャージを着用して選手入場を実施する「パワーリーダー for プレ

ーヤー」、試合が開催されるアリーナで多くの方々にFリーグを体感していただく「パワーシート for サポーター」といったキッズ、選手、サポーターを応援する三つのプログラムがシーズンを通して実施された。

リーグ戦は今シーズンも、名古屋オーシャンズがプロチームとして実力をいかに発揮して四連覇を達成。Fリーグチャンピオンかつ日本フットサル界の代表としてAFCフットサルクラブ選手権への参加が決定した。

多くのゴールが生まれるエキサイティングな試合の増加、未来を担う新戦力の誕生や躍進、そして競技レベルの向上など、日本におけるフットサルのトップリーグとして、四年目のFリーグは着実な進歩を遂げた。

(34) Fリーグ大洋薬品オーシャンアリーナカップ 2010

開催期間 7月22日(木)～25日(日)
開催会場 愛知/大洋薬品オーシャンアリーナ
決勝 7月25日(日) シュライカー大阪 0-4 (0-1) 名古屋オーシャンズ
入場者数 1,727人
優勝 名古屋オーシャンズ
準優勝 シュライカー大阪
第3位 エスポラーダ北海道

Fリーグ公式カップ戦、「Fリーグ大洋薬品オーシャンアリーナカップ 2010」は、7月22日から25日まで愛知県・名古屋市の大洋薬品オーシャンアリーナで開催された。

本大会は、Fリーグの全10クラブを集め、短期集中開催のトーナメント方式で実施した。リーグ開幕直前の大会ということもあって新しいシーズンの到来を告げる大会として認知されており、リーグ戦における各チームの戦力を占う意味においても注目される大会となっている。

決勝戦は昨年同様のカードとなり、地元の名古屋オーシャンズとシュライカー大阪が対戦。大会前に加入したリカルジーニョ選手の活躍もあり、名古屋オーシャンズがシュライカー大阪を4-0で破り、初優勝を飾った。

また新たな試みとして、大会に先駆けてFリーグジュニアチームが一堂に会して優勝を争うジュニアカップを開催し、名古屋オーシャンズU-12が優勝した。

本大会を開催するにあたり、特別協賛をいただいた大洋薬品工業株式会社をはじめとする各企業の皆様、および主管となつていただいた愛知県サッカー協会等多くの関係者のご協力により、大会運営は円滑に進められた。

(35) 第6回全日本大学フットサル大会

開催期間：8月27日(金)～29日(日)
開催会場：大阪/舞洲アリーナ
決勝：神戸大学フットサル部フォルサゲレイラ 3-2 (1-2) 順天堂大学ガジル
結果：優勝 神戸大学フットサル部フォルサゲレイラ (関西地域第1代表/兵庫県)
準優勝 順天堂大学ガジル (関東地域代表/千葉県)
第3位 高知大学サッカー部プログレッソ (四国地域代表/高知県)
第4位 北海道大学エスペランサ (北海道地域代表)
フェアプレー賞：神戸大学フットサル部フォルサゲレイラ

全国各地域より12チームが出場し、4チーム×3グループにて1次ラウンドを行い、各グループの1位とグループ2位チームのうち成績上位1チームの4チームにて決勝トーナメントを行った。

ベスト4には大会3連覇を狙う神戸大学、昨年度準優勝の順天堂大学のほか、高知大学、北海道大学が進出し、熱戦を繰り広げた。

決勝戦は昨年度同様、神戸大学と順天堂大学の顔合わせとなった。順天堂大学がオウンゴールで先制するも、その後神戸大学が追い付き、その後は両チームとも1点ずつを取り合い、40分では決着がつかずに延長戦に入った。延長戦でも拮抗した試合展開だったが、延長前半に神戸大学が追加点を奪い、そのリードを守り切った神戸大学が見事に3連覇を飾り、同時にフェアプレー賞を受賞した。

なお、本大会は主管の大阪府サッカー協会を中心に、開催地枠代表として出場した関西大学の選手達に会場設営や運営などを手伝っていただき、非常にスムーズに進行することができた。

(36) 第16回全日本ユース(U-15)フットサル大会

開催期間：2011年1月8日(土)～10日(月・祝)

開催会場：岐阜/岐阜メモリアルセンター

決勝：2011年1月10日(月・祝) FCクラッキス松戸 4-6 三井千葉SC

優勝：三井千葉SC (関東地域代表・千葉県)

準優勝：FCクラッキス松戸 (関東地域代表・千葉県)

第3位：アスペガスFC (関西地域代表・奈良県)、スプレッドイーグル函館 (北海道地域代表)

フェアプレー賞：アスペガスFC (関西地域代表・奈良県)

スプレッドイーグル函館 (北海道地域代表)

(37) 第1回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会

開催期間：2011年1月9日(日)～10日(月・祝)

開催会場：岐阜/岐阜メモリアルセンター

決勝：2011年1月10日(月・祝) うないFC 2-3 FCエフロンテ

優勝：FCエフロンテ (中国地域代表・岡山県)

準優勝：うないFC (九州地域代表・沖縄県)

第3位：FCヴィトリア (関西地域代表・大阪府)

丸岡ラックレディース (北信越地域代表・福井県)

フェアプレー賞：FCエフロンテ (中国地域代表・岡山県)

今年で16回目となるU-15フットサル大会と、今年が記念すべき第1回目となる女子ユース(U-15)フットサル大会が岐阜県メモリアルセンターにて開催された。

初日から激しく点を取り合う熱戦が繰り広げられ、男女ともにユース年代においてもフットサルの競技レベルが上がってきていることが感じられた大会であった。

決勝戦も日本一を決める試合にふさわしい一進一退の展開となったが、男子は延長戦の末に三井千葉SCが優勝し、女子の記念すべき初代王者にはFCエフロンテが輝いた。

運営全般に関しては、三重県サッカー協会、東海サッカー協会の協力した体制のもと、無事に終えることが出来た。

(38) バーモントカップ第20回全日本少年フットサル大会

開催期間 2011年1月4日(火)～6日(木)

開催会場 東京/駒沢体育館

決勝 2011年1月6日(木) 東京/駒沢体育館
東京ヴェルディ 3-2(1-2、2-0) マルバ浦安FC U-12

優勝 東京ヴェルディ (東京都)

準 優 勝 マルバ浦安 FC U-12 (千葉県)
第 3 位 ディアブロッサ高田 FC (奈良県)、吹田クラブ (大阪府)
フェアプレー賞 マルバ浦安 FC (千葉県)

本年度も全国 48 チームの代表により本大会が開催された。

決勝戦は、東京ヴェルディとマルバ浦安 FC U-12 の対戦となり、接戦を制した東京ヴェルディが見事優勝を飾った。

大会 2 日目には元フットサル日本代表監督マリーニョ氏をはじめ、北澤豪氏、小倉隆史氏、木暮賢一郎氏らを招いてのエキジビションマッチやじゃんけん大会が行なわれ、非常に盛況であった。

また、女子選手のためのチームで初めて全国大会出場を果たした丸岡ラックガールズは、グループリーグ 2 戦目で記念すべき 1 勝を挙げる大健闘を見せたが、惜しくもグループリーグ敗退となった。

今年は 20 周年記念ということで、大会ロゴをプリントした記念ステッカーを選手全員がユニフォームに貼付して試合をするなど、例年になく演出で会場を盛り上げた。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(39) 第 7 回全日本女子フットサル選手権大会

開催期間 11 月 5 日 (金) ~7 日 (日)
開催会場 三重県営サンアリーナ
決 勝 11 月 7 日 (日)
武蔵丘短期大学シエンシア 3-3 (PK5-4) バルドラール浦安ラスボニータス
優 勝 武蔵丘短期大学シエンシア (関東地域第 3 代表・埼玉県)
準 優 勝 バルドラール浦安ラスボニータス (関東地域第 2 代表・千葉県)
第 3 位 ファンフットサルクラブレディース (関東地域第 1 代表・東京都)
メンバー・オブ・ザ・ギャング (東海地域第 1 代表・三重県)
フェアプレー賞 武蔵丘短期大学シエンシア

大会 6 連覇を狙うファンフットサルクラブレディースは、予選を無失点で勝ち上がる圧倒的な強さを見せて、決勝トーナメントに進んだ。

普段はサッカー部で活躍するメンバーをそろえた武蔵丘短期大学シエンシアは、初戦こそ引き分けたものの、その後は攻撃力が爆発し、大量得点で準決勝進出を決めた。

そのほか、開催地である三重県の期待を背負ったメンバーオブザギャングと昨年準優勝のバルドラール浦安が順当に予選を勝ち上がり、準決勝に駒を進めた。

準決勝はどちらも僅差の試合となったが、王者のファンを 1-0 で破った武蔵丘と、ギャングを PK 戦の末に下したバルドラールが決勝戦に進出した。

決勝戦は点の取り合いとなり、3-3 のまま延長戦を終え、PK 戦にまでもつれ込んだが、この勝負を制した武蔵丘短期大学が見事に初優勝を飾った。

運営全般に関しては、三重県サッカー協会を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(40) 第 32 回全日本女子サッカー選手権大会

開催日時：12 月 5 日 (日) ~2011 年 1 月 1 日 (土・祝)
会 場：国立競技場他
決 勝：2011 年 1 月 1 日 (土・祝) 於：国立競技場 10:30 キックオフ
I N A C レオネッサ 1-1 (1-0) P K 3-2 浦和レッズレディース
優 勝：I N A C 神戸レオネッサ (なでしこ/兵庫)

準優勝：浦和レッズレディース (なでしこ/埼玉)
第3位：常盤木学園高校 (チャレンジE/宮城)
アルビレックス新潟レディース (なでしこ/新潟)
フェアプレー賞：アルビレックス新潟レディース
入場者数：14,706人 (決勝)

なでしこリーグ・チャレンジリーグ所属 22 チームに地域代表の 10 チームを加えた 32 チームが参加し、3 回戦からなでしこリーグ今季順位上位 8 チームが出場する形式にて実施。

12月6日(日)に開幕し、1回戦は静岡・三重・兵庫・島根、2回戦は宮城・京都・兵庫・広島、3回戦は宮城・福島・岡山・広島、準々決勝を福島・埼玉、準決勝と決勝戦は東京で開催した。

準決勝は、日テレ・ベレーザを破り波に乗る常盤木学園高校と INAC 神戸レオネッサ、アルビレックス新潟レディースと浦和レッズとの対決となった。常盤木学園は 0-5 で敗れるも高校チーム初のベスト 4、また、アルビレックス新潟も 1-3 で敗れるもチームとしては初のベスト 4 進出をそれぞれ果たした。

決勝戦は、晴天で絶好のサッカー日和となった国立競技場で、約 1 万 5 千人の観客が見守る中、なでしこリーグの INAC 神戸レオネッサと浦和レッズレディースとの対戦となった。前半 7 分、フリーキックからのチャンスをものにした INAC 神戸が先制し、そのまま 1-0 で折り返し、後半に入っても一進一退の攻防が続いた 68 分、浦和レッズが同点弾を決め 1-1 と追いつきそのまま終了。PK戦の末、INAC 神戸が初優勝を飾った。

(41) プレナスなでしこリーグ 2010

開催期間 4月4日(日)～10月31日(日)
開催会場 全国各地
結果 優勝 日テレ・ベレーザ
2位 浦和レッドダイヤモンズレディース
3位 東京電力女子サッカー部マリーゼ
4位 INAC 神戸レオネッサ
5位 岡山湯郷 Belle
6位 アルビレックス新潟レディース
7位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
8位 福岡 J・アンクラス
9位 AS エルフェン狭山 FC
10位 伊賀フットボールクラブくノ一
観客数 82,054人 (1試合平均 912人)

22 回目となるリーグ戦。「なでしこリーグ」と「チャレンジリーグ」に編成され、なでしこリーグは新たに 10 チームで 2 回戦総当たりを戦った。

優勝争いは最終節までもつれ込み、ベレーザと浦和の直接対決の末、ベレーザが 1 年ぶりに女王の座を奪った。最下位・伊賀 FC は入替戦に出場。

(42) なでしこリーグカップ 2010

開催期間 予選リーグ 7月10日(土)～8月8日(日)
決勝トーナメント 8月14日(土)、22日(日)
結果 【予選リーグ】★印は準決勝進出チーム
<Aグループ>
1位 浦和レッドダイヤモンズレディース★

- 2位 東京電力女子サッカー部マリーゼ★
- 3位 アルビレックス新潟レディース
- 4位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
- 5位 伊賀フットボールクラブくノ一

<Bグループ>

- 1位 日テレ・ベレーザ★
- 2位 INAC神戸レオネッサ★
- 3位 岡山湯郷Belle
- 4位 福岡J・アンクラス
- 5位 ASエルフェン狭山FC

【決勝トーナメント】

<準決勝> @西が丘サッカー場

浦和 3—2 I神戸

ベレーザ 1—0 マリーゼ

<決勝> 観客数 4,186人 @西が丘サッカー場

ベレーザ 3—2 浦和

優勝 日テレ・ベレーザ

準優勝 浦和レッドダイヤモンズレディース

最優秀選手賞 岩渕真奈 (ベレーザ)

リーグ戦中断期間の7月10日から開幕した「プレナスなでしこリーグカップ2010」。なでしこリーグの10チームをA、Bの2グループに分け予選リーグを戦った。Aグループは全勝で浦和1位通過、2位にはリーグ戦でも好調のマリーゼが入った。Bグループはベレーザが1引き分けしたが1位、ベレーザと最終節に引き分けたI神戸が2位になり、準決勝に進む4チームが決定した。

準決勝からは西が丘サッカー場に会場を移しての開催。第1試合の浦和对I神戸は点の取り合いとなった。1—2から浦和が逆転に成功し、決勝戦進出を決めた。第2試合のベレーザ対マリーゼは、36分にベレーザ・伊藤がFKを決めて先制し、1点を守って勝利した。オールスターと同日開催となった決勝、浦和が先行、ベレーザが追い付くという試合展開、最後は90分にベレーザ・岩渕がゴールを奪い逆転し3—2で優勝を手に入れた。岩渕は最優秀選手に輝いた。

(43) プレナスチャレンジリーグ2010

開催期間 4月4日(日)～9月19日(日)

開催会場 全国各地

結果

EAST 優勝 常盤木学園高等学校
 2位 JFAアカデミー福島
 3位 日本体育大学女子サッカー部
 4位 AC長野パルセイロ・レディース
 5位 ノルディーア北海道
 6位 清水第八プレアデス

WEST 優勝 スペランツァF.C.高槻
 2位 バニーズ京都AC
 3位 静岡産業大学 磐田ボニータ
 4位 アギラス神戸
 5位 ジュブリーレ鹿児島
 6位 ルネサンス熊本フットボールクラブ

観客数 18,201人 (1試合平均202人)

新たに「チャレンジリーグ」が誕生、12 チームを EAST と WEST に 6 チームずつ分け、各 3 回戦総当たりを戦った。

EAST は高校単独チームの常盤木が、また WEST は FC 高槻が圧倒的強さで優勝した。EAST の AC 長野、WEST の FC 高槻とバニーズはなでしこリーグとの入替戦を目指して「なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦出場チーム決定戦」に出場。また、各リーグ 6 位の清水第八と R 熊本は、地域からのチームとの「チャレンジリーグ入替戦」に臨む。

(44) 2010 なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦出場チーム決定戦

開催期間 10月11日(月)～23日(土)

開催会場 各本拠地会場

結 果 1位 スペランツァ F.C. 高槻

2位 バニーズ京都 S C

3位 AC長野パルセイロ・レディース

※この結果、FC 高槻が「なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦」に出場決定。

本年度より初の開催となった大会。チャレンジリーグの両リーグより、「なでしこリーグ準加盟」資格を保有する上位 2 チーム合計 4 チームで開催、入替戦に出場する 1 チームを決定する。今回は EAST で権利のある清水第八が「チャレンジリーグ入替戦」に出場するため、EAST は 1 チームとなり 3 チームでの 1 回戦総当たりリーグ戦を行った。結果、2 勝した FC 高槻が 1 位となり入替戦に進んだ。

(45) 2010 なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦

開催期間 第1戦 11月3日(水)

第2戦 11月7日(日)

開催会場 第1戦 大阪/高槻市萩谷総合運動公園サッカー場

第2戦 三重/上野運動公園

結 果 第1戦 スペランツァ F.C. 高槻 1-2 伊賀フットボールクラブくノ一

第2戦 伊賀フットボールクラブくノ一 1-0 スペランツァ F.C. 高槻

※この結果、伊賀 F C がなでしこリーグに残留。

なでしこリーグ残留を目指す伊賀 F C と、昨年もなでしこリーグへの昇格を争い惜しくも敗れた FC 高槻の対戦となった入替戦。伊賀 F C が 2 勝し残留が決定した。

(46) 2010 チャレンジリーグ入替戦

開催期間：第1戦 11月14日(日)

第2戦 11月21日(日)

開催会場：第1戦 岡山/高梁市神原スポーツ公園多目的広場

東京/ヴェルディグランド人工芝

第2戦 静岡/清水蛇塚スポーツグラウンド北

熊本/宇城市観音山総合運動公園

結 果：清水第八プレアデス 対 吉備国際大学

第1戦 0-3、第2戦 1-0

ルネサンス熊本フットボールクラブ 対 スフィード世田谷 F C

第1戦 3-3、第2戦 2-3

※この結果、吉備国大および世田谷が「チャレンジリーグ」へ昇格が決定。

チャレンジリーグ各リーグ 6 位と地域からの 2 チームで次年度・チャレンジリーグの椅子を争う「チャレンジリーグ入替戦」。チャレンジリーグは清水第八と R 熊本、地域からは「チャレンジリーグ入替戦出場チーム決定戦」を勝ち抜いた吉備国大(岡山)と

世田谷（東京）が出場。組み合わせは抽選にて決定し、清水第八と吉備国大、R 熊本と世田谷の対戦となり、ホーム&アウェイで戦った。結果、吉備国大と世田谷の2チームが次年度チャレンジリーグ昇格となった。

(47) なでしこリーグオールスター2010

開催期間：8月22日（日）

会場：東京/西が丘サッカー場

結果：なでしこSUSERI 4-1 なでしこCUCURI

優勝 なでしこSUSERI

プレナス・MVP賞 上尾野辺めぐみ（なでしこSUSERI・新潟L）

観客数 3,362人

5回目、また西が丘開催4回目となる「なでしこリーグオールスター2010」。今年は「プレナスなでしこリーグカップ2010 決勝」と同日開催とし、オールスター戦は16時、カップ戦決勝は18時45分キックオフにて行った。

スタジアム開門は14時。恒例となっている「なでしこ縁日」も東側駐車場にて行われた。地元・北区からの出店、チャレンジリーグを含めた全22チームのブース、またフットボールパークが設置された。リーグブースではスタンプラリーを開催、イベントステージでは、なでしこリーグから浴衣姿の選手たちが登場し、じゃんけん大会も開催され、多くのサポーターが参加していた。

今回初の試みとして両チームの監督をリーグ外より招聘し、なでしこSUSERIは早野宏史氏、なでしこCUCURIは松木安太郎氏が率いた。また、カップ戦決勝に出場する浦和、ベレーザは両チームに選抜されず、残る8チームからサポーター投票で選ばれた選手が選抜された。ちなみにチーム名の「SUSERI」「CUCURI」は日本神話に登場する女神の名前を由来としている。

試合は、SUSERIが5分に長船選手（マリーゼ）の得点で先制。SUSERIは40分にも1点を挙げ、2対1で前半を折り返した。後半もSUSERIの攻撃の手は緩まず、52分に上尾野辺（新潟L）が今試合2得点目で、3対0とした。CUCURIは75分に1点を返し反撃したが、SUSERIがさらに1点を追加、4対1で試合が終了し、SUSERIが勝利した。「プレナス・MVP賞」は2得点を挙げた上尾野辺選手に輝いた。

(48) 第19回全日本大学女子サッカー選手権大会

開催日時：11月26日（金）～28日（日）、2011年1月3日（月）・5日（水）

会場：J-GREEN 堺、相模原麻溝公園競技場、国立競技場

決勝：2011年1月5日（水）於 国立競技場 キックオフ 11:30

早稲田大学 4-1 (3-0) 武蔵丘短期大学

優勝：早稲田大学（関東1）

準優勝：武蔵丘短期大学（関東2）

第3位：武庫川女子大学（関西2）、筑波大学（関東4）

フェアプレー賞：武蔵丘短期大学

入場者数：3,690人（決勝）

各地域代表16チームが参加する1次ラウンドを11月にJ-GREEN 堺で開催し、勝ち上がった4チームが年明けの1月3日に準決勝を神奈川県・相模原麻溝公園競技場、決勝戦を全日本大学選手権大会決勝と同日同会場の国立競技場で開催した。

決勝戦は、2年連続3度目の優勝を目指す早稲田大学と、初優勝を目指す武蔵丘短期

大学との対戦となった。

早稲田大学が開始早々3分に先制点をあげると試合の主導権を握り、前半のうちに3点をあげる。後半、武蔵丘も必死に挑むも57分に早稲田が追加点を決め4-0となる。64分オウンゴールで武蔵丘が1点を返すもそのまま試合終了。早稲田大学が2年連続3度目の優勝を飾った。

表彰式は男子の決勝後に合同で行い、盛大な雰囲気の中で大会が無事終了した。

(49) 第19回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

開催日時：7月24日（土）～31日（土）

会場：静岡/スポーツ交流の里ゆめりあ・ヤマハスタジアム他

決勝：7月31日（土）於 ヤマハスタジアム キックオフ 10:00

常盤木学園高等学校 0-1 (0-0、0-1) 日ノ本学園高校

優勝：日ノ本学園高等学校（関西3・兵庫）

準優勝：常盤木学園高等学校（東北1・宮城）

第3位：日本航空高等学校（関東2・山梨）、神村学園高等部（九州1・鹿児島）

フェアプレー賞：日ノ本学園高等学校

入場者数：1,225人（決勝）

磐田市での開催は7年目となり、総務省からスポーツ拠点作り開催地として認可されてからは6回目を迎えた。大会は各地域を勝ち抜いた32チームのトーナメント方式にて実施された。

決勝戦は、3年連続4度目の優勝を狙う常盤木学園高校と初優勝を目指す日ノ本学園高等学校との対戦となった。前半は互いに攻めるもなかなかゴールに繋がらず、前半を0-0で折り返した。後半に入っても拮抗した時間が続いたが、57分ついに日ノ本学園が先制点をあげた。常盤木学園はそのまま追いつくことが出来ず、日ノ本学園が常盤木学園の3連覇を阻止し見事初優勝を飾った。

(50) JOCジュニアオリンピックカップ 第14回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

開催日時：2011年1月3日（月）～8日（土）

会場：熊本/熊本県民総合運動公園

決勝：2011年1月8日（土）於：熊本県民総合運動公園陸上競技場（K K W I N G）

キックオフ 12:30

藤枝順心高等学校 0-1 (0-0) 日テレ・メニーナ

優勝：日テレ・メニーナ（関東2・東京）

準優勝：藤枝順心高等学校（東海1・静岡）

第3位：日ノ本学園高等学校（高校女子1・兵庫）

第4位：十文字中学高等学校（関東1・東京）

フェアプレー賞：日テレ・メニーナ

入場者数：311人（決勝）

本年度は熊本県での開催となった。9地域より選出された14チームと夏の高校選手権の上位2チームの合計16チームを4チームずつ4グループに分け1次ラウンドを行い、各グループ上位1チームが決勝トーナメントに進出する形式で行なわれた。

時折雨が降りしきる中、1次ラウンドの熱戦を制した4チームが決勝トーナメントの舞台へ進んだ。

最終日は晴天に恵まれ絶好のサッカー日和となった。

今年から行うことになった3/4位決定戦は、共に初のベスト4に進出した十文字と日ノ本との対戦となった。互いに譲らず一進一退の攻防となったが、85分勝ち越しゴールを決めた日ノ本学園が2-1で初の銅メダルを獲得した。

決勝戦は、初優勝を狙う藤枝順心と5年振りの優勝を目指す日テレ・メニーナとの対戦となった。前半、メニーナの攻撃を抑えた藤枝順心が後半攻め込むもなかなか得点を奪えない展開が続く。51分、メニーナが藤枝順心の固い守りを切り裂きゴールを決めた。その後も両者譲らない展開が続きそのまま試合終了。日テレ・メニーナが5年振り3度目の優勝を飾った。

熊本県サッカー協会のご協力のもと、大会が無事成功に終わった。

(51) 第15回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

開催日時：8月6日(金)～10日(火)

会場：福島/Jヴィレッジ

決勝：8月10日(火) キックオフ：12:00

浦和レッドダイヤモンズジュニアユースレディース 1-0 (0-0, 1-0)

青崎サッカークラブ Hanako Clover's

優勝：浦和レッドダイヤモンズジュニアユースレディース (関東1・埼玉)

準優勝：青崎サッカークラブ Hanako Clover's (中国・広島)

第3位：クラブフィールズ・リンダ (北海道)

第4位：神村学園中等部 (九州2・鹿児島)

フェアプレー賞：青崎サッカークラブ Hanako Clover's

入場者数：250人(決勝)

1次ラウンドは出場16チームを4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位が決勝トーナメントへ進出する形式で行われた。また、Jヴィレッジ、福島県サッカー協会のご協力もあり、最終日は決勝戦、及び、本年度から実施となった3位決定戦共にJヴィレッジスタジアムにて行うことが出来た。

3位決定戦は、鹿児島県選抜の時も含め9年連続決勝戦進出の神村学園中等部が準決勝で敗れ、初のベスト4進出のクラブフィールズ・リンダとの対戦となった。神村学園が猛攻を仕掛けるもリンダの固い守りを崩せず、延長戦までもつれ込んだ。延長戦も集中力を切らさないリンダが守り切り、PK戦へと進む。5人でも決まらず8人目までもつれ込む熱戦を繰り広げ、リンダが常勝の神村学園を破り3位を決めた。

決勝戦は3連覇を狙う浦和レッドダイヤモンズジュニアユースレディースと、初めて決勝戦に進出した青崎サッカークラブ Hanako Clover'sとの対戦となった。前半、浦和レッズの猛攻を青崎SCが凌ぎ切り0-0で折り返した。後半に入ると一瞬の隙をついた浦和レッズが先制点を挙げ、そのまま試合終了。浦和レッドダイヤモンズジュニアユースレディースが見事3年連続優勝を飾った。

(52) 第22回全国レディースサッカー大会

開催日時：11月21日(日)～23日(火・祝)

会場：磐田スポーツ交流の里ゆめりあ、静岡産業大学磐田キャンパス

決勝：11月23日(火・祝) 於 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ

アジュール兵庫 1-0 (1-0, 0-0) 広島レディース

優勝：アジュール兵庫(兵庫)

準優勝：広島レディース(広島)

第3位：愛媛レディースFC(愛媛)

第4位：FC BOSSA(宮城)

フェアプレー賞：アジュール兵庫(兵庫)

MVP：泉 紀子（アジュール兵庫）

レディース大会は、全国の地域予選を勝ち抜いた 16 チームが参加して開催された。毎年元日本女子代表選手や元Lリーガーが参加し、年々チームのレベルが向上して競技性が高くなる中、子供を抱いてにこやかにアップをする選手の姿も見られ、会場は温かい雰囲気に包まれていた。

決勝戦は、3年連続優勝を狙うアジュール兵庫と5年ぶりの優勝を狙う広島レディースとの対戦となった。前半11分、コーナーキックからのチャンスをものにしたアジュール兵庫が先制点を奪い、後半には広島レディースが懸命に攻め込むも得点を奪えず、そのまま試合が終了し、アジュール兵庫が見事3年連続の優勝を勝ち取った。

静岡県サッカー協会西部支部のご協力、また今年初めて本大会を開催させて頂いた磐田市のスポーツ推進課によるホスピタリティなどのご協力があり、3日間の日程を無事に終了することが出来た。

(53) 第22回全国レディースサッカー大会 レディース・エイト(40歳以上)オープン大会

開催日時：11月21日（日）～23日（火・祝）

会 場：静岡/Jステップ

決 勝：11月23日（火・祝）刈谷マドレー 1-1（0-1, 1-0）PK0-2 F.C.Chariots

優 勝：F.C.Chariots（東京）

準 優 勝：刈谷マドレー（愛知）

第 3 位：FCビクトリー青梅（東京）

第 4 位：四日市フットボールクラブエルマーナ（三重）

フェアプレー賞：刈谷マドレー（愛知）

レディース・エイト大会は、今年度から24チームを3チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの順位毎の8チームによる勝ち抜き方式で順位を決める大会形式に変更となった。Jステップに幅広い年齢の選手が集い、賑やかな雰囲気の中、熱戦が繰り広げられた。決勝戦はPK戦までもつれ込む接戦を制し、F.C.Chariotsが優勝を飾った。

静岡県サッカー協会中東支部のご協力のもと、3日間の日程を無事に終了することが出来た。

(54) 第5回全国ビーチサッカー大会

開催期間：10月16日（土）～17日（日）

開催会場：沖縄/トロピカルビーチ

決 勝：ソーマプライア 3（0-0, 1-0, 2-1）1 東京レキオス BS

優 勝：ソーマプライア（開催地代表/沖縄県）

準 優 勝：東京レキオス BS（関東地域代表/東京都）

第 3 位：G.C.ネリネ（東北地域代表/福島県）、アヴァンチ大阪（関西地域代表/大阪府）

フェアプレー賞：ソーマプライア（開催地代表/沖縄県）

本年度5回目となる全国大会は、過去3大会同様に沖縄県宜野湾市のトロピカルビーチにて開催された。

大会初日から晴天に恵まれ、全国から集まった12チームの選手が一堂に会しての開会式や、選手・運営役員全員が参加してのビーチクリーンなど、熱戦が開始される前から会場は大いに盛り上がりを見せていた。

グループリーグでは、連覇を狙うレキオスと地元のソーマプライアが前評判通りの強

さを見せ、順当に決勝トーナメントに勝ち進んだ。他 2 チームは、東北代表の G.C. ネリネ、関西代表のアヴァンチ大阪が決勝トーナメントに進み、九州勢が上位の 3 チームを占めた昨年から一層の全国的な広がりを感じさせた。

決勝戦は、荒天中止となった昨年を除き 4 大会連続で同一カードとなり、連覇を狙うレキオスとリベンジを狙うソーマプライアの対戦となった。

日本一を決める試合として白熱した試合展開となったが、地元観客の大声援を受けたソーマプラアが得点を重ね、悲願の初優勝を果たした。

また、大会の視察に訪れたビーチサッカー日本代表 ラモス監督も参加した表彰式では、予選で敗退したにも関わらず決勝まで会場に残って両チームに大きな声援を送り続けた東海地域代表 スポジック・ジャパンにラモス監督から特別賞が贈呈され、こちらも盛大な盛り上がりを見せ、大会は無事に終了した。

運営全般に関しては、(社)沖縄県サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。来年度は初めて沖縄県以外で開催となる。引き続きビーチサッカーの普及と発展に繋がる大会となるよう、努めていく。

(55) 2010 J リーグ U-13

開催期間：4 月～2011 年 3 月

開催会場：全国各地

ポラリス：北海道・東北・北信越 全 9 チーム

メトロポリタン：関東 全 31 チーム

ボルケーノ：東海 全 14 チーム

ヤマトタケル：関西 全 17 チーム

サザンクロス：中国・四国・九州 全 46 チーム

東日本大震災の影響により 3 月開催予定の試合が行えなかったため大会としては不成立。

2 国内競技会（後援）

(1) 第 40 回全国自治体職員サッカー選手権大会

開催期間：7 月 23 日（金）～29 日（木）

開催会場：愛媛/県総合運動公園陸上競技場ほか

決勝戦：7 月 29 日（木）於ニンジニアスタジアム キックオフ 10：00

東京消防庁 2-3 (0-0. 2-2. 0-0. 0-0. 0-0. 0-1) 藤枝市役所

結果：優勝 藤枝市役所（静岡県代表）

準優勝 東京消防庁（東京都代表）

第 3 位 中津市役所（大分県代表）、松山市役所（愛媛県代表）

今回は 40 回記念としてチーム数を 32 から 48 に増やし、競技期間も 1 日多い 6 日間で、愛媛県松山市において開催された。大会期間中は連日猛暑の中、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は 5 年連続同じカードで、2 連覇を狙う東京消防庁と前回準優勝に甘んじた 25 回優勝経験のある藤枝市役所との強豪同士の対戦となった。

前半からゲームは接戦であった、後半 2 対 2 のまま延長に入りそれでも決まらず再延長戦となった。再延長の後半にチャンスを活かした藤枝市役所が得点し 2 年ぶり 26 回目の優勝を飾った。

来年度は、大阪府堺市 J-GREEN 堺での開催となる。

(2) 第44回全国自衛隊サッカー大会

開催日時：4月17日(土)～25日(日)
会場：東京/西が丘サッカー場他
決勝：4月25日(日) 於 西が丘サッカー場 12:30 キックオフ
海自 厚木基地マーカス 2-0(1-0) 海自 鹿屋航空基地サッカー部
結果：優勝 海自 厚木基地マーカス (関東/神奈川)
第2位 海自 鹿屋航空基地サッカー部 (九州/鹿児島)
第3位 空自 第3補給処サッカー部 (関東/埼玉)
第4位 海自 厚木基地A. N. F. C (厚木なかよし) (関東/神奈川)
入場者数：200人

今回は駒澤公園第2球技場で開会式が、西が丘サッカー場で決勝戦・閉会式が実施された。期間中の天候は寒暖の差が大きく雨天もあったが熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は好天の中、2年ぶり2度目の優勝を目指す海自鹿屋航空基地と、3年ぶりの優勝を狙う厚木基地マーカスの対戦となった。

試合は接戦となり前半厚木基地マーカスがPKで先制点を入れ、さらに後半チャンスを活かし点を重ね、3年ぶり15度目の優勝を収めた。

(3) 第26回全国選抜フットサル大会

開催期間 10月9日(土)～11日(月・祝)
開催会場 静岡エコパアリーナ
決勝 10月11日(月・祝) 13:45 キックオフ
京都府選抜 6-0 (3-0) 鹿児島県選抜
入場者数 300人
優勝 京都府選抜
準優勝 鹿児島県選抜
第3位 大阪府選抜、福島県選抜

過去3年間、全国の地域での輪番制開催として行ってきた本大会は、出場チームの旅費交通費の負担軽減等を考慮し、今年度より、関東、東海、関西の3地域での輪番制を基本として行っていくこととなった。今年度は東海地域での開催となり、第15回大会以来の静岡県での開催となった。

大会は、全国から12チームが集い、都道府県の選抜チームによる1次ラウンドと、予選上位4チームによる決勝ラウンドの試合で行われた。本大会にはFリーグチームの選手の出場資格はないため、地域フットサルリーグ、都道府県フットサルリーグで活動する選手を中心にチーム編成がされて、フットサルの普及と競技力の向上の両面を兼ね備えた大会となっている。

決勝戦は、京都府選抜と鹿児島県選抜のカードとなり、両チームともに、初の決勝進出であった。京都府選抜は、ワイルドカードで決勝ラウンドを勝ち上がってきた鹿児島県選抜に対して、危なげない試合運びで勝利し、優勝を飾った。

(4) 第11回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ

開催期間 2011年3月18日(金)～3月20日(日)
開催会場 兵庫県/グリーンアリーナ神戸
決勝 2011年3月20日(日) 13時45分キックオフ
FUGA TOKYO 4-3 (1-2) CAFURINGA 東久留米

入場者数 300 人
優 勝 FUGA TOKYO (関東リーグ 2 位/東京都)
準 優 勝 CAFURINGA 東久留米 (関東リーグ 1 位/東京都)
第 3 位 VEEX KIMURA FUTSAL CLUB (北信越リーグ 1 位/石川県)
FUERTE OSAKA (関西リーグ 2 位/大阪府)
最優秀選手 深津 孝祐 (FUGA TOKYO)
得 点 王 田中 健次郎 (広島 F・D O)

3 月 11 日の東日本大震災発生から 1 週間後、大会開催について様々なご意見を頂戴する中、熟慮に熟慮を重ねた結果、大会を通じて被災地支援を行い、そしてフットサルファンや愛好者の皆様の希望になるようにとの思いから、本大会を開催した。

本大会は、全国 9 地域フットサルリーグで上位の成績を取めた 12 チームにより行われる全国大会だが、東日本大震災の影響により、東北フットサルリーグ代表の DEAR BOYS SENDAI (ディアボーイズ仙台) が出場辞退を余儀なくされ、全 11 チームで行った。大会期間中は、地震や津波の犠牲となり亡くなられた方に対して試合前に黙祷を捧げ、全ての選手が喪章をつけてプレーした。また会場内では募金活動を行い、F リーグ所属デウソン神戸の選手にも募金活動に協力していただいた。本大会で行った募金活動により、総額 104,203 円の義援金が集まった。いただいた募金は日本サッカー協会を通じて全額日本赤十字社に寄付された。

決勝戦では、1 年間関東リーグで凌ぎを削ってきた FUGA TOKYO と CAFURINGA 東久留米が、全国大会でも再び顔を合わせる事となった。両チームともに、ポテンシャルの高さと多彩な攻撃力、体を張った懸命のディフェンスがスタンドで観戦する人々の視線を釘付けにし、拮抗した試合展開となったが、最終的には 4-3 というスコアで FUGA TOKYO が大会二連覇を達成した。

なお、最優秀選手賞は深津孝祐選手 (FUGA TOKYO)、得点王は田中健次郎選手 (広島 F・D O) が予選ラウンド 2 試合 7 得点という結果を残し、それぞれ栄冠に輝いた。

(5) トリムカップ 2011 第 3 回全国女子選抜フットサル大会

開催期間	2011 年 3 月 25 日(金)~3 月 27 日(日)
開催会場	高知県立県民体育館
決 勝	2011 年 3 月 27 日(日) 12 時 00 分キックオフ 静岡県選抜 3-2 (2-2) 大分県選抜
入場者数	450 人
優 勝	静岡県選抜
準 優 勝	大分県選抜
第 3 位	北海道選抜、広島県選抜
最優秀選手	石川 美郷 (静岡県選抜)
得 点 王	佐藤 楓 (大分県選抜)

3 月 11 日の東日本大震災発生から 2 週間後、大会開催について様々なご意見を頂戴する中、熟慮に熟慮を重ねた結果、大会を通じて被災地支援を行い、そしてフットサルファンや愛好者の皆様の希望になるようにとの思いから、本大会を開催した。

本大会は、各地域予選を勝ち抜いた 12 の都道府県女子選抜チームによる全国選抜大会であるが、震災の影響を受け、東北地域代表の福島県選抜と関東地域 A 代表の東京都選抜が出場を辞退、全 10 チームで開催した。前週に開催した FUTSAL 地域チャンピオンズリーグと同様に、試合前には黙祷が捧げられ、選手は喪章をつけてプレーした。会場内での募金活動も行い、総額 133,166 円の義援金が集まった。いただいた募金は日本サッカー協会を通じて全額日本赤十字社に寄付されることとなった。

決勝戦は、静岡県選抜と大分県選抜のカードとなった。過去 2 大会ともに準決勝で涙

をのんだ静岡県選抜が初の決勝進出、大分県選抜は初出場にして決勝まで上り詰めた。経験豊富な静岡県選抜と若さ溢れる大分県選抜の戦いは、終始拮抗した試合展開となったが、最後は経験値の差を見せつける形で、静岡県選抜が悲願の初優勝を飾った。

なお、最優秀選手賞は石川美郷選手（静岡県選抜）、得点王は佐藤楓選手（大分県選抜）が10得点という結果を残し、それぞれ栄冠に輝いた。

本大会を開催するにあたり、特別協賛をしていただいた株式会社日本トリムの皆様および主管となっていた高知県サッカー協会等多くの関係者のご協力により、大会運営は円滑に進められた。

(6) 第23回全国健康福祉祭サッカー交流大会(ねんりんピック石川2010)

開催期間：10月9日（土）～11日（月・祝）

開催会場：石川/西部緑地公園他

競技形式：グループリーグのみ実施

優勝：香川シニア60（香川県）、福岡県60雀フットボール倶楽部（福岡県）、京都府サッカー（京都府）、湘南ペガサスFC60（神奈川県）、群馬FC60（群馬県）、浜松怪童クラブ（浜松市）、東京都シニア60（東京都1）、愛知選抜（愛知県）、石川シニア60B（石川県1）、宮城フェニックスサッカークラブ（宮城県）、大阪府代表（大阪府）、日立FC（茨城県）、兵庫県シニア選抜（兵庫県）、神戸市シニア選抜（神戸市）

第23回を迎えた本大会は、「光る汗！輝くいしかわ 笑顔の輪」をテーマに、56チーム参加のもと金沢市と七尾市で開催された。

天候は初日は雨天であったが日に日に回復し、絶好のサッカー日和となった。競技運営は石川サッカー協会によりスムーズに実施された。

60歳以上の選手が参加する本大会は、期間中ピッチの内外で積極的に交流が図られ、各チームとも親睦が深まり充実した大会となった。今回の最高齢者は87歳の選手の参加があった。

金沢市での開始式において、選手宣誓を親子2人（87歳・61歳）で実施された。

(7) 平成22年度 第20回 全国高等学校定時制通信制サッカー大会

主催：(財)全国高等学校体育連盟、(財)全国高等学校定時制通信制教育振興会

開催期間：8月7日（土）～10日（火）

開催会場：アウトソーシングスタジアム日本平ほか

決勝戦：8月10日（火）於 アウトソーシングスタジアム日本平 キックオフ 18:00

参加校数：32チーム

決勝戦：町田高等学校 4-1 (2-0、2-1) 博多青松高等学校

結果：優勝 東京都立町田高等学校（東京第2代表）

準優勝 福岡県立博多青松高等学校（福岡代表）

第3位 秀英高等学校（神奈川代表）、東京都立浅草高等学校（東京第1代表）

最優秀選手：榎本 哲平（町田）

20回目の節目を迎える全国高等学校定時制通信制サッカー大会が、猛暑のなか静岡市の各会場で開催され、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、東京都代表校町田高等学校と福岡代表博多青松高等学校の戦いとなり、序盤から町田高等学校が優勢に試合を進め、前半を2-0で折り返す展開となった。後半には、一転して博多青松高等学校が攻め1点を返すが試合終盤には町田高等学校

が追加点を上げ逃げ切る形となった。結果的に、町田高等学校が初優勝を飾った。両チームともフェアプレーの精神を持ち、ファールした後に必ず握手をするなど、リスペクト溢れるプレーが印象的であった。

(8) J A全農杯チビリンピック 小学生8人制サッカー全国決勝大会 2010

開催期間：5月4日（月・祝）～5日（火・祝）

開催会場：神奈川/日産スタジアム、日産フィールド小机

決 勝：5月5日（火・祝）於 日産スタジアム 13:15 キックオフ
川崎フロンターレU-12 3-0 オオタフットボールクラブ

優 勝：川崎フロンターレU-12 （関東・神奈川）

準 優 勝：オオタフットボールクラブ （中国・岡山）

第 3 位：コンサドーレ札幌ユースU-12（北海道）、あぐり西町FC（九州・長崎）

チビリンピックは5月4日・5日の2日間にわたり、日産フィールド小机及び日産スタジアムで、地域予選を勝ち抜いた9チームによる熱戦が繰り広げられた。

本大会は、メンバー登録した選手全員を試合に出場させることを大会要項で定めているため、参加した選手達は必ず、すばらしい芝生の上でプレーすることができる。また、ピッチサイズも小さく、攻守の切り替えが早いいため、どの選手も懸命にピッチ内を所せましと走り回っている姿が印象的であった。

決勝戦は川崎フロンターレとオオタフットボールクラブの対戦となったが、各ピリオドで得点を重ねた川崎フロンターレU-12が、本大会を通じて無失点の見事な堅守と攻撃で、2年連続での優勝を果たした。

(9) J F A地域ガールズ・エイト(U-12)大会

北海道

開催日時：9月25日（土）～26日（日）

会 場：釧路市民陸上競技場、付属陸上競技場

参 加：16チーム

東北

開催日時：10月23日（土）～24日（日）

会 場：宮城県サッカー場

参 加：16チーム

関東

開催日時：8月21日（土）～22日（日）

会 場：群馬/草津町町営総合運動場

参 加：30チーム

北信越

開催日時：9月25日（土）～26日（日）

会 場：新潟/新井総合公園 陸上競技場・屋外球技場

参 加：20チーム

東海

開催日時：2011年1月29日（土）～30日（日）

会 場：静岡/磐田スポーツ交流の里ゆめりあ

参 加：12チーム

関西

開催日時：8月14日（土）～15日（日）

会場：兵庫/三木総合防災公園第1、2球技場

参加：17チーム

中国

開催日時：11月27日（土）～28日（日）

会場：鳥取/コカコーラウエストスポーツパーク陸上競技場・球技場

参加：20チーム

四国

開催日時：11月20日（土）～21日（日）

会場：愛媛/北条スポーツセンター球技場・陸上競技場

参加：12チーム

九州

開催日時：12月4日（土）～5日（日）

会場：宮崎/生目の杜運動公園多目的広場

参加：16チーム

3 国際競技会（国内開催、派遣）

(1) AFCチャンピオンズリーグ 2010

グループステージ：

グループE：川崎フロンターレ（日本）

【M1】2月23日（火）0-2 vs. 城南一和（韓国） 韓国/城南

【M2】3月9日（火）1-3 vs. 北京国安（中国） 神奈川/等々力競技場

【M3】3月23日（火）4-0 vs. メルボルン・ビクトリー（オーストラリア） 神奈川/等々力競技場

【M4】3月31日（水）0-1 vs. メルボルン・ビクトリー（オーストラリア） オーストラリア/メルボルン

【M5】4月14日（水）3-0 vs. 城南一和（韓国） 神奈川/等々力競技場

【M6】4月28日（水）0-2 vs. 北京国安（中国） 中国/北京

グループF：鹿島アントラーズ（日本）

【M1】2月23日（火）1-0 vs. 長春亜泰（中国） 茨城/カシマスタジアム

【M2】3月9日（火）1-2 vs. 全北現代（韓国） 韓国/全州

【M3】3月24日（水）5-0 vs. ヘルプラ・ジャブラ（インドネシア） 茨城/カシマスタジアム

【M4】3月30日（火）3-1 vs. ヘルプラ・ジャブラ（インドネシア） インドネシア/ジャカルタ

【M5】4月14日（水）1-0 vs. 長春亜泰（中国） 中国/長

春

【M6】4月14日(水) 2-1 vs. 全北現代 (韓国) 茨城/カシマスタジアム

グループG : ガンバ大阪 (日本)

【M1】2月24日(水) 0-0 vs. 水原三星 (韓国) 韓国/水原

【M2】3月10日(水) 1-1 vs. 河南建業 (中国) 大阪/万博競技場

【M3】3月23日(火) 4-2 vs. シンガポール軍 (シンガポール) シンガポール/ジャラン・バサル

【M4】3月31日(水) 3-0 vs. シンガポール軍 (シンガポール) 大阪/万博競技場

【M5】4月13日(火) 2-1 vs. 水原三星 (韓国) 大阪/万博競技場

【M6】4月27日(火) 1-1 vs. 河南建業 (中国) 中国/鄭州

グループH : サンフレッチェ広島 (日本)

【M1】2月24日(水) 0-1 vs. 山東魯能 (中国) 広島/ビックアーチ

【M2】3月10日(水) 1-2 vs. 浦項スティーラーズ (韓国) 韓国/浦項

【M3】3月24日(水) 3-2 vs. アデレード・ユナイテッド(オーストラリア) /アデレード

【M4】3月30日(火) 1-0 vs. アデレード・ユナイテッド(オーストラリア) ビックアーチ

【M5】4月13日(火) 2-3 vs. 山東魯能 (中国) 中国/濟南

【M6】4月27日(火) 4-3 vs. 浦項スティーラーズ (韓国) 広島/ビックアーチ

ラウンド16 :

5月11日(火) ガンバ大阪 vs. 城南一和 (韓国) 0-3 韓国/城南

5月12日(水) 鹿島アントラーズ vs. 浦項スティーラーズ (韓国) 0-1 茨城/カシマスタジアム

準々決勝 : 日本のクラブは進出できず。

【第1戦】9月15日(水) 【第2戦】9月22日(水)

準決勝 : 日本のクラブは進出できず。

【第1戦】10月5日(火)・6日(水) 【第2戦】10月20日(水)

決勝 :

期日 : 11月13日(土) 19:00 キックオフ

会場 : 東京/国立競技場

決勝戦 : 城南一和 (韓国) 3-1 (1-0) ゴブ・アハン (イラン)

入場者数 : 27,308人

AFCチャンピオンズリーグ決勝が、昨年に引き続き東京/国立競技場にて開催された。決勝のカードは、韓国の城南一和とイランの Zob Ahan の対戦となった。

試合は前半 29 分、城南一和のササ・オグネノブスキ選手が Zob Ahan のペナルティエリア内の混戦から蹴り込んで先制する。前半終了間際には Zob Ahan が同点に追いつくチャンスを得るも、シュートは城南一和 GK チュン・ソンリョン選手により防がれ、前半を 1-0 で終了した。

後半に入り、53 分に城南一和と チョ・ビョングク選手がセットプレーから追加点を決めて 2-0。その後、Zob Ahan のモハマドレザ・ハラトバリ選手が 67 分にヘディングシュートから 1 点差に迫る反撃を見せたものの、城南一和キム・チョルホ選手が 83 分に追加点となる 3 点目をマークし、試合はそのまま 3-1 で城南一和が勝利した。

城南一和は、昨年の浦項スティーラーズに続いて韓国勢として AFC チャンピオンズリーグ 2 連覇を達成するとともに、12 月に UAE にて開催される FIFA クラブワールドカップへの切符を手にした。

運営全般に関しては、東京都サッカー協会および国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(2) 第 47 回 SBC カップ 横浜 F・マリノスユース欧州遠征

開催期間：2010 年 3 月 26 日(金)～4 月 7 日(水)

場 所：ドイツ/ラオプハイム

チー ム：横浜 F・マリノスユース

結 果：予選リーグ第 1 戦 0-0 vs アヤックス アムステルダム (オランダ)

予選リーグ第 2 戦 1-0 vs ボーフム (ドイツ)

予選リーグ第 3 戦 1-2 vs スコダ クサンティ (ギリシャ)

5、6 位決定戦 1-2 vs 1FC ユニオン ベルリン (ドイツ)

高円宮杯第 20 回全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会の優勝チームとして、ドイツ・ラオプハイムにて開催された第 47 回 SBC カップに参加した。ピッチ状態が非常に悪いコンディションの中で大会が開催された。初戦はアヤックスと対戦し 0-0 のスコアレスドロー。試合も押し気味に進められたが最後のチャンスを物にできない。大会を通じてピッチコンディションの影響がアタッキングサードでの精度や判断を奪われる結果となっていた。

第 2 戦はボーフムに 1-0 と勝利。序盤こそ攻め込まれるシーンが多く、劣勢であったが、後半は多くの決定機もあり優勢に試合運び、前半に奪った 1 点が決勝点となる。

第 3 戦は、前回、前々回優勝のスコダ・クサンティと対戦。パワープレーをスタイルとしたチームで自チームが苦戦するタイプ。開始早々に相手の攻撃を跳ね返せずに失点。その後、試合の主導権を握りながら同点に追いつき、決定機も作るが逆転できず、またも敵陣からの FK (ロングフィード) を跳ね返せずにこぼれ球を決められ 1-2 の敗戦。予選リーグを 1 勝 1 敗 1 分でボーフムと同率 2 位になる。

2 位決定戦はボーフムとの PK で破れ、予選の結果 3 位となり 5 位 6 位決定戦へ。順位決定戦では 1FC ユニオン・ベルリンと対戦。この試合も主導権を握りながらも 2 つの Set play から直接フリーキックを決められ 1-2 と敗戦。最終順位が 6 位に確定。大会を通じてサッカーの「本質とは」について選手共々、再度考えさせられた大会となった。現地での評価も非常に高いと感じたが「目には良いサッカーだね。」と一言。

ゴール前での迫力や精度の重要性を今後も引き続きチーム (日本) の課題として捉える事のできた大会であった。今大会でフェアプレー賞を受賞。個人では小野裕二が得点王を獲得 (2 得点)。前述の通り大会中の試合で 3 点入るゲームが無く、ピッチの影響は全てのチームに出ていると感じる。時間が短い事もあると思うが多くのゲームを観戦していて、そして各国の指導者からもこの声は多く出ていた。

【大会結果】

- 優勝 スコダ・クサンティ (ギリシャ) 3連覇
- 準優勝 ブロンビー・IF コペンハーゲン (デンマーク)
- 3位 ボーフム (ドイツ)
- 4位 ラオプハイム (ドイツ)
- 5位 1FC ユニオン・ベルリン (ドイツ)
- 6位 横浜F・マリノスユース (日本)
- 7位 グラスホッパー・チューリッヒ (スイス)
- 8位 アヤックス・アムステルダム (オランダ)

(3) 第18回 日・韓・中ジュニア交流競技会

開催期間：8月23日(月)～29日(日)

開催会場：中国/河南省鄭州

参加国：日本・韓国・中国・鄭州選抜(開催地)

(愛媛FCユース/四国プリンスリーグ2009優勝チーム)

<対戦結果>

第1戦：8月24日(火) 愛媛FCユース 2-4 (0-3、2-1) 鄭州代表

得点者：藤直也、近藤貫太

第2戦：8月25日(水) 愛媛FCユース 0-1 (0-1) 中国代表

第3戦：8月26日(木) 愛媛FCユース 2-1 (0-1) 韓国代表

得点者：野町誓吾、金村健志郎

(4) (4) 第70回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会 高校選抜遠征

開催期間：2010年3月27日(土)～4月7日(水)

場所：スイス/ベリンツォーナ

チーム：日本高校選抜

結果：予選リーグ第1戦 1-2 vs スパルタ・プラハ (チェコ)

予選リーグ第2戦 1-2 vs FCバーゼル (スイス)

予選リーグ第3戦 1-4 vs スポルティング・リスボン (ポルトガル)

7、8位決定戦 2-1 vs ディナモ・ザグレブ (クロアチア)

順位：優勝 Team Ticino (スイス)

2位 Sporting Lisbona (ポルトガル)

3位 Sparta Praga (チェコ)

4位 Gremio (ブラジル)

5位 FC Basel (スイス)

6位 Fulham (イングランド)

7位 日本高校選抜

8位 Dinamo Zagabria (クロアチア)

第88回全国高校サッカー選手権大会から選出された16名の選手がスイス・ベリンツォーナで開催された第70回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会に参加した。遠征に先立ち、日本国内で選考合宿・強化合宿・直前合宿を行い、ヨーロッパに入ってからドイツ・デュッセルドルフで調整合宿を張り万全の体制で臨んだ。予選リーグでは常に相手に先制を許す形での試合が続き順位決定戦のほうにまわったが、最終戦では攻撃的な姿勢を貫き勝利をし、最終的に7位で大会を終え無事に遠征を終え帰国した。

(5) マンチェスターユナイテッドプレミアカップ2010

期 間：8月1日（日）～8日（日）
開催地：マンチェスター（イギリス）
参加チーム：京都サンガ F.C.（JFA プレミアカップ 2010 優勝）
ルール：試合時間 40 分（20×2）

【対戦結果】

<予選グループ結果>

京都サンガ F.C. 0-2 Internacional（ブラジル）
京都サンガ F.C. 1-0 Ulsan Hyundai MS（韓国）
京都サンガ F.C. 0-0 FC Porto（ポルトガル）
京都サンガ F.C. 0-0 Orlando Pirates（南アフリカ）
上記結果により、グループリーグ1勝1分2敗によりDグループ3位となった。

<順位決定戦>

京都サンガ F.C. 2-0 Alta Loma Arsenal SC（アメリカ）
京都サンガ F.C. 1-2 Changchun Yatai FC（中国）
以上の結果から、出場20チーム中10位で終了した。

【大会結果】

優勝	FC Barcelona（スペイン）
準優勝	Pachuca FC（メキシコ）
3位	FC Porto（ポルトガル）
4位	Colo Colo（チリ）
5位	Internacional（ブラジル）
5位	Manchester United（イングランド）
7位	Newcastle United（イングランド）
7位	Right to Dream（ガーナ）
9位	Changchun Yatai FC（中国）
10位	京都サンガ F.C.（日本）
11位	Alta Loma Arsenal SC（アメリカ）
12位	PSG（フランス）
13位	Orlando Pirates（南アフリカ）
14位	SV Werder Bremen（ドイツ）
15位	Torino FC（イタリア）
16位	Sutherland Sharks（オーストラリア）
17位	MSS Kedah（マレーシア）
18位	Bucaspor（トルコ）
19位	Ulsan Hyundai MS（韓国）
20位	Shillong Lajong FC（インド）

(6) 2002 F I F A ワールドカップ記念 第4回日韓ユース親善フェスティバル/日本

東日本大震災により大会中止

(7) スルガ銀行チャンピオンシップ 2010 TOKYO

期 日：8月4日（水） 19：00 キックオフ
会 場：東京/国立競技場
対 戦：FC 東京 2-2（1-1、1-1、PK：4-3） リガ・デ・キト（エクアドル）
入場者数：19,423 人

南米のコパ・スダメリカーナの勝者とナビスコカップの勝者が戦う「スルガ銀行チャンピオンシップ」の第三回大会が東京・国立競技場にて開催された。

試合は前半 29 分にリガ・デ・キトがバルコス選手のミドルシュートで先制した。一方 FC 東京も 0-1 で迎えた前半 34 分、ゴールキーパーがはじいたボールを平山選手が押し込んで同点に追いつく。後半に入り、PK からウルティア選手のゴールで再びリガ・デ・キトにリードを許すも、後半終了直前のロスタイムに大黒選手のゴールで FC 東京が追いつき、PK 戦に。PK 戦を 4-3 で制した FC 東京が今大会日本勢としては初制覇を果たした。

来場者サービスとして、大会リーフレット・特製うちわを来場者全員に配布した。また、特別協賛であるヤマザキナビスコ社のお菓子、特製ポーチ&チャームを先着 10,000 名にそれぞれ配布した。コンコース上ではプレゼンティングスポンサーであるスルガ銀行のキャンペーンブースを出展。また、優勝トロフィー、両出場チームのユニフォームを展示した記念撮影コーナーも実施し、好評を博した。ゴール裏では JFA フットボールパークも実施した。

運営全般に関しては、東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

Ⅲ 指導普及事業

寄附行為第4条

- 一 サッカー技術の研究及び指導に関すること
 - 二 サッカー競技規則に関すること
 - 三 審判技術の研究及び審判員の養成並びに登録に関すること
 - 四 地域社会におけるサッカーグループの育成強化に関すること
 - 九 アマチュア規定の制定並びに役員及び選手のアマチュア資格の認定に関すること
 - 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること
 - 十三 サッカーに関する指導資料等の刊行に関すること
- に基づく事業

(1) ナショナルトレセンU-12 [地域開催]

[北海道] 期 間：4月23日(金)～26日(月)
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：選手19名

期 間：10月15日(金)～18日(月)
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：選手40名、指導者講習会受講者50名

[東北] 期 間：7月17日(土)～19日(月)
場 所：岩手/安比高原
参加者：選手197名

期 間：9月18日(土)～20日(月)
場 所：岩手/安比高原
参加者：選手120名

期 間：10月8日(金)～11日(月)
場 所：山形/山形県総合運動公園
参加者：選手63名、指導者講習会受講者36名

[関東] 期 間：9月4日(土)～5日(日)
場 所：茨城/鹿島ハイツスポーツプラザ
参加者：選手80名

期 間：12月24日(金)～27日(月)
場 所：茨城/鹿島ハイツスポーツプラザ
参加者：選手84名、指導者講習会受講者118名

[北信越] 期 間：9月4日(土)～5日(日)
場 所：富山/富山南総合運動公園
参加者：選手72名

期 間：10月8日(金)～11日(月)
場 所：新潟/新潟聖籠スポーツセンターアルビレッジ
参加者：選手47名、指導者講習会受講者26名

[東海] 期 間：10月8日(金)～11日(月)

場 所：静岡/ヤマハリゾートつま恋
参加者：選手 63 名、指導者講習会受講者 23 名

期 間：2011 年 2 月 26 日(土)～27 日(月)
場 所：愛知/三重県営鈴鹿スポーツガーデン
参加者：選手 33 名

[関西] 期 間：8 月 17 日(火)～19 日(木)
場 所：大阪/J-GREEN堺
参加者：選手 114 名

期 間：12 月 25 日(土)～28 日(火)
場 所：大阪/J-GREEN堺
参加者：選手 66 名、指導者講習会受講者 42 名

[中国] 期 間：12 月 25 日(土)～28 日(火)
場 所：広島/広島広域公園
参加者：選手 44 名、指導者講習会受講者 50 名

[四国] 期 間：12 月 25 日(土)～27 日(月)
場 所：高知/春野総合運動公園
参加者：選手 44 名

期 間：2011 年 3 月 19 日(土)～21 日(月)
場 所：香川/香川県営島球技場
参加者：選手 44 名、指導者講習会受講者 41 名

[九州] 期 間：10 月 9 日(土)～11 日(月)
場 所：大分/湯布院
参加者：選手 60 名

期 間：12 月 26 日(日)～29 日(水)
場 所：熊本/大津町運動公園
参加者：選手 58 名、指導者講習会受講者 36 名

期 間：2011 年 2 月 26 日(土)～27 日(日)
場 所：熊本/熊本宇城フットボールセンター
参加者：選手 20 名

(2) ナショナルトレセンU-14 [3地域開催/同時開催]

前期 [東日本]

期 間：5 月 19 日(水)～23 日(日)
場 所：福島/J ヴィレッジ
参加者：選手 55 名

[中日本]

期 間：5 月 19 日(水)～23 日(日)
場 所：大阪/J-GREEN堺
参加者：選手 54 名

[西日本]

期 間：5 月 19 日(水)～23 日(日)

場 所：大分/大分スポーツ公園

参加者：選手 54 名

後期 [東日本]

期 間：11 月 19 日(金)～23 日(火)

場 所：福島/J ヴィレッジ

参加者：選手 56 名、指導者講習会受講者 20 名

[中日本]

期 間：11 月 19 日(金)～23 日(火)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：選手 55 名、指導者講習会受講者 12 名

[西日本]

期 間：11 月 19 日(金)～23 日(火)

場 所：大分/大分スポーツ公園

参加者：選手 54 名、指導者講習会受講者 15 名

(3) ナショナルトレーニングキャンプU-16 [東西開催/同時開催]

前期 [東日本]

期 間：11 月 19 日(金)～23 日(火)

場 所：福島/J ヴィレッジ

参加者：選手 43 名

[西日本]

期 間：11 月 19 日(金)～23 日(火)

場 所：大阪/J-GREEN堺

参加者：選手 42 名、指導者講習会受講者 14 名

後期 開催なし (U-15日本代表候補キャンプとして開催された)

(4) 地域トレーニングキャンプ

[北海道]

期 間：9 月 7 日(火)～9 日(木)

場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク

参加者：選手 19 名

期 間：11 月 13 日(土)～14 日(日)

場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク

参加者：選手 16 名

[東北]

期 間：8 月 28 日(土)～29 日(日)

場 所：青森/岩木山総合公園

参加者：選手 27 名

期 間：11 月 12 日(金)～14 日(日)

場 所：福島/広野町グラウンド

参加者：選手 20 名

[関東]

期 間：9 月 20 日(月)～22 日(水)

場 所：茨城/鹿島ハイツ

参加者：選手 24 名

[北信越]

期 間：7 月 14 日(水)～16 日(金)

場 所：新潟/新潟聖籠スポーツセンター アルビレッジ

参加者：選手 22 名

[東海] 期 間：11 月 27 日(土)～12 月 5 日(日)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：選手 44 名

[関西] 期 間：7 月 22 日(木)～23 日(金)
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：選手 28 名

期 間：11 月 20 日(土)～21 日(日)
場 所：大阪/関西大学高槻人工芝グラウンド
参加者：選手 20 名

[中国] 期 間：8 月 28 日(土)～29 日(日)
場 所：広島/みよし運動公園陸上競技場
参加者：選手 28 名

[四国] 期 間：9 月 11 日(土)～12 日(日)
場 所：徳島/鳴門・大塚スポーツパーク 球技場
参加者：選手 33 名

期 間：11 月 27 日(土)～28 日(日)
場 所：愛媛/新居浜グリーンフィールド
参加者：選手 28 名

期 間：12 月 10 日(金)～13 日(月)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：選手 20 名

[九州] 期 間：11 月 13 日(土)～14 日(日)
場 所：大分/鯛生スポーツセンター
参加者：選手 20 名

[U-17地域対抗戦2010]

期 間：12月11日(土)～13日(月)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：199名

(5) ナショナルトレセン女子U-15

期 間：12 月 17 日(金)～20 日(火)

場 所：福島/J ヴィレッジ

参加者：選手 161 名（北海道 14 名、東北 14 名、関東 22 名、北信越 14 名、東海 18 名、
関西 18 名、中国 14 名、四国 14 名、九州 18 名、J F A アカデミー15 名）

指導者講習会受講者：28 名

(6) ナショナルトレセンコーチ研修会

J F A のトレセン活動や指導者養成事業に関わる指導者のレベルアップを目的に、
様々なテーマの実技・指導実践・講義を実施した。

期 間：4月13日(火)～16日(金)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：46名

期 間：9月13日(月)～15日(水)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：42名

(7) 都道府県トレセンスタッフ研修会

都道府県のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセンメニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域毎の研修会を実施した。

(8) 47F Aユースダイレクター研修会

J F A 47F Aユースダイレクター研修①

期 間：7月16日(金)～18日(日)

場 所：静岡/時之栖スポーツセンター

内 容：主にリーグ戦をテーマにした研修、講義、ディスカッション等

参加者：56名

J F A 47F Aユースダイレクター研修②

期 間：12月17日(金)～19日(日)

場 所：静岡/時之栖スポーツセンター

内 容：主にリーグ戦をテーマにした研修、講義、ディスカッション等

参加者：63名

(9) 地域トレセン支援

強化育成資金	9地域・47都道府県に各100万円
U16地区トレセンリーグ	12都道府県F A (継続6年目)
U16地域リーグ	8地域F A (継続6年目)
9地域トレセンスタッフ研修会	9域F A (継続6年目)
9地域G Kキャンプ	9地域F A (継続4年目)

(10) 地域トレセン(トレーニングセンター)

9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(11) 都道府県トレセン(トレーニングセンター)

47都道府県で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(12) U-12モデル地区トレセン

生活圏内でのU-12地区トレセンにおいて、地区トレセンの向上・充実、地域全体のレベルアップ、周囲への発信拠点を目的として、28地区で実施した。

(13) ナショナルG Kキャンプ

期 間：10月15日(金)～17日(日)

場 所：大阪/J-GREEN堺

参加者：U-18 10名/U-15 10名

(14) スーパー少女プロジェクト

[セレクションキャンプ]

期 間：5月7日(金)～9日(日)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：GK 27名

[トレーニングキャンプ]

期 間：11月12日(金)～14日(日)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：GK 16名

期 間：2011年1月21日(金)～23日(日)

場 所：大阪/J-GREEN堺

参加者：GK 14名

期 間：2011年2月4日(金)～6日(日)

場 所：大阪/J-GREEN堺

参加者：GK 16名

期 間：2011年3月4日(金)～6日(日)

場 所：静岡/J-STEP

参加者：GK 17名

(15) JFAエリートプログラム

U-14 韓国遠征(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：9月7日(火)～12日(日)

場 所：韓国/昌原サッカーセンター

参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ

期 間：6月30日(水)～7月4日(日)

場 所：岡山/岡山県美作ラグビー・サッカー場

参加者：22名

U-13 トレーニングキャンプ(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：12月20日(月)～25日(土)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：20名

(16) JFAエリートプログラム [女子]

U-14 トレーニングキャンプ(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：5月8日(土)～12日(水)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：20名

U-14 トレーニングキャンプ

期 間：7月22日(木)～25日(日)

場 所：大阪/J-GREEN堺

参加者：25名

U-14 韓国遠征(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：10月8日(金)～13日(水)

場 所：韓国/木浦

参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ ※東日本大震災により中止

期 間：2011年3月26日(土)～29日(火)

場 所：福島/Jヴィレッジ

(17) E A F F U-14 ユースフェスティバル
開催なし

(18) U-14日本選抜：AFC U-14 Festival of Football

遠征期間：4月21日(水)～28日(水)

競技期間：4月23日(金)～27日(火)

場 所：中国/北京

参加者：22名

(19) U-13 日本女子選抜 AFC Girls U-14 Festival

遠征期間：6月26日(土)～7月4日(日)

競技期間：6月29日(火)～7月3日(土)

場 所：ベトナム/ホーチミン

参加者：22名

(20) J F A アカデミー福島

男子は1期生(高校2年)13名、2期生(高校1年生)16名、3期生(中学3年)15名、
4期生(中学2年)15名、5期生(中学1年)14名、合計73名が在籍。

女子は1期生(高校3年/5名、高校2年/8名)13名、2期生(高校1年)5名、3期生(中学3
年)5名、

4期生(中学2年)6名、5期生(中学1年)6名、合計35名が在籍。

年間を通じて、大会やリーグ戦参加、トレーニング、J F Aプログラム等を行った。

(21) J F A アカデミー熊本宇城

男子は1期生(中学2年)13名、2期生(中学1年)17名が在籍。

年間を通じて、トレーニングやJ F Aプログラム等を行った。

(22) J F A アカデミー福島 2011年度入校生選考試験

【男子】

1次選考試験：受験者数 473名

8月11日(水) J F A アカデミー福島 広野町サッカー場(福島県双葉郡)

8月18日(水) しんよこフットボールパーク(神奈川県横浜市)

8月19日(木) しんよこフットボールパーク(神奈川県横浜市)

8月25日(水) J-GREEN堺(大阪府堺市)

8月28日(土) U-Village・ドリームフィールド(香川県綾歌郡)

2次選考試験：受験者数 209名

9月18日(土) しんよこフットボールパーク(神奈川県横浜市)

9月19日(日) しんよこフットボールパーク(神奈川県横浜市)

9月23日(木・祝) J F A アカデミー福島 広野町サッカー場(福島県双葉郡)

9月25日(土) J-GREEN堺(大阪府堺市)

3次選考試験：受験者数 63名

10月16日(土)～17日(日) J ヴィレッジ(福島県双葉郡)

最終選考試験：受験者数 32名

11月5日(金)～7日(日) J ヴィレッジ(福島県双葉郡)

※最終選考試験合格者 15名

【女子】

1次選考試験：受験者数 110名

8月21日(土) しんよこフットボールパーク(神奈川県横浜市)

8月22日(日) ビッグレイク野洲川歴史公園サッカー場(滋賀県守山市)

8月28日(土) J ヴィレッジ(福島県双葉郡)

2次選考試験：受験者数 40名

10月1日(金)～3日(日) J ヴィレッジ(福島県双葉郡)

最終選考試験：受験者数 23名

11月6日(土)～8日(月) J ヴィレッジ(福島県双葉郡)

※最終選考試験合格者 6名

(23) J F A アカデミー熊本宇城 2011年度入校生選考試験

【男子】

1次選考試験：受験者数 62名

8月21日(土) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇城市)

8月28日(土) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇城市)

8月29日(日) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇城市)

2次選考試験：受験者数 49名

9月11日(土)～12日(日) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇城

市)

9月25日(土)～26日(日) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇城

市)

最終選考試験：受験者数 26名

10月9日(土)～11日(月・祝) 宇城市立ふれあいスポーツセンター(熊本県宇

城市)

※最終選考試験合格者 18名

(24) 特別指定選手制度

以下の22名が認定され、活動した。

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ①松本 拓也 (順天堂大学蹴球部) | 受入先：湘南ベルマーレ |
| ②奥埜 博亮 (仙台大学サッカー部) | 受入先：ベガルタ仙台 |
| ③黒木 晃平 (佐賀大学) | 受入先：サガン鳥栖 |
| ④岡根 直哉 (早稲田大学ア式蹴球部) | 受入先：清水エスパルス |
| ⑤河井 陽介 (慶應義塾体育会サッカー部) | 受入先：清水エスパルス |

- ⑥永井 謙祐（福岡大学サッカー部） 受入先：ヴィッセル神戸
 ⑦久保 裕一（明治大学体育会サッカー部） 受入先：ジェフユナイテッド千葉
 ⑧笠原 昂史（明治大学体育会サッカー部） 受入先：水戸ホーリック
 ⑨武田 英二郎（青山学院大学体育会サッカー部） 受入先：湘南ベルマーレ
 ※他クラブへの加入が内定したため7月13日解除。
 ⑩實藤 友紀（高知大学体育会サッカー部） 受入先：川崎フロンターレ
 ⑪森本 良（中京大学体育会サッカー部） 受入先：サガン鳥栖
 ⑫中里 崇宏（流通経済大学体育局サッカー部） 受入先：横浜FC
 ⑬山田 大記（明治大学体育会サッカー部） 受入先：ジュビロ磐田
 ⑭加部 未蘭（山梨学院大学附属高等学校） 受入先：ヴァンフォーレ甲府
 ⑮小林 裕紀（明治大学体育会サッカー部） 受入先：ジュビロ磐田
 ⑯野田 隆之介（日本経済大学サッカー部） 受入先：サガン鳥栖
 ⑰牛奥 徹（山梨学院大学サッカー部） 受入先：ヴァンフォーレ甲府
 ⑱永木 亮太（中央大学学友会サッカー部） 受入先：湘南ベルマーレ
 ⑲シュミット・ダニエル（中央大学学友会サッカー部） 受入先：川崎フロンターレ
 ⑳石津 大介（福岡大学サッカー部） 受入先：アビスパ福岡
 ㉑多田 高行（鹿屋体育大学体育会サッカー部） 受入先：ギラヴァンツ北九州
 ㉒久木田 紳吾（東京大学運動会ア式蹴球部） 受入先：ファジアーノ岡山

(25) 女子：特別指定選手制度

以下の2名が認定され、活動した。

- ①中出 ひかり（吉備国際大学女子サッカー部） 受入先：伊賀フットボールクラブくノ一
 ②濱田 遥（JFAアカデミー福島） 受入先：東京電力女子サッカー部マリーゼ

(26) 全国技術委員長会議

期 日：2011年2月19日（土）～20日（日）

場 所：JFAハウス

参加者：110名

(27) 公認S級コーチ養成コース（25名）

- | | | |
|--------------|--------------------|-----------|
| 短期講習会
ジ | ①8月21日（土）～ 26日（木） | 福島/J ヴィレッ |
| 集中講習会
JFA | ①8月30日（月）～ 9月2日（木） | 三菱養和・NTC・ |
| 集中講習会
JFA | ②9月6日（月）～ 9日（木） | 三菱養和・NTC・ |
| 集中講習会
JFA | ③9月13日（月）～ 16日（木） | 三菱養和・NTC・ |
| 集中講習会
JFA | ④9月21日（火）～ 22日（水） | 三菱養和・NTC・ |
| 集中講習会
JFA | ⑤9月27日（月）～ 30日（木） | 三菱養和・NTC・ |
| 短期講習会
ジ | ②10月4日（月）～ 7日（木） | 福島/J ヴィレッ |
| 集中講習会
JFA | ⑥10月12日（火）～14日（木） | 三菱養和・NTC・ |
| 集中講習会 | ⑦10月18日（月）～21日（木） | 三菱養和・NTC・ |

J F A 集中講習会	⑧10月25日(月)～28日(木)	三菱養和・N T C・
J F A 集中講習会	⑨11月4日(木)～ 5日(金)	三菱養和・N T C・
J F A 集中講習会	⑩11月8日(月)～ 11日(木)	三菱養和・N T C・
J F A 集中講習会	⑪11月15日(月)～18日(木)	三菱養和・N T C・
J F A 最終試験	11月24日(水) ～27日(土)	福島/J ヴィレッ
シ インターシップ クラブ1週間	12月1日(水)～2011年3月31日(木)	海外クラブ2週間・J クラブ1週間

(28) 公認A級コーチジェネラル養成講習会

P シ	第1コース(30名) 前期	7月20日～7月26日	新潟/十日町
	後期	11月29日～12月5日	静岡/J - S T E
	第2コース(30名) 前期	7月9日～7月15日	静岡/時之栖
	後期	11月29日～12月5日	静岡/時之栖
	第3コース(30名) 前期	7月5日～7月11日	福島/J ヴィレッ
	後期	12月3日～12月9日	静岡/時之栖

(29) 公認A級コーチU12養成講習会

シ	第1コース(21名) 前期	5月31日(月)～6月5日(土)	福島/J ヴィレッ
	後期	11月10日(水)～11月14日(日)	福島/J ヴィレッ
	シ		
	第2コース(19名) 前期	6月29日(火)～7月4日(日)	熊本/アカデミー 宇城
	後期	11月24日(水)～11月28日(日)	熊本/アカデミー 宇城

(30) 公認B級コーチ養成コース

(専門15コース:5泊6日×2、共通:集合講習2コース 5泊6日×1、Eラーニング4コース1泊2日×1) (専門科目)			
第1コース(27名) 前期	6月 7日～ 6月 12日	北海道/札幌アミューズメ ントパーク	
	後期	10月 25日～10月 30日	北海道/札幌アミューズメ ントパーク
第2コース(27名) 前期	7月 16日～ 7月 19日	青森/岩木山総合公 園	
	中期	9月 17日～ 9月 20日	山形/山形県総合運 動公園
	後期	11月 26日～11月 29日	宮城/松島フットボ ールセン ター
第3コース(29名) 前期	6月 25日～ 6月 30日	茨城/鹿島ハイッス ポーツ プラザ	
	後期	12月 3日～12月 8日	茨城/鹿島ハイッス ポーツ

	プラザ		
	第4コース(31名)前期	7月12日～7月17日	茨城/鹿島ハイツスポーツ
	後期	12月17日～12月22日	神奈川/馬入ふれあい公園
	第5コース(30名)前期	7月20日～7月25日	新潟/アルビレックス
	後期	11月30日～12月5日	新潟/アルビレックス
	第6コース(32名)前期	5月30日～6月4日	静岡/時之栖
	後期	11月7日～11月12日	静岡/時之栖
	第7コース(30名)前期	7月5日～7月10日	兵庫/アスパ五色
	後期	12月6日～12月11日	大阪/J-GREEN堺
	第8コース(31名)前期	7月11日～7月16日	広島/千代田運動公園
	後期	12月6日～12月11日	広島/コカ・コーラウエスト広島スタジアム
	第9コース(28名)前期	7月5日～7月10日	高知/春野総合運動公園
	後期	11月29日～12月4日	高知/春野総合運動公園
	第10コース(26名)前期	6月7日～6月12日	鹿児島/インターナショナルゴルフリゾート京セラ
	後期	11月30日～12月5日	鹿児島/インターナショナルゴルフリゾート京セラ
	第11コース(32名)前期	7月5日～7月10日	静岡/時之栖
	後期	12月6日～12月11日	静岡/時之栖
	第12コース(31名)前期	12月20日～12月25日	静岡/時之栖
	後期	1月12日～1月17日	静岡/時之栖
ラント	第13コース(31名)前期	8月23日～8月28日	東京/東京ガス深川ガ
ラント	後期	12月6日～12月11日	東京/東京ガス深川ガ
	第14コース(26名)前期	7月5日～7月10日	新潟/アルビレックス
	後期	11月24日～11月29日	新潟/アルビレックス
宇城	第15コース(26名)前期	12月4日～12月5日	熊本/JFAアカデミー熊本
		12月11日～12月12日	
		12月18日～12月19日	
宇城	後期	2月5日～2月6日	熊本/JFAアカデミー熊本
		2月12日～2月13日	
		2月26日～2月27日	

(共通科目)

集合講習(5泊6日):実技を含む5日間の講習を受講後、最終日に筆記試験を行う

集合1コース 10月24日～10月29日 静岡/時之栖

集合2コース 11月11日～11月16日 静岡/時之栖

e-ラーニング : 7月～11月の期間内に各自インターネット上で受講後、下記いずれかの日程で実技講習(トレーニング科学)と筆記試験を受講する。

EL①コース	11月22日～11月23日	静岡/時之栖
EL②コース	12月12日～12月13日	静岡/時之栖
EL③コース	12月13日～12月14日	静岡/時之栖
EL④コース	12月18日～12月19日	静岡/時之栖

- (31) 公認C級コーチ養成講習会
4月～2011年3月 47都道府県、
Jリーグ
- (32) 公認D級コーチ養成講習会
4月～2011年3月 47都道府県
- (33) 公認ゴールキーパーA級コーチ養成講習会 (10名)
後期 6月18日～6月20日 静岡/J-S
TEP
- (34) 公認ゴールキーパーB級コーチ養成講習会 (28名)
2011年1月12日～1月16日 静岡/J-S
TEP
- (35) 公認ゴールキーパーC級コーチ養成講習会
第1コース(27名)9月18日～20日 北海道/千歳
第2コース(32名)7月9日～11日 新潟/津南
第3コース(29名)7月24日～26日 静岡/時之栖
第4コース(28名)2011年1月21日～23日 香川/Ug^レィ
ジ^ン
第5コース(29名)9月17日～19日 茨城/鹿島ハイツ
第6コース(27名)2011年1月28日～30日 JFAアカデミー熊
本宇城
- (36) 公認キッズリーダー養成講習会
4月～2011年3月 47都道府県
- (37) 公認フットサルC級コーチ養成講習会
第1コース(北海道)(18名) 10月1日(金)～3日(日) 北海道青少年会館
第2コース(東北)(中止) 10月22日(金)～24日(日)秋田/県立中央公園トレーニングセンター
第3コース(関東)(24名) 11月5日(金)～7日(日) 神奈川/レイクアリーナ箱根
第4コース(北信越)(24名) 11月26日(金)～28日(日)新潟/メイワサンピア
第5コース(東海)(23名) 2011年 1月28日(金)～30日(日) 三重/県営鈴鹿スポーツセンター
第6コース(関西)(21名) 2011年 3月4日(金)～6日(日)滋賀/SGホールディングスグループ総合体育館
第7コース(中国)(中止) 2011年 2月4日(金)～6日(日) 広島/千代田運動公園
第8コース(四国)(中止) 2011年 3月18日(金)～20日(日) 高知/サンピアシリーズ
第9コース(九州)(19名) 9月17日(金)～19日(日) 大分/かんぼの郷 宇佐

※第2コース、第7コースは応募少のため中止

※第8コースは東日本大震災の影響で中止

(38) 公認S級コーチリフレッシュ研修会			
第1コース (67名)	10月13日		東京/JISS
第2コース (127名)	11月 1日		東京/JFAハウ
	ス		
(39) 公認A・B級コーチリフレッシュ研修会			
4月～2011年3月		9地域	
(40) 公認ゴールキーパーコーチリフレッシュ研修会			
11月27日(土)～28日(日) (16名)		関東	静岡/J-STEP
11月27日(土)～28日(日) (27名)		関西	大阪/阪南大
	学		
(41) 公認指導者海外研修会			
コパ・チーバス		未開催	メキシコ
ヨーロッパ		未開催	
(42) 公認A級インストラクター研修会			
前期	5月11日～13日		新潟/Japanフット
後期	10月18日		東京/JISS
(43) 公認B級インストラクター研修会			
前期	5月8日～9日		静岡/時之栖
後期	8月9日～10日		静岡/時之栖
(44) 公認 47F A チーフインストラクター研修会			
第1コース	前期 5月28日(金)～30日(日) (39名)		福島/Jフット
	後期 10月15日(金)～17日(日) (33名)		福島/Jフット
第2コース	前期 6月4日(金)～6日(日) (54名)		福島/Jフット
	後期 10月22日(金)～24日(日) (35名)		福島/Jフット
(45) 公認 47F A インストラクター養成研修会			
北海道コース	2月25日(金)～27日(日) (24名)		北海道/SSAP
東北コース	2月11日(金)～13日(日) (41名)		宮城/松島フット
ホールセンター			
北信越コース	1月28日(金)～30日(日) (56名)		静岡/時之栖
関東コース	2月11日(金)～13日(日) (140名)		茨城/鹿島ハ
イツ			
東海コース	2月 4日(金)～ 6日(日) (65名)		静岡/時之栖
中国コース	3月 4日(金)～ 6日(日) (42名)		広島/アザレ
ア千代田			
四国コース	2月11日(金)～13日(日) (34名)		徳島/徳島フット
フット			
九州コース	3月11日(金)～13日(日) (60名)		熊本/アカデ

ミー宇城

- (46) 公認キッズリーダーインストラクター研修会
 第1コース 5月14日(金)～16日(日)(36名) 静岡/ J-STEP
 第2コース 6月4日(金)～6日(日)(43名) 静岡/ J-STEP
- (47) 公認キッズリーダーチーフインストラクター研修会
 6月26日(土)～27日(日)(44名) 静岡/ J-STEP
- (48) 公認キッズエリートコーチ研修会
 2011年3月18日(金)～21日(月) ※東日本大震災の影響により中止
- (49) 2010年度JFAインターナショナル コーチングコース (AFC加盟協会向け)
 東日本大震災の影響により来年度へ延期
- (50) 公認指導者国内研修会
- | | | |
|----------------------------|------------|------------|
| 全日本少年大会 (141名) | 8月6日(金) | 東京/NTC |
| 全日本女子ユース(U-15)選手権大会 (22名) | 8月8日(日) | 福島/Jヴィレッジ |
| 仙台カップ (29名) | 9月10日～12日 | 宮城/仙台 |
| 高円宮杯全日本ユース(U-18) (122名) | 10月11日(月) | 埼玉/埼玉スタジアム |
| 高円宮杯全日本ユース(U-15) (83名) | 12月29日(水) | 東京/国立競技場 |
| ナショナルトレセンU-12・14・16・女子U-15 | 随時 | 各地域 |
| SBSカップ (29名) | 8月20日～22日 | 静岡/藤枝 |
| 新潟国際ユースサッカー (20名) | 7月18日～19日 | 新潟 |
| フィジカルリフレッシュ | 来年度へ延期 | 東京 |
| アカデミーリフレッシュ【福島】 (40名) | 11月26日～27日 | 福島/アカデミー福島 |
| アカデミーリフレッシュ【宇城】 (14名) | 2月1日～3日 | 熊本/アカデミー宇城 |
- (51) 公認A級コーチU12リフレッシュ研修 (4名)
 11月14日(日)～15日(月) 福島/Jヴィレッジ
- (52) Eラーニング (リフレッシュコース)
 4月～2011年3月 ウェブ上にて随時開催
- (53) 第7回フットボールカンファレンス
 2011年1月8日(土)～10日(月) 大分/別府
 (B-CON Plaza)
 日本人参加者 (816名) ・ 海外招待者 (30名)
- (54) 育成年代コーチ養成プロジェクト
- | | | | |
|------|-----------------|-----|-----------|
| 国内研修 | 5月28日(金)～30日(日) | 45名 | 静岡/J-STEP |
| | 6月1日(火)～3日(木) | 20名 | 福島/Jヴィレッジ |

	6月4日(金)～6日(日)	50名	福島/Jヴィレッジ
	10月29日(金)～31日(日)	19名	福島/Jヴィレッジ
海外研修	未開催		
指導者派遣	未開催		
指導者招聘	5月27日(木)～6月8日(火)		静岡/J-STEP、福島/Jヴィレッジ
連盟)	アントニオ・フローレス・ロサーノ氏 (スペインサッカー)		
	10月26日(火)～11月10日(水)		福島/Jヴィレッジ、大阪/J-GREEN堺
	ヒネス・メレンデス・ソトス氏 (スペインサッカー連盟)		
	FIFAグラスルーツセミナー	5月26日(水)～30日(日)	35名 福島/Jヴィレッジ

(55) 第47回・第48回サッカードクターセミナー

- 第47回 期 間：10月2日(土)～3日(日)
場 所：大阪/J-GREEN堺他
参加者：95名
- 第48回 期 間：2011年2月26日(土)～27日(日)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：86名

(56) 全国医学委員長会議

- 期 日：2011年1月9日(日)
場 所：大分/別府国際コンベンションセンター (B-con Plaza)
参加者：47名

(57) JFAチャレンジゲーム

- めざせクラッキ！
年間を通して、全国各地にて実施
- めざせファンタジスタ！
年間を通じて、495団体で420回の検定会を実施
(JFAハウスでの毎月定期開催分も含む)
ステージ20の合格者3名(通算11名)を輩出した

(58) 日本代表メディカルチェック

- 各代表活動にて実施

(59) アスレティックトレーナー研修会

- 期 日：2011年2月6日(日)
場 所：JFAハウス
参加者：63名

(60) フィジカルフィットネスプロジェクト

- Jクラブフィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会議
- 期 日 12月7日(火)
場 所 JFAハウス バーチャルスタジアム
対 象 Jリーグ所属のフィジカル・コンディショニング担当者 43名
内 容 ①FIFA 2010南アフリカワールドカップの報告

「本大会に向けたフィジカルフィットネスの取り組み」

(財) 日本サッカー協会 早川直樹

②FIFA 2010南アフリカワールドカップの報告

「テクニカルスタッフ、アシスタントコーチの立場から」

(財) 日本サッカー協会 和田一郎

③FIFA 2010南アフリカワールドカップの報告

「高所環境対策とコンディショニング」

三重大学 杉田正明先生

(61) J F A メディカルセンター

2年目を迎え、スポーツ医療事業、地域医療事業を中心に、地域と連携をしながら診療を行った。

理学療法士の採用、運動器リハビリテーション料施設基準Ⅱの取得等診療内容の充実を図り、日本代表チームのPCMA、JFAアカデミー福島の選手のメディカルチェック等継続的な実施も軌道に乗った。

2011年3月11日に発生した東日本大震災により被災し、現在は当地での活動は休止している。

(62) 1級審判員研修会／1級審判員強化研修会

① 1級審判員研修会

第1回 7月3日(土)～4日(日)／7月10日(土)～11日(日) JFA
※2グループに分けて実施

第2回 2011年1月28日(金)～30日(日) JFA

② 1級審判員強化研修会

8月20日(金)～24日(火) (SBSカップ国際ユースサッカー) 静岡/藤
枝市ほか
11月20日(土)～23日(火) (第34回全国地域リーグ決勝大会1次R) 茨城/静
岡/高知
12月2日(木)～5日(日) (第34回全国地域リーグ決勝大会決勝R) 千葉/市
原市

③ JFL担当審判員研修会

5月5日(水) 神奈川/
横浜市

7月3日(土)、10日(土) ※2グループに分けて実施 JFA

9月20日(月・祝) 神奈川/
横浜市

11月3日(水・祝) JFA

2011年3月5日(土)～6日(日) 大 阪
/J-GREEN 堺

④ 新1級審判員研修会

5月1日(土)～2日(日) 静岡/静
岡市ほか

8月15日(日)～18日(水) 島根/出
雲市

⑤ 2010年新1級審判員研修会

12月25日(土)～28日(火) 埼玉

(63) 1級審判員候補者研修会

7月24日(金)～28日(火) 大 阪

/J-GREEN 堺

(64) 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会

①女子1級審判員研修会

第1回 7月10日(土)～11日(日) J F A

第2回 2011年1月28日(金)～30日(日) J F A

②女子1級審判員強化研修会

7月25日(日)～31日(土)(第19回全日本高等学校女子サッカー選手権大会) 静岡/

磐田市

10月29日(金)～11月3日(水・祝)(第16回全国クラブチームサッカー選手権大会) 新潟

(65) 1級審判員認定審査

第1次審査 (各地域社会人・大学リーグ) 各地域
4月～6月

第2次審査 (各地域のミニ国体レベルの試合) 各地域

第3次審査 (各地域の社会人・大学リーグ) 各地域
9月下旬～11月中旬

(66) 女子1級審判員認定審査

第1次審査 (大阪サッカーリーグ(U-15)) 大阪/

大阪市

5月上旬

第2次審査 (第41回全国中学校サッカー大会) 山口/

防府市

8月18日(水)～23日(月)

第3次審査 関東女子リーグ、関東大学女子リーグ 関東、

関西

9月中旬～11月中旬

(67) 2級審判員指導育成講習会

8月14日(土)～23日(月)(第25回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会) 福島/
Jウエイブ

(68) 2級審判員(女子)指導育成講習会

8月6日(金)～9日(月)(つくばフェスティバル) 茨城/
つくば市

2011年2月10日(木)～13日(日)(ガールズ8) 福島/J
ウエイブ

(69) S級・1級審判インストラクター研修会

第1回 7月17日(土)～18日(日) J F A

第2回 2011年1月21日(金)～23日(日) 福島/J

ウエイブ

(70) 審判アセッサー研修会

第1回 4月4日(日) J F A

第2回 11月3日(水・祝) J F A

(71) S級審判インストラクター研修会

11月13日(土)～14日(日)

J F

A

(72) 1級審判インストラクター認定講習会

第1次審査 (書類審査)

第2次審査 7月

東、関西

第3次審査 11月

地域

関

各

(73) S級/1級審判インストラクター認定講習会

京他

2011年1月(第89回全国高等学校サッカー選手権大会

・第59回全日本大学サッカー選手権大会)

東

(74) フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会

①フットサル1級審判員研修会

J

F A

2011年2月25日(金)～27日(日)

②フットサル1級審判員強化研修会

2011年3月3日(木)～6日(日)

(第16回全日本フットサル選手権大会・1次ラウンド)

大

阪/兵庫

③フットサル国際審判員強化研修会

2011年3月11日(金)～13日(日)

(第16回全日本フットサル選手権大会・決勝トーナメント)

※東日本震災の影響で1日目で終了

東京

(75) フットサル1級審判員認定審査

第1次審査 7月(関東フットサルリーグおよび関西フットサルリーグ)

関

東、関西

第2次審査 10月8日(土)～11日(月・祝)(第26回全国選抜フットサル大会)

静

岡/袋井市

第3次審査 2011年3月17日(木)～20日(日)

兵

庫/神戸市

(第11回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ)

(76) フットサル2級審判員研修会

2011年1月7日(金)～9日(日)

岐

阜/岐阜市

(第16回全日本ユース(U-15)フットサル大会)

(77) フットサル1級審判インストラクター更新講習会

5月2日(日)～3日(月・祝)

J

F A

(78) フットサル1級審判インストラクター認定講習会

※東日本大震災の影響で実施せず

(79) フットサル1級審判インストラクター認定審査

	第1次審査 (書類審査)	
	第2次審査 9月18日(土)～19日(日)	兵庫 /
	神戸市	
	第3次審査 12月25日(土)～26日(日)	東京 /
	島根	
(80)	フットサル2級審判インストラクター更新講習会 6月26日(土)～2011年2月11日(金・祝)	各地域
(81)	フットサル2級審判インストラクター認定講習会	
	第1回 10月16日(土)～17日(日)	広島 /
	広島市	
	第2回 10月30日(土)～31日(日)	秋田 /
	大館市	
(82)	ビーチサッカー審判員研修会 10月14日(木)～17日(日) (全国ビーチサッカー大会 2010)	沖縄 /
	宜野湾市	
(83)	全国審判委員長会議 6月26日(土)～27日(日)	J F A
(84)	2011年国際審判員候補者メディカルチェック 8月中旬～9月上旬	各地域
(85)	審判関係海外研修	
	①海外F Aとの審判交流	
	英国：5月24日イングランド代表対メキシコ代表	
	英国：7月14日～8月5日(受入)	
	英国：7月27日～8月17日(派遣)	
	ポーランド：10月6日～24日(受入)	
	ポーランド：11月11日～28日	
	②A F C主催国際エリート審判員研修会	マレー
シア	2011年2月	
	③A F C主催審判エリートインストラクター・アセッサー研修会	マレー
シア	2011年2月	
(86)	トップレフェリー育成プロジェクト	
	①プロフェッショナルレフェリー／トレーニングキャンプ /J-STEP 他	静岡
	通年(7泊8日/1回、1泊2日/16回、日帰り/2回)	
	②J F Aレフェリーカレッジ 2010	
	定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催)	J F A
他	集中講習 7月3日(土)～7日(水)(2年生：総理大臣杯)	大阪
	7月31日(土)～8月4日(日)(1年生：高校総体)	沖縄
	8月15日(日)～19日(木)(2年生：ユニオンカップ)	石川
	8月28日(土)～31日(火)(1年生：大学サッカー強化キャンプ・	

- サマー)
- 静岡
- 12月24日(金)～27(月) (1年生のみ:全国ユース招待サッカー大会)
- 茨城
- ③ J F A レフェリーカレッジ 2011
- 定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催) J F A
- 他
- 集中講習 2011年3月17日(木)～21日(月) (1年生のみ) 福岡
- 2011年3月9日(水)～12日(土) (2年生のみ) 愛知
- (87) 審判トレーニングセンター
- 前期中央審判トレーニングセンター 8月27日(金)～29日(日) J ウ ェ ル ッ ジ
- 後期中央審判トレーニングセンター 11月21日(日)～23日(火)
- J-GREEN 堺
- 地域審判トレーニングセンター 4月～7月、9月～12月 各地域
- 都道府県審判トレーニングセンター 通年 各都道
- 府県
- 審判トレーニングセンター事前研修会 3月19日(土)～20日(日) 神奈川
- ※東日本大震災の影響により中止
- (88) J F A インターナショナル レフェリーインストラクターコース 2010 (A F C 加盟協会向け)
- 6月7日(月)～11日(金) 静 岡
- /J-STEP
- (89) 2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ Referee Workshop
- 期 日: 9月5日(日)
- 場 所: 日本サッカーミュージアム
- 登壇者: 西村雄一氏、相楽亨氏、Jeong Hae Sang 氏、Benito Archundia 氏、Hector Vergara 氏、Marvin Torrentera 氏 Marco Rodriguez、中村義昭氏 (DJ JUMBO)
- 参加者: 日本サッカー協会登録審判員、審判インストラクター 他
- (90) J F A キッズ(U-6/U-8/U-10)サッカーフェスティバル 2010
- 4月～2011年3月 47 都
- 道府県
- (91) J F A キッズ(U-6)サッカーフェスティバル 2010 ユニクロサッカーキッズ!
- 4月～2011年3月
- (92) J F A レディース/ガールズサッカーフェスティバル 2010
- 4月～2011年3月 47 都
- 道府県
- (93) J F A ファミリーフットサルフェスティバル 2010 with K I R I N
- 4月～2011年3月 47 都
- 道府県

- (94) J F Aファミリーフットサルフェスティバル 2010 with K I R I Nスペシャルステージ
4月～2011年3月 12 会場
- (95) ポカリスエットU-12サッカーリーグ
4月～2011年3月に40都道府県で実施
- (96) フットボールデー
4月～2011年3月 47 都道府県
- (97) 「リスペクト」プログラム
4月～2011年3月に47都道府県他で実施
- (98) 全国専務理事会議
期 日：12月12日(日)
場 所：J F Aハウス
参加者：47都道府県F A 専務理事47名
- (99) アジア貢献事業
「J F Aインターナショナル コーチングコース (A F C加盟協会向け)」と「J F Aインターナショナル レフェリーインストラクターコース 2010 (A F C加盟協会向け)」に加え、以下の事業を含んだアジア支援事業を実施
- ① 公認指導者・審判インストラクターのA F C加盟国への派遣
J F Aが指導者を直接派遣、又は、独立行政法人国際協力機構 (J I C A) と連携して派遣
 - ② アジアユース育成資金援助プログラム
A F C加盟協会で、継続的かつ計画的にユース年代の育成を行っている事業に、資金的な援助を実施
 - ③ 海外の代表チーム／選手の日本でのキャンプ受け入れ
日本の素晴らしい施設・環境でトレーニングを行うため、日本での移動費や滞在費の一部を負担し、強化に貢献
 - ④ 海外視察団の受け入れ
J F AやJリーグの活動や運営状況などを紹介し、発展に貢献
 - ⑤ アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト
社団法人日本ユネスコ協会連盟と「ユネスコ寺子屋運動くるりんぱプロジェクト」を推進する電通グループと共同で、「Everyone Plays, Everyone Learns」をスローガンに2005年よりアジアの国々にボールを贈呈

IV 各種申請 (2010年度の理事会で報告のあったもの)

1. 海外遠征

(社)日本プロサッカーリーグ
チ ャーム U-13 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月1日(日)～6日(金)
遠 征 先 昌原市/韓国

(社)日本プロサッカーリーグ
チ ャーム U-14 Jリーグ選抜 (第3種)

遠征期間 8月23日(月)～31日(火)

遠征先 ティルブルグ/オランダ

(社)日本プロサッカーリーグ

チーム U-15 Jリーグ選抜 (第3種)

遠征期間 8月24日(火)～9月2日(木)

遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

日本女子サッカーリーグ

チーム 日テレ・ベレーザ (女子)

遠征期間 2011年3月11日(金)～13日(日)

遠征先 水原/韓国

一般財団法人全日本大学サッカー連盟

チーム 全日本大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 7月28日(水)～8月7日(金)

遠征先 カイセリ/トルコ

一般財団法人全日本大学サッカー連盟

チーム 全日本大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 12月12日(日)～17日(金)

遠征先 台北/チャイニーズタイペイ

一般財団法人全日本大学サッカー連盟

チーム 全日本大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 2011年3月16日(水)～28日(月)

遠征先 カーメン/ドイツ、ソウル/韓国

(財)北海道サッカー協会

チーム 北海道選抜U-15 (第3種)

遠征期間 11月5日(金)～8日(月)

遠征先 ソウル/韓国

(財)北海道サッカー協会

チーム コンサドーレ札幌 (第1種)

遠征期間 2011年1月24日(月)～2月9日(水)

遠征先 グアム

(社)宮城県サッカー協会

チーム 東北学院高等学校 (第2種)

遠征期間 7月26日(月)～30日(金)

遠征先 光州/韓国

(社)宮城県サッカー協会

チーム 常盤木学園高等学校 (女子)

遠征期間 7月5日(月)～19日(月)

遠征先 ブレイン/アメリカ合衆国

(社)宮城県サッカー協会

チーム 仙台市サッカースポーツ少年団競技会 (第4種)

遠征期間 8月19日(木)～22日(日)

遠征先 光州廣域市/韓国

特定非営利活動法人 山形県サッカー協会

チーム モンテディオ山形 (第1種)

遠征期間 2011年1月27日(木)～2月7日(月)

遠征先 グアム

(財)福島県サッカー協会

チーム JFAアカデミー福島 (女子)

遠征期間 12月29日(水)～2011年1月10日(月)

遠征先 フロリダ/アメリカ合衆国

(財)福島県サッカー協会

チーム 福島県トレセン (第3種)

遠征期間 2011年3月18日(金)～28日(月)

遠征先 ボルドー・パリ/フランス

(財)福島県サッカー協会

チーム JFAアカデミー福島 (第3種)

遠征期間 2011年3月21日(日)～4月2日(土)

遠征先 ボルドー/フランス

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニアユース(選抜) (第3種)

遠征期間 7月20日(火)～8月2日(月)

遠征先 レディング・コールレイン/イングランド・北アイルランド

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)

遠征期間 8月24日(火)～9月2日(木)

遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズノルテジュニアユース (第3種)

遠征期間 8月24日(火)～9月2日(木)

遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズつくばジュニアユース (第3種)

遠征期間 8月24日(火)～9月2日(木)

遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

(財)茨城県サッカー協会

チーム 筑波大学蹴球部 (第1種)

遠征期間 7月27日(火)～8月1日(日)

遠征先 ソウル/韓国

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)

遠征期間 8月16日(月)～22日(日)

遠征先 慶州/韓国

(財)茨城県サッカー協会

チーム 茨城県トレセン U-14 (第3種)

遠征期間 8月14日(土)～23日(月)

遠征先 フンデロー・イモラ/オランダ・イタリア

(財)茨城県サッカー協会

チーム 常総アイデンティ U-15 (第3種)

遠征期間 2011年3月26日(土)～30日(水)

遠征先 釜山/韓国

(財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)

遠征期間 2011年4月4日(月)～7日(木)

遠征先 ソウル/韓国

(社)栃木県サッカー協会

チーム 栃木県選抜 (第4種)

遠征期間 8月23日(月)～26日(木)

遠征先 ソウル/韓国

(社)栃木県サッカー協会

チーム 矢板中央高等学校 (第2種)

遠征期間 2011年3月7日(月)～12日(土)

遠征先 グアム

(財)埼玉県サッカー協会

チーム 大宮アルディージャ (第4種)

遠征期間 5月12日(水)～18日(火)

遠征先 ポンテベドラ/スペイン

(財)埼玉県サッカー協会

チーム 浦和レッドダイヤモンドズ (第1種)

遠征期間 6月19日(土)～7月1日(木)

遠征先 グラーツ/オーストリア

(財)埼玉県サッカー協会

チーム 武蔵丘短期大学シエンシア (女子)

遠征期間 8月5日(木)～17日(火)

遠征先 ロンドン/イングランド

(財)埼玉県サッカー協会

チーム 浦和レッドダイヤモンドズ (第1種)

遠征期間 7月9日(金)～10日(土)

遠征先 水原/韓国

(財)埼玉県サッカー協会

チーム さいたま市高校選抜サッカー選手団 (第2種)

遠征期間 7月22日(木)～29日(木)
遠征先 ルイト/ドイツ

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 大宮アルディージャ (第3種)
遠征期間 8月23日(月)～27日(金)
遠征先 龍仁/韓国

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 大宮アルディージャ (第3種)
遠征期間 8月24日(火)～9月2日(木)
遠征先 シッタード/オランダ

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 浦和レッドダイヤモンズユース (第2種)
遠征期間 8月17日(火)～24日(火)
遠征先 ビルバオ/スペイン

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 浦和レッドダイヤモンズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(火)～31日(火)
遠征先 バルセロナ・サラゴサ/スペイン

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 正智深谷高校 (第2種)
遠征期間 8月15日(日)～18日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 坂戸ディプロマッツ (第3種)
遠征期間 11月26日(金)～12月6日(月)
遠征先 ウェストコースト/シンガポール共和国

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 大宮アルディージャ (第1種)
遠征期間 2011年1月26日(水)～2月5日(土)
遠征先 グアム

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 埼玉県U-16高体連選抜 (第2種)
遠征期間 2011年3月27日(日)～30日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 浦和東高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2011年3月25日(金)～4月4日(月)
遠征先 マンチェスター/イングランド

(財)埼玉県サッカー協会
チーム 浦和レッドダイヤモンズジュニアユース (第3種)

遠征期間 2011年4月3日(日)～7日(木)

遠征先 蔚山/韓国

(社)千葉県サッカー協会

チーム 千葉県女子U-15トレセンチーム (女子)

遠征期間 5月24日(月)～6月1日(火)

遠征先 デュッセルドルフ/ドイツ

(社)千葉県サッカー協会

チーム ジェフユナイテッド千葉 (第1種)

遠征期間 6月17日(木)～23日(水)

遠征先 昌原/韓国

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソル (第1種)

遠征期間 6月28日(月)～7月4日(日)

遠征先 昌原/韓国

(社)千葉県サッカー協会

チーム 千葉県国体選抜チーム(少年男子) (第2種)

遠征期間 8月18日(水)～25日(水)

遠征先 デュッセルドルフ/ドイツ

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソルU-15 (第3種)

遠征期間 8月5日(木)～10日(火)

遠征先 上海/中国

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソルU-18 (第2種)

遠征期間 8月23日(月)～27日(金)

遠征先 ソウル/韓国

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソルU-15 (第3種)

遠征期間 9月15日(水)～22日(水)

遠征先 マドリード/スペイン

(社)千葉県サッカー協会

チーム 市立船橋高等学校 (第2種)

遠征期間 8月25日(水)～30日(月)

遠征先 ロンドン/イングランド

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソル (第1種)

遠征期間 2011年2月1日(火)～11日(金)

遠征先 グアム

(社)千葉県サッカー協会

チーム 柏レイソルU-15 (第3種)

遠征期間 2011年3月27日(日)～4月8日(金)

遠征先 マルセイユ/フランス

(財)東京都サッカー協会

チーム 八王子選抜 (第3、4種)

遠征期間 7月29日(木)～8月2日(月)

遠征先 北京/中国

(財)東京都サッカー協会

チーム 東京U-12 (第4種)

遠征期間 8月4日(水)～12日(木)

遠征先 ベルリン/ドイツ

(財)東京都サッカー協会

チーム 関東大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 8月10日(火)～15日(日)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 東京都選抜(U-18・U-15) (第2種)

遠征期間 8月23日(月)～27日(金)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 三菱養和サッカークラブ (第2種)

遠征期間 8月22日(日)～27日(金)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 新宿FCマエストロス50 (シニア)

遠征期間 9月4日(土)～6日(月)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 早稲田大学ア式蹴球部 (女子)

遠征期間 8月15日(日)～19日(木)

遠征先 台北・台中/台湾

(財)東京都サッカー協会

チーム 上智大学体育会サッカー部 (第1種)

遠征期間 11月12日(金)～14日(日)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第1種)

遠征期間 11月12日(金)～15日(月)

遠征先 ソウル/韓国

(財)東京都サッカー協会

チーム 東京都大学サッカー連盟選抜 (第1種)

遠征期間 12月15日(水)～19日(日)
遠征先 シンガポール/シンガポール共和国

(財)東京都サッカー協会
チーム 東京ヴェルディユース (第2種)
遠征期間 2011年1月20日(木)～25日(火)
遠征先 モンタバウアー/ドイツ

(財)東京都サッカー協会
チーム FC府中U-15 (第3種)
遠征期間 2011年3月26日(土)～29日(火)
遠征先 蔚山広域市/韓国

(財)東京都サッカー協会
チーム ヴェルディ S.S. 調布ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2011年3月21日(月)～4月5日(火)
遠征先 カンピナス/ブラジル

(財)東京都サッカー協会
チーム 東京都中体連選抜U-14 (第3種)
遠征期間 2011年3月28日(月)～31日(木)
遠征先 西帰浦/韓国

(財)東京都サッカー協会
チーム 東京都選抜U-13 (第3種)
遠征期間 2011年3月31日(木)～4月5日(火)
遠征先 クアラルンプール/マレーシア

(財)東京都サッカー協会
チーム 修徳高等学校 (第2種)
遠征期間 2011年3月18日(金)～27日(日)
遠征先 ハーレム/オランダ

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 横浜FCジュニアユース (第3種)
遠征期間 5月20日(木)～26日(水)
遠征先 パリ/フランス

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 関東学院大学体育部連合会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月16日(月)～20日(水)
遠征先 昌原/韓国

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 横浜マリノスプライマリー (第4種)
遠征期間 8月16日(月)～22日(土)
遠征先 慶州/韓国

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 湘南ベルマーレU-15 平塚 (第3種)

遠征期間 8月23日(月)～9月1日(水)
遠征先 ビルバオ、パンプローナ、サン・セバスチャン/スペイン

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 湘南ベルマーレ U-15 小田原 (第3種)
遠征期間 8月23日(月)～9月1日(水)
遠征先 ビルバオ、パンプローナ、サン・セバスチャン/スペイン

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 川崎フロンターレ U-12 (第3種)
遠征期間 9月28日(火)～10月5日(火)
遠征先 プレトリア/南アフリカ

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 湘南ベルマーレ (第1種)
遠征期間 2011年2月6日(日)～14日(月)
遠征先 バンコク/タイ

(社)神奈川県サッカー協会
チーム S.C.相模原ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2011年3月27日(日)～30日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 神奈川県セントラルトレセンU-14 (第3種)
遠征期間 2011年3月26日(土)～30日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 横浜市立東高等学校 (第2種)
遠征期間 2011年3月26日(土)～4月4日(月)
遠征先 マドリード/スペイン

(社)神奈川県サッカー協会
チーム 川崎フロンターレ U-15 (第3種)
遠征期間 2011年3月26日(土)～4月3日(日)
遠征先 ゴールドコースト/オーストラリア

(社)新潟県サッカー協会
チーム アルビレックス新潟 (第3種)
遠征期間 8月3日(火)～6日(金)
遠征先 浦項・ソウル/韓国

(社)新潟県サッカー協会
チーム アルビレックス新潟ユース (第2種)
遠征期間 10月4日(月)～8日(金)
遠征先 シンガポール/シンガポール共和国

(社)長野県サッカー協会
チーム 長野県中学選抜(U-14) (第3種)

遠征期間 8月21日(土)～9月1日(水)

遠征先 シャトール・マコン/フランス

(社)富山県サッカー協会

チーム 富山第一高等学校 (第2種)

遠征期間 2011年3月18日(金)～29日(月)

遠征先 ロンドン/イングランド

(社)石川県サッカー協会

チーム 星稜高等学校 (第2種)

遠征期間 7月25日(日)～30日(金)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 掛川高校選抜チーム (第2種)

遠征期間 8月17日(火)～20日(金)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム NPO 藤枝東FC ジュニアユース (第3種)

遠征期間 8月23日(月)～26日(木)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 静岡トレーニングセンター (U-12) (第4種)

遠征期間 8月5日(木)～9日(月)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 金谷サッカースポーツ少年団 (第4種)

遠征期間 8月27日(金)～29日(日)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 御殿場トレセン (U-15) (第3種)

遠征期間 8月20日(金)～23日(月)

遠征先 抱川市/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 御殿場トレセン (U-12) (第4種)

遠征期間 8月20日(金)～23日(月)

遠征先 抱川市/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 浜松市立高等学校 (第2種)

遠征期間 8月22日(日)～25日(水)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 西部クラブ選抜 (U-15) (第3種)

遠征期間 8月26日(木)～29日(日)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 藤枝東高等学校 (第2種)

遠征期間 8月20日(金)～23日(月)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 静岡県クラブユース(U-15)選抜 (第3種)

遠征期間 8月19日(木)～22日(日)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 静岡市立清水商業高等学校 (第2種)

遠征期間 7月26日(月)～8月8日(日)

遠征先 ポルトアレグレ市、カシアス市/ブラジル

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 田原フットボールクラブ (第3種)

遠征期間 8月23日(月)～26日(木)

遠征先 高陽市/韓国

一般財団法人静岡県サッカー協会

チーム 静岡県立吉田高等学校 (第2種)

遠征期間 8月27日(金)～31日(火)

遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム 藤枝順心サッカークラブジュニアユース(女子)

遠征期間 2011年3月24日(木)～4月1日(金)

遠征先 ボイシー/アメリカ合衆国

一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム 静岡県西部高校選抜 (第2種)

遠征期間 2011年3月23日(水)～30日(木)

遠征先 マドリード/スペイン

一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム ロプタ静岡 (第3種)

遠征期間 2011年3月19日(土)～29日(火)

遠征先 ベオグラード/セルビア

一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム 榛原高等学校サッカー部 (第2種)

遠征期間 2011年3月20日(日)～27日(日)

遠征先 ブリスベン/オーストラリア

一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム 富士市高校トレセン (第2種)

遠征期間 2011年3月30日(水)～4月4日(月)
遠征先 ニューキャッスル/オーストラリア

一般財団法人 静岡県サッカー協会
チーム 静岡県立清水東高校 (第2種)
遠征期間 2011年3月30日(水)～4月2日(土)
遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人 静岡県サッカー協会
チーム 藤枝明誠高校 (第2種)
遠征期間 2011年3月25日(金)～28日(月)
遠征先 ソウル/韓国

一般財団法人 静岡県サッカー協会
チーム U-16 静岡県選抜 (第2種)
遠征期間 2011年3月21日(月)～31日(木)
遠征先 カサブランカ/モロッコ、パリ/フランス

一般財団法人 静岡県サッカー協会
チーム 藤枝市役所サッカー部 (第1種)
遠征期間 2011年4月29日(金)～5月2日(月)
遠征先 楊州市/韓国

一般財団法人 静岡県サッカー協会
チーム 藤枝明誠高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2011年3月24日(木)～28日(月)
遠征先 蔚山市/韓国

(財)愛知県サッカー協会
チーム 刈谷高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 7月28日(水)～8月6日(金)
遠征先 ウィンザー/イングランド

(財)愛知県サッカー協会
チーム FC. Plaisir (第3種)
遠征期間 7月21日(水)～23日(金)
遠征先 揚州/韓国

(財)愛知県サッカー協会
チーム 愛知フットボールクラブ庄内 (第3種)
遠征期間 8月16日(月)～21日(土)
遠征先 ソウル/韓国

(財)愛知県サッカー協会
チーム 愛知フットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月22日(日)～27日(金)
遠征先 ソウル/韓国

(財)愛知県サッカー協会
チーム 名古屋グランパス U18 (第2種)

遠征期間 2011年2月19日(土)～3月3日(木)

遠征先 ヴィアレージョ/イタリア

(財)愛知県サッカー協会

チーム 名古屋グランパスU15 (第3種)

遠征期間 2011年4月17日(日)～27日(水)

遠征先 ビルバオ/スペイン

(財)愛知県サッカー協会

チーム 名古屋グランパスU-18 (第2種)

遠征期間 2011年2月19日(土)～3月3日(木)

遠征先 ヴィアレージョ/イタリア

(財)愛知県サッカー協会

チーム 名古屋グランパスU-15 (第3種)

遠征期間 2011年4月17日(日)～27日(水)

遠征先 ビルバオ/スペイン

(社)愛知県サッカー協会

チーム 岡崎城西高等学校 (第2種)

遠征期間 2011年3月24日(木)～28日(月)

遠征先 ウルサン/韓国

(社)愛知県サッカー協会

チーム シルフィールドFC、セントラル豊橋、モノリスFC (第3種)

遠征期間 2011年3月24日(木)～4月1日(金)

遠征先 ロッテルダム/オランダ

(財)愛知県サッカー協会

チーム 名古屋オーシャンズ (フットサル)

遠征期間 2011年5月23日(月)～30日(月)

遠征先 ホーチミン/ベトナム

(財)岐阜県サッカー協会

チーム U-14 岐阜選抜 (第3種)

遠征期間 8月20日(金)～30日(月)

遠征先 ロンドン/イングランド

(社)滋賀県サッカー協会

チーム びわこ成蹊スポーツ大学 (第1種)

遠征期間 2011年2月20日(日)～28日(月)

遠征先 バルセロナ/スペイン

(社)滋賀県サッカー協会

チーム びわこ成蹊スポーツ大学 (第1種)

遠征期間 2011年3月6日(日)～14日(月)

遠征先 バルセロナ/スペイン、ベルリン/ドイツ

(社)滋賀県サッカー協会

チーム 滋賀トレーニングセンターU-14 (第3種)

遠征期間 2011年3月19日(土)～29日(火)
遠征先 サンパウロ/ブラジル

(社)滋賀県サッカー協会
チーム 滋賀トレーニングセンターU-12 (第2種)
遠征期間 2011年3月20日(日)～23日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(社)京都府サッカー協会
チーム 京都サンガF.C. U-18 (第2種)
遠征期間 8月11日(水)～24日(火)
遠征先 バルセロナ/スペイン

(社)京都府サッカー協会
チーム SAKURA (第4種)
遠征期間 7月21日(水)～24日(土)
遠征先 大邱広域市/韓国

(社)京都府サッカー協会
チーム 京都サンガF.C. U-15 (第3種)
遠征期間 2011年3月18日(金)～27日(日)
遠征先 バルセロナ/スペイン

(社)京都府サッカー協会
チーム U-13 京都府選抜チーム (第3種)
遠征期間 2011年3月25日(金)～4月3日(日)
遠征先 デューレン/ドイツ

(社)京都府サッカー協会
チーム 京都府選抜 (第4種)
遠征期間 2011年4月2日(土)～5日(火)
遠征先 ソウル/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム ガンバ大阪 (第1種)
遠征期間 6月14日(月)～25日(金)
遠征先 グアム

(社)大阪府サッカー協会
チーム 大阪府女子選抜U-18 (女子)
遠征期間 7月3日(土)～8日(木)
遠征先 釜山/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム 大阪府選抜(女子) (フットサル)
遠征期間 6月4日(金)～6日(日)
遠征先 台北/チャイニーズタイペイ

(社)大阪府サッカー協会
チーム 大阪府少年選抜U-16 (第2種)

遠征期間 7月13日(火)～18日(日)
遠征先 釜山/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム 関西大学選手団 (第1～3種)
遠征期間 7月15日(木)～20日(火)
遠征先 南原/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム RESC (第3種)
遠征期間 8月9日(月)～16日(月)
遠征先 ケアンズ/オーストラリア

(社)大阪府サッカー協会
チーム 高槻U-12 (第4種)
遠征期間 8月5日(木)～11日(水)
遠征先 トウンバ/オーストラリア

(社)大阪府サッカー協会
チーム 大阪市立高等学校体育連盟 サッカー部選抜チーム (第2種)
遠征期間 8月1日(日)～4日(水)
遠征先 香港/中国

(社)大阪府サッカー協会
チーム 同志社香里高等学校 (第2種)
遠征期間 8月16日(月)～24日(火)
遠征先 ロンドン/イングランド

(社)大阪府サッカー協会
チーム セレッソ大阪 U-15 / セレッソ大阪西 U-15 (第3種)
遠征期間 8月25日(水)～31日(火)
遠征先 全羅南道/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム 大阪府選抜U-12 (第4種)
遠征期間 11月8日(月)～13日(土)
遠征先 慶尚南道/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム 河内長野市選抜 (第4種)
遠征期間 12月24日(金)～27日(月)
遠征先 ソウル/韓国

(社)大阪府サッカー協会
チーム セレッソ大阪U-18 (第2種)
遠征期間 2011年1月10日(金)～20日(月)
遠征先 パリ/フランス

(社)大阪府サッカー協会
チーム ガンバ大阪 (第1種)

遠征期間 2011年2月6日(木)～15日(火)

遠征先 グアム

(社)大阪府サッカー協会

チーム ガンバ大阪ジュニアユース (第3種)

遠征期間 2011年3月26日(土)～4月5日(火)

遠征先 バルセロナ/スペイン

(社)大阪府サッカー協会

チーム 高槻市サッカー連盟選抜U-11、U-14 (第3・4種)

遠征期間 2011年3月25日(金)～4月3日(日)

遠征先 マンチェスター、他/イギリス

(社)大阪府サッカー協会

チーム 大阪体育大学学友会サッカー部 (第1種)

遠征期間 2011年3月17日(木)～24日(木)

遠征先 天安/韓国

(社)兵庫県サッカー協会

チーム 神戸市U-13選抜チーム (第4種)

遠征期間 2010年3月26日(金)～30日(火)

遠征先 上海/中国

(社)兵庫県サッカー協会

チーム INAC神戸レオネッサ (女子)

遠征期間 5月26日(水)～6月7日(月)

遠征先 ソウル・大邱/韓国

(社)兵庫県サッカー協会

チーム ヴィッセル神戸 伊丹 U-15 (第3種)

遠征期間 8月25日(水)～28日(土)

遠征先 竜仁市/韓国

(社)兵庫県サッカー協会

チーム 神戸大学フットサル部 (第1種)

遠征期間 10月6日(水)～14日(木)

遠征先 ケアンズ/オーストラリア

(社)兵庫県サッカー協会

チーム INAC神戸レオネッサ (女子)

遠征期間 2011年3月12日(土)～3月22日(火)

遠征先 グアム

(社)兵庫県サッカー協会

チーム 神戸市U-13選抜 (第3種)

遠征期間 2011年3月25日(金)～29日(火)

遠征先 上海/中国

(社)奈良県サッカー協会

チーム 奈良県トレーニングセンターU-14 (第3種)

遠征期間 2011年3月18日(金)～30日(水)
遠征先 サンパウロ/ブラジル

(社)奈良県サッカー協会
チーム 東大寺学園高等学校 (第2種)
遠征期間 2011年3月21日(月)～4月2日(土)
遠征先 キャンベラ/オーストラリア

(財)岡山県サッカー協会
チーム 岡山県作陽高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2010年3月28日(日)～4月6日(月)
遠征先 バルセロナ/スペイン

(財)広島県サッカー協会
チーム サンフレッチェ広島 (第1種)
遠征期間 6月18日(金)～7月1日(木)
遠征先 ウィーン/オーストリア

(社)山口県サッカー協会
チーム カバジェロス岩国 (第1種)
遠征期間 4月24日(土)～26日(月)
遠征先 蔚山/韓国

(社)山口県サッカー協会
チーム レオーネ山口U-12 (第4種)
遠征期間 8月11日(水)～16日(月)
遠征先 仁川/韓国

(社)山口県サッカー協会
チーム 周南ジュニアユーストレセン U-15・U-14 (第3種)
遠征期間 8月3日(火)～5日(木)
遠征先 馬山市/韓国

(社)山口県サッカー協会
チーム 岩国市サッカー協会トレセン U-15 (第3種)
遠征期間 9月18日(土)～20日(月)
遠征先 蔚山広域市/韓国

(社)徳島県サッカー協会
チーム 徳島ヴォルティス ジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月23日(金)～27日(火)
遠征先 昌原/韓国

(社)徳島県サッカー協会
チーム 徳島県トレセンサッカー (第4種)
遠征期間 2011年3月25日(金)～29日(火)
遠征先 ソウル/韓国

(社)福岡県サッカー協会
チーム JBSN・Selection 2010 (第1種)

遠征期間 5月12日(水)～18日(火)
遠征先 オーシャンサイド/アメリカ合衆国

(社)福岡県サッカー協会
チーム FLAPPRIDE FC (第3種)
遠征期間 9月29日(水)～10月3日(日)
遠征先 コタキナバル/マレーシア

(社)福岡県サッカー協会
チーム PFTC北九州 (第4種)
遠征期間 10月2日(土)～7日(木)
遠征先 コタキナバル/マレーシア

(社)長崎県サッカー協会
チーム 平戸市少年サッカー日蘭交流選抜チーム (第3種)
遠征期間 8月16日(月)～23日(月)
遠征先 ノールトワイケルハウト市/オランダ

(社)長崎県サッカー協会
チーム 長崎県立波佐見高等学校 (第2種)
遠征期間 10月15日(金)～18日(月)
遠征先 釜山/韓国

(社)熊本県サッカー協会
チーム ロアッソ熊本ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2010年3月21日(日)～30日(火)
遠征先 ビジャレアル/スペイン

(社)熊本県サッカー協会
チーム 熊本県立大津高等学校 (第2種)
遠征期間 8月2日(月)～7日(土)
遠征先 ソウル/韓国

(社)熊本県サッカー協会
チーム ロアッソ熊本ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2011年3月28日(月)～4月6日(水)
遠征先 ビジャレアル/スペイン

(社)鹿児島県サッカー協会
チーム 鹿児島実業高等学校 (第2種)
遠征期間 8月2日(月)～7日(土)
遠征先 釜山/韓国

(社)鹿児島県サッカー協会
チーム 鹿屋体育大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月6日(金)～13日(金)
遠征先 釜山/韓国

(社)鹿児島県サッカー協会
チーム 鹿児島実業高等学校 (第2種)

遠征期間 2011年3月20日(日)～27日(日)

遠征先 ソウル/韓国

2. 国際競技会 (有料・無料)・名義使用あり

申請団体:日本フットサル連盟

大会名:FUTSAL KOBE FESTA2010

主催:(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、兵庫県フットサル連盟

主管:日本フットサルリーグ、デウソン神戸、シュライカー大阪ハマダ

後援:神戸市、神戸市教育委員会、神戸市体育協会、兵庫県サッカー協会
関西フットサル連盟、神戸新聞社、デイリースポーツ

期日:6月18日(金)～20日(日)

会場:グリーンアリーナ神戸

参加チーム:デウソン神戸、シュライカー大阪、U-23 フットサル日本代表、上海徐房

試合の種類:国際有料

入場料金:	一般	中学生以下
前売り	1,000円	500円
当日	1,500円	800円

申請団体:九州サッカー協会

大会名:2011 サニックス杯国際ユースサッカー大会

主催:九州サッカー協会、(財)サニックススポーツ振興財団

共催:(財)日本サッカー協会

主管:(社)福岡県サッカー協会、宗像市サッカー協会、
サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会

後援:福岡県、福岡県教育委員会、(財)福岡県体育協会、宗像市、
青少年アンビシャス運動推進本部、西日本新聞社 他

特別協賛:(株)サニックス、(株)グローバルアリーナ

協賛:(株)モルテン、キリンビバレッジ(株)

開催期日:2011年3月18日(金)～21日(月・祝)

会場:グローバルアリーナ

参加チーム:U-16 日本代表、U-16 ニュージーランド代表、トルロカレッジ(イングランド)、

長薫高校(韓国)、柏レイソルユース他

試合の種類:国際無料

申請団体:(社)宮城県サッカー協会

大会名:第8回仙台カップ国際ユースサッカー大会

主催:(財)日本サッカー協会、(社)宮城県サッカー協会、仙台市 他

主管:仙台市カップ国際ユースサッカー大会実行委員会

特別協賛:河北新報社

協賛:有

後援:外務省、文部科学省、ブラジル大使館、フランス大使館、中国大使館 他

開催期間:9月9日(木)～12日(日)

会場:仙台スタジアム(ユアテックスタジアム仙台)

参加チーム:U-19 ブラジル代表・フランス代表・中国代表・日本代表

試合の種類:国際有料

入場料金:前売り券

[1日券] ※2試合観戦可

S席指定（一律）2,000円
自由席（一般）1,000円（中高校生）500円（小学生以下・65歳以上）
無料
[ナイター券] ※9月9日（大会第1日目 第2試合のみ）
S席指定（一律）1,000円
自由席（一般）500円（中高校生）300円（小学生以下・65歳以上）
無料
※当日券はS席、自由席（一般）500円増、自由席（中高校生）200円増、
小学生以下・65歳以上は無料

申請団体：（財）東京都サッカー協会
大会名：2011 東京国際ユース(U-14)サッカー大会
主催：東京都、財団法人東京都スポーツ事業団、（財）東京都サッカー協会
主管：2011 東京国際ユース(U-14)サッカー大会実行委員会
後援：（財）日本サッカー協会、世田谷区、世田谷区教育委員会、東京都体育協会、
東京都中学校体育連盟、読売新聞社 他
開催期日：4月30日（土）～5月3日（水・祝）
会場：駒沢オリンピック公園総合運動場
参加チーム：北京、ジャカルタ、モスクワ、ニューサウスウェールズ州、サンパウロ、
ソウル、
東京（4チーム）
試合の種類：国際無料試合

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：2010 SBS カップ 国際ユースサッカー大会
主催：（財）日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡新聞社、静岡放送
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会 2種委員会
協力：a d i d a s、キリンビバレッジ、清水エスパルス、ジュビロ磐田
後援：外務省、文部科学省、スペイン大使館、ガーナ共和国大使館、静岡県、
静岡県教育委員会、（財）静岡県国際交流協会、開催各市、開催各市教育委員会、
開催各市国際交流協会、TBS、（社）静岡県サッカーを愛する会
開催期日：8月21日（土）～24日（火）
会場：県営草薙陸上競技場、藤枝総合運動公園サッカー場、静岡スタジアムエコパ
参加チーム：静岡ユース U-19 日本代表 U-19 スペイン代表 U-19 ガーナ代表
名義申請理由：U-19 日本代表チームが参加のため
試合の種類：有料（国際）
入場料金：

		（前売）	（当日）
一般	1,300円	高校 600円	一般 1,500円 高校 800円
中学	300円	小学 200円	中学 500円 小学 300円

申請団体：（財）愛知県サッカー協会
大会名：第11回豊田国際ユースサッカー大会
主催：（財）日本サッカー協会、（財）愛知県サッカー協会、豊田市、豊田市教育委員会、
中日新聞社、東海テレビ放送、名古屋グランパスエイト、（株）豊田スタジアム、
（財）豊田市体育協会
主管：西三河サッカー協会

後 援：外務省、アルゼンチン大使館、アラブ首長国連邦大使館、
(社)日本プロサッカーリーグ、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋鉄道、
愛知環状鉄道

開催期日：8月5日(木)～8日(日)

会 場：豊田市運動公園・豊田スタジアム

参加チーム：U-16 アルゼンチン代表、U-16UAE 代表、U-16 日本代表、地元代表

試合の種類：有料(国際)

入場料金：	(前売)	(当日)
1日券	500円	700円
通し券	1,200円	

申請団体：(財)岐阜県サッカー協会

大会名：第7回ぎふ国際ユースサッカー大会

主催：(財)岐阜県サッカー協会、中日新聞社、東海テレビ放送

主管：(財)岐阜県サッカー協会 2種委員会

協賛：樹の恵本舗、(株)中村、ヒマラヤ、東海学園大学

後 援：(財)日本サッカー協会、岐阜県 岐阜県教育委員会
(財)岐阜県体育協会、(財)岐阜県イベント・スポーツ振興事業団、岐阜市、
岐阜市教育委員会、岐阜市体育協会

開催期日：8月3日(火)

会 場：岐阜長良川球技メドウ

試合の種類：国際試合(有料)

入場料金：	(前売)	(当日)
高校生以上	800円	1000円

申請団体：(財)広島県サッカー協会

大会名：BALCOM BMW CUP 平和祈念 広島国際ユースサッカー2010

主催：(財)広島県サッカー協会、中国放送、中国新聞社、FMちゅーピー 他

主管：(財)広島県サッカー協会 2種委員会

後 援：(財)日本サッカー協会、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、
(財)広島県体育協会、(財)広島市スポーツ協会

期 日：8月9日(月)～12日(木)

協賛：(株)バルコムモータース、(株)アシックス 他

会 場：広島広域公園第一球技場

参加チーム：チーバス U-18、FCケルン、サンフレッチェ広島ユース、広島県選抜

試合の種類：国際有料

入場料金：	前売り	当日
大人	800円	1,200円
高校生	700円、	1,000円
中学生	500円	700円

3. 国際競技会 (有料・無料)・名義使用なし

申請団体：(財)北海道サッカー協会
大会名：日韓交流 U-16 ユースサッカー大会 2010
主催：(財)北海道サッカー協会
主管：(財)北海道サッカー協会 国際マッチプロジェクト委員会
後援：北海道、北海道教育委員会、北海道体育協会、札幌市、札幌市教育委員会
協賛：無
期日：8月13日(金)～15日(日)
会場：札幌サッカーアミューズメントパーク
参加チーム：ソウル特別市 U-16、北海道代表 U-16、北海道先発 U-16 他
試合の種類：国際無料

申請団体：(社)千葉県サッカー協会
大会名：第20回コミュニティワールドカップサッカーin八千代
主催：(社)千葉県サッカー協会、八千代市、八千代市教育委員会、
八千代市サッカー協会
主管：第20回コミュニティワールドカップサッカーin八千代実行委員会
開催期日：12月23日(木・祝)～26日(日)
会場：八千代市総合運動公園多目的広場・市内各中学校グラウンド他
参加チーム：仁川市萬壽中学校(大韓民国)、とちぎ・帯広トレセン U-14、
青森県トレセン U-14、新潟県トレセン、東京朝鮮中学校、暁星中学校、
桐蔭学園中学校、宮崎県選抜、沖縄県島尻選抜、南総選抜、習志野市選抜、
習志野第一中学校、船橋市選抜
試合の種類：国際無料

申請団体：(財)東京都サッカー協会
大会名：第47回早稲田大学・高麗大学サッカー定期戦
主催：(財)東京都サッカー協会
主管：早稲田大学ア式蹴球部
開催期日：7月17日(土)
会場：早稲田大学東伏見サッカーグラウンド
参加チーム：早稲田大学、高麗大学
試合の種類：国際無料

申請団体：(財)東京都サッカー協会
大会名：東京都・ソウル市シニアサッカー親善交流大会
主催：(財)日本体育協会、(財)東京都体育協会、(財)東京都サッカー協会
主管：新宿区体育協会、東京都シニアサッカー連盟
開催期日：12月4日(土)～5日(日)
会場：4日(土) 駒沢オリンピック公園補助球技場
5日(日) 赤羽スポーツの森公園競技場
参加チーム：新宿マエストロス 50、トヨペットクラブ 40、高麗 SC、他
試合の種類：国際無料

申請団体：(財)東京都サッカー協会
大会名：第47回慶應・延世サッカー定期戦
主催：財団法人東京都サッカー協会
主管：慶應義塾体育会サッカー部
開催期日：12月18日(土)

会 場：慶應義塾大学グラウンド
参加チーム：慶應義塾体育会サッカー部、延世大学蹴球部
試合の種類：国際無料

申請団体：(社)神奈川県サッカー協会
大会名：2010 日韓親善ジュニアサッカー大会
主 催：横浜市、横浜市民局、(社)横浜サッカー協会
主 管：(社)横浜サッカー協会
後 援：在日本大韓民国民団神奈川県地方本部、(財)横浜市体育協会
開催期日：8月9日(月)～12日(木)
会 場：三ツ沢公園陸上競技場
参加チーム：仁川市選抜チーム・横浜市選抜チームA&B
試合の種類：国際無料

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第13回国際親善少年サッカー大会・細江大会
主 催：第13回国際親善少年サッカー大会実行委員会、
一般財団法人静岡県サッカー協会
主 管：細江ジュニアフットボールクラブ
協 賛：ニュージーランド観光局、日本マクドナルド(株)
後 援：一般財団法人静岡県サッカー協会 4種少年委員会西部支部、ニュージーランド大使館、
ニュージーランド航空、浜松市、浜松市教育委員会、(財)浜松市体育協会、
静岡県日本ニュージーランド協会、浜名湖日本ニュージーランド協会、全国CC緑化協会、
東海CC緑化協会、全拳法会
開催期日：8月11日(水)～12日(木)
会 場：静岡県浜松市細江総合グラウンド 多目的グラウンド及び芝生公園
参加チーム：浜松市周辺のチーム及びニュージーランドチーム 計12チーム
試合の種類：国際無料

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第25回記念 富士山カップ少年少女サッカー大会
主 催：一般財団法人静岡県サッカー協会、富士宮サッカー協会
主 管：富士山カップ実行委員会
特別協賛：富士宮市国際交流協会、富士宮市姉妹都市協会、静岡富士日韓協会
協 賛：(株)富士通、(株)モルテン、清水エスパルス、富嶽温泉「花の湯」
後 援：富士宮市、富士宮市教育委員会、富士宮市体育協会、富士宮市旅館料理組合、
民宿組合ほか
開催期日：8月12日(木)～15日(日)
会 場：静岡県富士宮市外神スポーツ広場ほか7会場
参加チーム：58チーム
試合の種類：国際無料

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第18回 静岡新春ジュニアU-11サッカー大会
主 催：一般財団法人静岡県サッカー協会
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会中部支部、中部支部4種少年委員会
協 賛：静岡市ホテル旅館協同組合、静岡トレーニングセンター
(株)ドリブルジャパン、(株)モルテン、JAPAN KOREA NETWORK
後 援：(株)静岡観光コンベンション協会・静岡市体育協会・静岡市教育委員会

開催期日：2011年1月8日(土)～10日(月)
会 場：静岡県草薙陸上競技場・草薙球技場 他
参加チーム：(男子)国内23チーム、韓国ウワンジョンサッカー、
(女子)国内12チーム
試合の種類：国際無料

申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：第37回河内長野市招待少年サッカー大会
主 催：河内長野市サッカー連盟
主 管：河内長野市サッカー連盟ジュニア委員会
開催期日：7月17日(土)～18日(日)
会 場：河内長野市立赤峰市民運動広場・大師総合運動場
参加チーム：国内34チーム、国外(韓国)2チーム
試合の種類：国際無料

申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：アミノバイタルCUP 2010
主 催：(社)大阪府サッカー協会
特別協賛：味の素(株)
協 賛：大阪サッカークラブ(株)、キリンビバレッジ(株)、東レ(株)、ミズノ(株)
他
協 力：桃山学院大学体育会サッカー部、関西大学体育会サッカー部、
びわこ成蹊スポーツ大学
後 援：(社)大阪府サッカー協会
開催期日：8月17日(火)～20日(金)
会 場：J-GREEN堺、舞洲球技場
参加チーム：流通経済大学、駒沢大学、福岡大学、中京大学、キョンヒ大学、桃山学院
大学、
関西大学、びわこ成蹊スポーツ大学
試合の種類：国際無料

申請団体：(社)長崎県サッカー協会
大会名：平戸・釜山親善少年サッカー交流大会
主 催：平戸市サッカー協会
主 管：平戸市サッカー協会第4種委員会
開催期日：2011年1月22日(土)～23日(日)
会 場：平戸市総合運動公園(ライフカントリー)
参加チーム：韓国：亀浦小学校サッカー部、平戸市：平戸市トレセンU11・U10 他
試合の種類：国際無料

4. 国内競技会(有料・無料)・名義使用あり

申請団体：日本フットサル連盟
大会名：名古屋オーシャンズ エキシビジョンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、岐阜県サッカー協会、下呂市サッカー協会
下呂市交流会館、大洋薬品フットサルクラブ(株)
後 援：下呂市、下呂市教育委員会、下呂市体育協会
期 日：5月23日(日)

会 場：下呂市交流会館
参加チーム：名古屋オーシャンズ、岐阜県フットサル選抜
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：高校生以上 500円 中学生以下 300円

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：湘南ベルマーレ F vs J
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(社)神奈川県サッカー協会、
(財)藤沢市みらい創造財団
主 管：日本フットサルリーグ、(株)湘南ベルマーレ
期 日：6月10日(木) 18:30 キックオフ
協 賛：無
会 場：秋葉台文化体育館
参加チーム：湘南ベルマーレ、湘南ベルマーレサッカーチーム
試合の種類：国内有料

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：Fリーグ 2010 プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、大洋薬品フットサル
クラブ(株)
後 援：無
期 日：6月5日(土) 14:00 キックオフ
協 賛：無
会 場：大洋薬品オーシャンアリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、シュライカー大阪
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：プラチナ 3,500円 SS 3,000円
オーシャンフロント 2,500円(大人)、1,000円(子供)
オーシャンシート 2,000円(大人)、800円(子供)

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：Fリーグ 2010 プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、大洋薬品フットサルク
ラブ(株)
後 援：無
期 日：6月12日(土) 14:00 キックオフ
協 賛：無
会 場：大洋薬品オーシャンアリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、ペスカドーラ町田
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：プラチナ 3,500円 SS 3,000円
オーシャンフロント 2,500円(大人)、1,000円(子供)
オーシャンシート 2,000円(大人)、800円(子供)

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：Fリーグ 2010 プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、

主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、大洋薬品フットサルクラブ(株)
後 援：無
期 日：6月26日(土) 14:00 キックオフ
協 賛：無
会 場：大洋薬品オーシャンアリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、デウソン神戸
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：プラチナ 3,500円 SS 3,000円
 オーシャンフロント 2,500円(大人)、1,000円(子供)
 オーシャンシート 2,000円(大人)、800円(子供)

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：Fリーグ2010 プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、大洋薬品フットサルクラブ(株)
後 援：無
期 日：7月3日(土) 14:00 キックオフ
協 賛：無
会 場：大洋薬品オーシャンアリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、ペスカドーラ町田
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：プラチナ 3,500円 SS 3,000円
 オーシャンフロント 2,500円(大人)、1,000円(子供)
 オーシャンシート 2,000円(大人)、800円(子供)

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：サンアリーナカップ フットサルドリームマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(財)三重県サッカー協会、(株)スコルチャ三重、
 (株)ジャパンスポーツプロモーション、大洋薬品フットサルクラブ(株)
後 援：NPO法人伊勢市サッカー協会
期 日：7月10日(土) 14:00 キックオフ
協 賛：(株)赤福
会 場：三重県営アリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、エスポラーダ北海道
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：

	前売り	当日
大人	1,000円、	1,200円
子供	500円、	700円

申 請 団 体：日本フットサル連盟
大 会 名：Fリーグ2010 プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(財)東京都サッカー協会、
 東京都フットサル連盟、府中アスレティックフットボールクラブ
期 日：6月26日(土) 14:00 キックオフ
会 場：墨田区総合体育館
参加チーム：府中アスレティックFC、バルドラー浦安

試合の種類：国内有料

入場料金：	前売り	当日
スタンド（大人）	800 円、	1,000 円
スタンド（子供）	300 円、	500 円
アリーナ（大人）	1,000 円、	1,200 円
アリーナ（子供）	500 円、	700 円

申請団体：日本フットサル連盟

大会名：Fリーグ 2010 プレシーズンマッチ

主催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(財)東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、町田サッカー協会、(株)Cascavel Futsal Club

期日：6月26日(土) 15:00 キックオフ

会場：町田市立総合体育館

参加チーム：ペスカドーラ町田

試合の種類：国内有料

入場料金：	大人	子供（中学生以下）
スタンド	2,000 円、	500 円
アリーナ	2,000 円、	500 円
グラウンドアリーナ	2,500 円、	1,000 円

申請団体：日本フットサル連盟

大会名：Fリーグ 2010 プレシーズンマッチ

主催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(財)東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、町田サッカー協会、(株)Cascavel Futsal Club

期日：7月10日(土) 15:00 キックオフ

会場：町田市立総合体育館

参加チーム：ペスカドーラ町田、対戦相手未定

試合の種類：国内有料

入場料金：	大人	子供（中学生以下）
スタンド	2,000 円、	500 円
アリーナ	2,000 円、	500 円
グラウンドアリーナ	2,500 円、	1,000 円

申請団体：(社)岩手県サッカー協会

大会名：2010 FUTSAL APPICUP

主催：(社)岩手県サッカー協会

主管：(社)岩手県サッカー協会 フットサル委員会

後援：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、他

協賛：(株)岩手ホテルアンドリゾート

期日：9月25日(土)～12月5日(日)

会場：滝沢村総合公園体育館、花巻市総合体育館

参加チーム：82 チーム

試合の種類：国内無料

申請団体：(財)埼玉県サッカー協会

大会名：埼玉国際ジュニアサッカー大会 2010

主催：埼玉県、(財)埼玉県サッカー協会、さいたま市、越谷市、(財)埼玉県公園緑地協会

主 管：(財)埼玉県サッカー協会
後 援：(財)日本サッカー協会、外務省、文部科学省 他
期 日：7月23日(金)～25日(日)
特別協賛：浦和レッドダイヤモンドズ、レッドダイヤモンドズ後援会 他
協 賛：ポラス(株)、プーマジャパン(株) 他
会 場：埼玉スタジアム、さいたま市駒場運動公園、他
参加チーム：国内外より24チーム
試合の種類：国内無料
入 場 料 金：無料

申請団体：(社)神奈川県サッカー協会
大会名：ザ・ビーチ2010
主 催：ザ・ビーチ実行委員会、(財)藤沢市みらい創造財団、NPO ザ・ビーチ
主 管：ザ・ビーチ実行委員会
協 力：(社)日本綱引連盟
後 援：(財)日本サッカー協会、(社)神奈川県サッカー協会、(社)藤沢市観光協会、
(財)かながわ海岸美化財団
開催期日：7月24日(土)
会 場：湘南・藤沢市鵠沼海岸
参加チーム：32チーム
試合の種類：無料(国内)

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第5回甲信越静岡U-16サッカー大会
主 催：静岡新聞社、山梨日日新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、
一般財団法人静岡県サッカー協会 他
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会
協 賛：王子製紙(株)
協 力：モルテン、ダイドードリンコ、清水エスパルス、ジュビロ磐田
後 援：(財)日本サッカー協会、静岡県、山梨県、長野県、新潟県、静岡県教育委員
会、
山梨県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、
中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会
開催期日：2011年3月25日(金)～26日(土)
会 場：磐田スポーツ交流の里ゆめりあ、エコパスタジアム
参加チーム：U-16 4県国体代表(静岡・山梨・長野・新潟)
試合の種類：国内無料

申請団体：(社)三重県サッカー協会
大会名：第10回伊賀市長杯女子サッカー大会・忍びの里レディーストーナメント
主 催：伊賀市、伊賀市教育委員会、忍びの里レディーストーナメント実行委員会
主 管：(社)三重県サッカー協会、三重県サッカー協会女子委員会、他
協 賛：北伊勢上野銀信用金庫、伊賀北部農業協同組合
協 力：伊賀フューチャーズクラブ、伊賀市家庭婦人バレーボール連絡協議会
後 援：(財)日本サッカー協会、日本女子サッカーリーグ、三重県教育委員会、伊賀市体
育協会他
期 日：2011年3月19日(土)～20日(日)
会 場：上野運動公園競技場・野球場
参加チーム：8チーム
試合の種類：無料試合

申請団体：(社)沖縄県サッカー協会
大会名：第4回金武町長杯 地域環境スポーツビーチサッカーフェスティバル
主催：金武町長杯ビーチサッカーフェスティバル実行委員会
共催：金武町、金武商工会、(社)沖縄県サッカー協会
主管：(社)沖縄県サッカー協会ビーチサッカー委員会
後援：(財)日本サッカー協会、沖縄県内新聞各社、放送局各社
協賛：(株)JAL 沖縄、日本トランスオーシャン航空(株)、errea
協力：NPO ジャパンビーチサッカーネットワーク、NPO グローバルスポーツアライアンス
期日：2011年3月5日(土)～6日(日)
会場：伊芸ビーチ
参加チーム：チャンピオンクラス 15 チーム、フレンドリークラス 12 チーム、
ジュニアクラス 9 チーム
試合の種類：国内無料

5. 国内競技会 (有料・無料)・名義使用なし

申請団体：日本女子サッカーリーグ
大会名：2010 チャレンジリーグ入替戦出場チーム決定戦
主催：日本女子サッカーリーグ
主管：日本女子サッカーリーグ、(社) 三重県サッカー協会
特別協賛：(株)モルテン
開催期日：11月5日(金)～7日(日)
会場：三重県宮鈴鹿スポーツガーデン
試合の種類：国内無料試合

申請団体：(財) 埼玉県サッカー協会
大会名：第17回熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ2011」
主催：(財) 埼玉県サッカー協会、埼玉県熊谷市、熊谷市教育委員会
主管：熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ2011」実行委員会
後援：埼玉県、埼玉県教育委員会、埼玉県体育協会、毎日新聞社 他
協賛：(株)モルテン、(株)ウインスポーツ 他
開催期日：2011年3月25日(金)～29日(火)
会場：熊谷市利根川総合運動公園サッカー場 妻沼運動公園
参加チーム：全国より48チーム
試合の種類：国内無料

申請団体：(財) 東京都サッカー協会
大会名：第61回 早慶サッカー定期戦
主催：(財) 東京都サッカー協会
主管：慶応義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
後援：朝日新聞社
期日：6月25日(金)
協賛：無
会場：国立競技場
参加チーム：慶応義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
試合の種類：国内有料
入場料金：自由席 900円、当日 1,000円 ※小学生以下は無料

申請団体：(社) 神奈川県サッカー協会
大会名：2011 第4回 F・マリノスカップ U-17
主催：横浜マリノス(株)
主管：横浜マリノス(株)
後援：(社) 神奈川県サッカー協会、神奈川新聞社
協賛：クラブパートナー数社
開催期日：2011年3月26日(土)～29日(火)
会場：マリノスタウン、日産フィールド小机、東戸塚スポーツマンクラブ天然芝
参加チーム：青森山田高校、星陵高校、前橋育英高校、桐光学園高校、FC東京 U-18、
ガンバ大阪ユース、ヴィッセル神戸 U-18、横浜 F・マリノスユース
試合の種類：国内無料

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第2回 新春! チャリティ「藤枝初蹴り大祭2011」
主催：一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡新聞、静岡放送、(株)藤枝 MYFC
主管：藤枝市サッカー協会

後 援：一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部、藤枝市サッカー協会

開催期日：2011年1月3日（月）

会 場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加チーム：藤枝地域出身Jリーガー選抜 対 藤枝 MYFC（東海リーグ1部）

試合の種類：国内有料

入場料金：		（前売）		（当日）
	スタンド	2,000円		2,500円
	芝生席	1,500円		2,000円

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第26回静岡県ヤングサッカーフェスティバル

主 催：一般財団法人静岡県サッカー協会、(株)テレビ静岡

主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部

後 援：静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、スポーツニッポン新聞社静岡支局

特別協賛：ヤマハ発動機(株)

協 賛：(株)ヤマハフットボールクラブ、(株)エスパルス

協 力：(株)モルテン

開催期日：2011年3月6日（日）

会 場：清水総合運動場陸上競技場

参加チーム：【U-12の部】2チーム／【U-15の部】2チーム／【U-18の部】2チーム

入場料金：		（前売）		（当日）
	親子ペア	1,200円	→	—円
	一般・大学生	1,000円	→	1,200円
	中・高校生	600円	→	800円
	小学生	300円	→	500円

試合の種類：国内有料

申請団体：(社)大阪府サッカー協会

大会名：CEREZO CUP 第24回大阪招待ユースU-16サッカー大会

主 催：(社)大阪府サッカー協会

主 管：(社)大阪府サッカー協会事業委員会

協 賛：大阪サッカークラブ(株)

後 援：大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会

開催期日：8月13日（金）～15日（日）

会 場：長居スタジアム、キンチョウスタジアム

参加チーム：福岡県選抜U-16、福井県選抜U-16、セレッソ大阪U-18、大阪府選抜U-16

試合の種類：国内有料

入場料金：	前売り	一般	1,000円	高校生	500円	小中学生	200円
	当日	一般	1,200円	高校生	700円	小中学生	300円

申請団体：(社)山口県サッカー協会

大会名：第6回中国フットサルリーグ柳井大会

主 催：中国サッカー協会、中国フットサル連盟

共 催：(社)山口県サッカー協会、柳井サッカー協会

主 管：中国フットサルリーグ運営委員会、山口県フットサル連盟、柳井サッカー協会

後 援：柳井市、柳井市教育委員会、柳井市体育協会、SAスポーツクラブ 他

開催期日：11月7日（日）

会 場：バタフライアリーナ、柳井市体育館

参加チーム：SA ファイターズ、Junjies futsal family 宇部、広島 DLLC、C・R・F IDEAL、
浜田 FutsalClub HNT、P.l.e.de.MASUDA

試合の種類：国内有料

入場料金： 前売 500 円 当日 800 円

申請団体：(社) 宮崎県サッカー協会

大会名：TAKE ACTION in 宮崎

主催：(社) 宮崎県サッカー協会、
TAKE ACTION in 宮崎 実行委員会
(宮崎県、関係自治体、関係観光協会等)

共催：一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION

後援：観光庁、宮崎県教育委員会、関係教育委員会

開催期日：2011 年 1 月 10 日 (月)

会場：宮崎県総合運動公園 陸上競技場

参加チーム：TAKE ACTION F. C.、宮崎県社会人チーム、※Jクラブ所属
選手参加

試合の種類：国内有料

入場料金：	(前売)	(当日)
S席 (メインゾーン指定)	3,000 円	3,500 円
A席 (芝生自由席・大人)	2,000 円	2,500 円
A席 (芝生自由席・小中高)	1,000 円	1,500 円

申請団体：(社) 鹿児島県サッカー協会

大会名：2010 年度 南日本招待ユースサッカー大会

主催：(社) 鹿児島県サッカー協会

主管：(社) 鹿児島県サッカー協会

協力：モルテン

後援：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会
(財) 鹿児島県体育協会、南日本新聞社

開催期日：12 月 12 日 (日)

会場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

参加チーム：鹿児島県と他県の第 89 回高校サッカー選手権大会への出場チーム
県トレセンユースチーム

試合の種類：国内有料

入場料金：	一般	中高生	小学生
	1,000 円	500 円	無料

申請団体：社団法人鹿児島県サッカー協会

大会名：ジュブリーレ鹿児島 VS 浦和レッズレディース プレシーズンマッチ

主催：社団法人鹿児島県サッカー協会

主管：ジュブリーレ鹿児島

開催期日：2011 年 3 月 20 日 (日)

会場：鹿児島県薩摩川内市陸上競技場

参加チーム：ジュブリーレ鹿児島、浦和レッズレディース

試合の種類：国内有料

入場料金：	(前売)	(当日)
一般	800 円	一般 1,000 円
小学生	500 円	小学生 800 円

6. 名義使用

名 称 : 「アジア代表日本 2010」
開催時期 : 4月10日～7月11日
主 催 : 「アジア代表日本 2010」実行委員会
共 催 : 九州国立博物館、福岡文化財団、西日本新聞社、太宰府天満宮
協 力 : (財)日本サッカー協会

<企画概要>

世界で一番のコミュニケーションツールであるサッカーの世界大会「2010 F I F A ワールドカップ南アフリカ大会」開催期に合わせ、広報委員でもある日比野克彦氏の総合企画演出のもと、日本とその他のアジアの代表国の文化を紹介し、アジアの国々がひとつになって世界に発信する標の制作を、一般市民参加型ワークショップを九州国立博物館で開催。アジアの代表としての日本という認識を持ち、人と人との関わり合いが文化を築き上げていくことを参加者全員で体感する。

<催時概要>

(1) MATCH FLAG PROJECT 2010 SOUTH AFRICA

開催期間 : 4月10日(土)～6月10日(木)

開催場所 : 太宰府天満宮境内、太宰府市内、福岡市各所

内 容 : SAMURAI BLUE がグループリーグで対戦する国のマッチフラッグを制作

(2) 日本サッカーミュージアム所蔵展

開催期間 : 5月30日(日)～6月18日(金)

開催場所 : 九州国立博物館

内 容 : 日本サッカーミュージアム所蔵のお宝を展示し、W杯の気運を盛り上げる

(3) ASIAN HOUSE の開設

開催期間 : 4月10日(土)～7月11日(日)

開催場所 : 太宰府天満宮参道沿い

内 容 : 「アジア代表日本 2010」の情報集・発信基地であり、サポーターたちが集える憩いのスペース。フラッグの作成、お宝の展示をはじめ、日本代表を応援するメッセージをフラッグに記入するコーナー等を設置。

(4) HIBINO CUP 2010 FUKUOKA

開催期間 : 5月30日(日)

開催場所 : 福岡市役所前広場

内 容 : 段ボールやパッキンでゴール、ボールを作成し、サッカーの試合をやる。

(5) トークショー

開催期間 : 4月10日(土)～6月11日(金)の間で開催

内 容 : 日比野氏とJリーグ選手やサッカー関係者、著名人とのトークショー

(6) BLUE FLAG

開催期間 : 4月中旬～7月11日(日)

開催場所 : 九州国立博物館、太宰府天満宮、参道、太宰府市内、福岡市内各所 等

内 容 : 天満宮境内、参道、太宰府市内各所、福岡市内繁華街(天神地区、博多駅付近)の目立つ箇所に、「SAMURAI BLUE」の旗を掲げる。

多くの方の目に触れていただくことで、サッカー日本代表を地域が一体となって応援する気運を高め盛り上げる。

<展示概要>

(1) 「MATCH FLAG PROJECT 2010 SOUTH AFRICA」で制作された作品

(2) 日本サッカーミュージアム所蔵のお宝品

申請団体：財団法人 池田記念財団、池田記念美術館
行事名：「日本代表・夢（ワールドカップ）追い人」
開催日：4月下旬～7月末
会場：池田記念美術館（新潟県南魚沼市浦佐 5493-3）
主催：（財）池田記念財団
共催：（社）新潟県サッカー協会、十日町市サッカー協会、小千谷市サッカー協会、
（株）アルビレックス新潟
後援：（財）日本サッカー協会、日本サッカーミュージアム、
（株）ベースボール・マガジン社、南魚沼市、魚沼市、十日町、小千谷市
入場料：一般 500 円、高校生以下無料（池田美術館入館料金）

<行事内容>

池田記念美術館内に常設展示として、スポーツカード展示室を設置し、サッカーをはじめ野球カード、相撲カードを展示している。

2010 ワールドカップ南アフリカの開催を契機に日本代表カードを展示するとともに、日本サッカーミュージアム収蔵品の展示を行う。

申請団体：（財）広島県サッカー協会
事業名：広島県サッカー協会85年記念事業「長沼健回顧展 ～健さんの志～」
主旨：広島県サッカー協会は、2009年に設立85周年を迎え、2010年4月1日には財団法人化20周年を無事に迎えられる運びとなり、記念事業として「長沼健 回顧展」を開催することが理事会にて決議され、5月末開催に向けて準備を始めている。広島県出身の元日本サッカー協会会長 故 長沼健氏は、数多くの功績を日本サッカー界、しいては日本スポーツ界に残された。長沼氏の半生をたどる事は、日本サッカーの発展の布石を顧みる事にも繋がる。広島県のサッカー及び日本のサッカーの歴史を、長沼氏の半生を辿りながら確認し、日本のサッカーの現況を改めて認識するとともに、未来の日本サッカー界に向けて、更なる飛躍を考える場として「長沼健 回顧展」の開催を企画した。
主催：（財）広島県サッカー協会
後援(予定)：広島県、広島市、（財）日本体育協会、（財）日本サッカー協会、（社）日本プロサッカーリーグ、広島県教育委員会、広島市教育委員会、（財）広島県体育協会、（財）広島市スポーツ協会、中国新聞社、共同通信社、アディダス・ジャパン(株)
日時：5月24日(月)～30日(日)
会場：広島県民文化センター 地下第3展示室

申請団体：文京区
事業名：文京区少年少女サッカーフェスティバル
主旨：日本サッカー協会の協力を得て、地域社会におけるスポーツの発展と区民の健全育成に寄与することを目的として、青少年を対象としたサッカーイベントを開催する。
主催：文京区
協力：（財）日本サッカー協会
日時：6月12日(土)14:00～16:00
会場：目白台運動公園多目的ひろば
対象：文京区内在住・在学の小学5年生～中学生（個人またはチーム）
参加料：無料

内 容：①有名サッカー選手等によるサッカークリニック、②ミニゲーム

協力依頼内容：①名義協力、②指導者の紹介・手配など、③記念品の提供

申請団体：(財)静岡県サッカー協会

事業名：静岡ゴールデンサッカーアカデミー2010

主催：静岡ゴールデンサッカーアカデミー大会実行委員会

主管：(財)静岡県サッカー協会

後援：(財)日本サッカー協会、駐日アルゼンチン大使館、静岡県教育委員会、
(財)静岡県国際交流協会

期間：7月19日～9月1日

会場：県内各支部、各地区会場

目的：
・県内の広範囲で、長期間にわたる指導者講習を実施することによって、各地域でリーダーシップを発揮できる指導者を育成する。
・海外コーチによる新たな視点に立った指導を体験することによって、県内指導者の意識改革を図るとともに資質の向上を図る。
・指導者講習を継続していくことによって、サッカー先進県として全国をリードする指導体制を構築し、静岡県のサッカーレベルアップに繋げる。

講師：Miguel Angel Mico (アルゼンチンサッカー協会推薦)

対象者：指導者、選手、保護者等

申請団体：一般社団法人Jリーグ選手協会

事業名：NISSAY presents Jリーグ選手協会ファミリーサッカークリニック

主催：日本生命保険相互会社、一般社団法人Jリーグ選手協会

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

開催日/会場：5月：新潟、9月、10月

事業内容：一般募集で選ばれた親子100組(小学校4～6年生)が参加。

子供は、Jリーガーとサッカー教室に参加し、保護者は、管理栄養士から「食と健康」などのテーマで講演に参加する。

参加者：親子	…100組 200名
Jリーグ選手	…6～8名程度
JリーグOB選手(メインコーチ)	…1名
ボランティアスタッフ	…30名程度

申請団体：一般社団法人Jリーグ選手協会

事業名：Jリーグ選手協会 サッカースクール

主催：一般社団法人Jリーグ選手協会

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

協賛：三井物産(株)、三井住友海上火災保険(株)、(株)三菱東京UFJ銀行

期間：九州 5月30日(日)、関西 9月、関東 10月

会場：九州 福岡県福岡市 /和白青松園

関西 兵庫県伊丹市 /住友総合グラウンド

関東 東京都西東京市 /三菱東京UFJ銀行武蔵野クラブ

事業内容：現役選手の社会性向上とサッカー文化の普及を図る目的で、養護施設の子供を対象とした社会貢献活動の一環として行っているもの。

参加者：各地区 養護施設児童	…70～100名
選手	…10名程度
ボランティアスタッフ	…40名程度

申請団体：一般財団法人 2018/2022 年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会
事業名：「ワールドカップを日本へ！」トークバトル
主 催：一般財団法人 2018/2022 年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会
特別後援：(財)日本サッカー協会
後 援：開催地自治体、開催地都道府県サッカー協会
運 営：2018/2022 年 FIFA ワールドカップ™日本招致委員会実行本部、ぴあ(株)

申請団体：松江市教育委員会
事業名：きて、みて、さわって～芝生って きもちいい～松江方式の屋外運動場芝生
化 体験研修会
主 催：松江市教育委員会
共 催：(社)島根県サッカー協会
後 援：(財)日本サッカー協会
日 時：6月19日(土)～20日(日)
会 場：ホテル白鳥、松江市立玉湯小学校、松江市立宍道小学校
目 的：

- ・松江市では地域と学校と行政とが協働で芝生化を行なう「松江方式」で、全校の屋外運動場の芝生化を進めている。
- ・全国的にいくつかの自治体では屋外運動場の芝生化を実施してきているが、植栽の体験や芝生化した屋外運動場の活用事例を一度に研修できるのは、全国でも松江市だけとなっている。
- ・この「松江方式」による屋外運動場芝生化の手順や活用方法等に関する事例発表、また今年度実施する屋外運動場の芝生の植栽体験などを内容とした研修会を開催し、屋外運動場芝生化の全国的な広がりを目指す。

申請団体：日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第1回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 デベロッパカップ
2010
主 催：日本クラブユースサッカー連盟
主 管：東北クラブユースサッカー連盟、(財)福島県サッカー協会
協 力：学校法人国際総合学園 JAPAN サッカーカレッジ
後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
協 賛：(株)モルテン
会 場：J ヴィレッジ
期 間：8月17日(火)～23日(月)
出場チーム：全国9地域代表16チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施し、時代を担う個の発掘を行う。

申請団体：日本クラブユースサッカー連盟
事業名：堺市長杯 第7回中日本インターシティカップ(U-15)
主 催：日本クラブユースサッカー連盟
共 催：堺市、関西サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会
主 管：関西クラブユースサッカー連盟ほか
協 力：(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、関西学生サッカー連盟 他

後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
会 場：J-GREEN堺
期 間：8月13日(金)～16日(月)
出場チーム：24チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームのさらなる発展を目的とする

申請団体：日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第3回 JCY インターシティカップ U-15 サッカー北日本大会
主 催：日本クラブユースサッカー連盟
共 催：北海道クラブユースサッカー連盟、東北クラブユースサッカー連盟、他
主 管：岩手県クラブユースサッカー連盟
後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ 他
会 場：岩手県 ASPA サッカー場
期 間：8月3日(火)～5日(木)
出場チーム：20チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、北日本地区のクラブチームの普及と発展を目的とする

申請団体：認定特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本
2010年第5回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪
事業名：2010年第5回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪
主 催：認定特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本
主 管：特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・大阪
後 援：文部科学省、厚生労働省、消防庁、大阪府、大阪市、堺市、池田市、豊中市、吹田市、
茨木市、箕面市、高石市、東大阪市、和泉市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、
堺市教育委員会、池田市教育委員会、豊中市教育委員会、吹田市教育委員会、
茨木市教育委員会、箕面市教育委員会、高石市教育委員会、東大阪市教育委員会、
和泉市教育委員会、(財)日本体育協会、(財)日本オリンピック委員会、
(財)日本障害スポーツ委員会、(社)日本医師会、(社福)全日本手をつなぐ育成会、
笹川スポーツ財団、(財)日本水泳連盟、(財)日本陸上競技連盟、
(財)バスケットボール協会、(財)全日本ボウリング協会、(財)日本サッカー協会、
(財)ゴルフ協会、(財)日本体操協会、(財)日本卓球協会、(財)日本テニス協会)、
(財)日本バレーボール協会、(財)日本バドミントン協会、
(財)日本フライングディスク協会、(財)大阪府地域福祉推進財団、
(財)大阪 21 世紀協会、大阪知的障害者福祉協会、(社福)大阪府社会福祉協議会、
(社福)大阪市社会福祉協議会、(社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会、
NHK 厚生文化事業団近畿支局、(社福)朝日新聞厚生文化事業団、
(財)毎日新聞大阪社会事業団、(社福)読売光と愛の事業団大阪支部、
(社福)大阪手をつなぐ育成会、(社福)大阪市知的障害者育成会、
大阪府障がい者スポーツ振興協会

日 時：11月5日(金)～7日(日)

会 場：大阪府大阪市、堺市、吹田市、茨木市、門真市

事業内容：スペシャルオリンピックス(SO)は、知的発達障害のある人たちに年間を通じて、スポーツトレーニングと競技の場を継続的に提供する国際的なスポーツ組織である。ナショナルゲームはアスリート(知的障害のある人)の日頃のトレーニングの成果を競い、喜びを共にする、オリンピック形式のスポーツ大会であり、自立性と社会性を高め、ボランティアを含むすべての参加者の交流、理解を深めることを目的としている。

主催(申請者)：MSLメディカルスポーツ教育科学研究室

事業名称：「スポーツトレーナーの未来」パネルディスカッション

主 管：東京スポーツ・レクリエーション専門学校、東京メディカル・スポーツ専門学校

後 援：(財)日本サッカー協会、朝日新聞社

開催日：8月1日(日)18時～20時

会 場：ホテルグランドパレス

趣 旨：ロードサイクル人口の急増、マラソン愛好者の増大、中高年のスポーツ障害問題等一般スポーツの隆盛に対する対応は進んでいない。今回アスレティックトレーナーの将来像に関してプロスポーツ分野、個人スポーツ分野、フィットネス分野から、指導者の立場の方たちに集まって頂き、実務経験を基に、現状の把握、今後のトレーナーの業務、資格などについて忌憚のない意見を交わし、今後の方向性を見出すこと。

内 容：①基調報告／「FIFAのトレーナー業務に対する基本姿勢」演者／妻木充法氏

②パネルディスカッション／「スポーツトレーナーは現場のニーズにどのよう
に 進化していくか」

申請団体：日本青年団協議会

行事名：第59回全国青年大会

趣 旨：この大会は、地域を舞台にスポーツや文化活動といった様々な活動に取り組んでいる青年たちが都道府県の代表として全国各地から集まり、日ごろの地域活動の成果を仲間たちとともに発表し、また、その技術を競い合うことによって、青年同士の友好親善を深めるとともに、スポーツや文化活動が豊かに取り組まれる健康で文化的な生活を自らの手で作り出し、さらには、青年がその中心となりながら、子どもたちやお年寄りといった多様な世代が手を取り合って暮らせるような、真に豊かな地域社会の創造を目指し開催する。

主 催：日本青年団協議会、(財)日本青年館、東京都

後 援：文部科学省、(財)日本体育協会、NHK

協 賛：内閣府、厚生労働省、各道府県又は道府県教育委員会、(社)中央青少年団体連絡協議会、

(独)日本スポーツ振興センター、(財)日本バレーボール協会、

(財)日本バスケットボール協会、(財)日本バドミントン協会、(財)全日本軟式野球連盟、

(財)日本ソフトボール協会、(財)日本卓球協会、(財)全日本柔道連盟、

(財)全日本剣道連盟、(財)全日本ボウリング協会、(財)日本サッカー協会、

特定非営利活動法人日本アマチュア演劇連盟、(社)全日本合唱連盟、(社)日本将棋連盟、

日本体育大学、(財)日本レクリエーション協会、(財)あしたの日本を創る協会、

江戸川区、特定非営利活動法人テレビ日本美術家協会

期 日：11月12日（金）～15日（月）

会 場：東京武道館を中心にして行う

第59回大会の実施種目一覧：

体育の部

バレーボール（男・女）、バスケットボール（男・女）、バドミントン、軟式野球、ソフトボール、卓球、柔道、剣道（男・女）、ボウリング、フットサル

文化の部

演劇、人形劇、合唱、郷土芸能、写真展、生活文化展、将棋、意見発表

交流企画

のどじまん大会、舞台パフォーマンス大会

申請団体：(株)TBSサービス

行 事 名：「サッカー検定」

主 催：サッカー検定委員会（運営会社：(株)TBS サービス）

後 援：(株)Jリーグメディアプロモーション「J's GOAL」、(株)スクワッド「エルゴラッソ」

協 力：日本サッカーミュージアム、(社)日本プロサッカーリーグ

実施概要：サッカーに関する知的欲求に応えるサッカー知識を検定する。

公開検定は3級、4級を実施し、実施エリアを3箇所から8箇所に拡大。

今年度より全国どこからでも参加できるWEB検定5級、6級を実施。

また、サッカー検定普及に向けた7級（無料）も実施。

開催予定：WEB検定 10月、2011年3月、9月、以降続開。

公開検定 12月、2011年6月、12月、以降続開。

会 場：WEB検定 全国からWEBにて実施。

公開検定 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、新潟の大学等。

検 定 料：WEB検定 5級2,520円、6級2,100円（税込）

公開検定 3級5,250円、4級4,200円

参加者目標：WEB検定 10月5,000人、2011年3月8,000人、9月10,000人

公開検定 10月4,000人、2011年6月6,000人、12月8,000人

<日本サッカーミュージアム協力内容>

協力名義。

日本サッカーミュージアムサイトとのリンク。

検定テキストおよび検定問題の作成協力、作成に関する資料の提供。

検定合格者へのミュージアム入場料の割引等。

<メリット>

サッカー検定を通し、「知りたい」「見たい」「やってみたい」を喚起し、新たなサッカーファンを獲得し、サッカーファミリーの拡大に貢献。

日本サッカーミュージアム認知拡大および動員販促への協力。

検定テキストおよび検定問題等のコンテンツの提供。

検定受験者のデータ活用。

日本サッカーミュージアム協力事項による対価の支払い。

申請団体：(財)広島県サッカー協会

行 事 名：大竹市に対し「大竹市臨海公園にサッカー場建設を求める陳情書」を提出するため

目 的：慢性的なグラウンド不足に対応するとともに、フットボールセンターとしての機能を持ち、情報発信の基地として有効な施設として活用する事を目的とす

る。～大竹市“臨海公園”にサッカー用のグラウンド・クラブハウスなどを建設する事により～

スポーツ環境のあるべき将来像を掲げ、多くの人々とその将来像を共有し、ともにその実現に向けて取り組める社会環境づくりを図る。～サッカー協会の行動目標の一つ、グリーンプロジェクトを理解・推進する～

更にグラウンドとクラブハウスを活用した総合型スポーツクラブの設立と地域のコミュニティ活性化を促し、豊かなスポーツ文化を創造し、市民・県民の心身の健全な発達と社会の発展に寄与する。～同地でのグラウンド数を将来4面以上確保する事により、各種大会誘致を図る～

提出先：大竹市 入山欣郎市長
大竹市議会 西川健三議長

賛同者：(財)日本サッカー協会、(株)サンフレッチェ広島、(財)広島県体育協会、中国サッカー協会、大竹市サッカー協会、廿日市市サッカー協会、福山サッカー協会、呉市サッカー協会、竹原地区サッカー協会、東広島サッカー協会、三原サッカー協会、安芸高田市サッカー協会、三次市サッカー協会、尾道サッカー協会、庄原市サッカー協会、世羅サッカー協会、熊野町サッカー連盟、安芸府中サッカー協会、府中サッカー協会、岩国サッカー協会、大竹市観光協会、大竹市商工会議所、大竹市青少年育成市民推進会議、大竹市暴力監視追放協議会、大竹市コミュニティ推進協議会、小方町

申請団体：(財)日本スポーツクラブ協会

事業名：第3回全国スポーツクラブサミット

主催：(財)日本スポーツクラブ協会／全国スポーツクラブ連絡協議会

後援：文部科学省、厚生労働省、(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、(社)全国体育指導委員連合、(財)日本オリンピック委員会、(財)日本体育施設協会、健康日本21推進全国連絡協議会、(財)健康・体力づくり事業財団、NPO法人日本健康運動指導士会、(財)笹川スポーツ財団、(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(社)日本グラウンド・ゴルフ協会、日本レジャー・レクリエーション学会、日本生涯スポーツ学会

協賛：(財)ミズノスポーツ振興財団、明治乳業株式会社

期日：11月13日(土)・14日(日)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター(国際交流棟1階、国際会議室)

定員：200名

趣旨：(財)日本スポーツクラブ協会は、平成11年度以来全国に各種のスポーツクラブの普及・育成するための事業の一環として、全国スポーツクラブセミナー及びサミットを開催している。本サミットは、「スポーツクラブの過去、現在、未来」、「我が国の生涯スポーツの施策と展望」、「我が国の生涯健康の施策と展望」の3つの特別講演に加え、スポーツ振興くじ(toto)助成金申請のポイントの解説、更に各種スポーツクラブが抱える諸課題に焦点をあて、そのクラブの継続的発展のため高齢者の健康運動プログラムの導入を図る等、経営戦略的な取り組みとして企画。他方面にわたる多くの皆様方の利益の増進に寄与することを目的に開催。

申請団体：(社)大分県サッカー協会

事業名：JFAグリーンプロジェクト「ポット苗報告会」～子どもたちに芝生のグラウンドを～

主催：(社)大分県サッカー協会

後援：(財)日本サッカー協会、大分市教育委員会、(財)大分県体育協会、大分合同新聞社、

朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、共同通信社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、OCT大分ケーブルテレコム

内容：ポット苗の取り組み状況報告

日時：10月20日(水)19:00～

会場：大分県教育会館 多目的ホール

趣旨：(社)大分県サッカー協会では「子どもたちに芝生のグラウンドを」をテーマにグリーンプロジェクトに取り組んでおり、昨年4月にグリーンスポーツ鳥取のニール・スミス氏を招き講演会を行い、改めてこの活動の重要性を認識している。また、講演会以降、県内でポット苗を実践し芝生化された公園や幼稚園も増えてきている。本報告会は、芝生化に関するノウハウの共有と今度のさらなる推進を目的に、実施するものである。

申請団体：NPO法人ロシナンテス

大会名：南北スーダン親善サッカー大会

主催：NPO法人ロシナンテス

後援：スーダンスポーツ省(連邦)、スーダンサッカー協会(連邦)、スーダン情報省(南部)、

スーダンスポーツ省(南部)、スーダン・セントラルエコトリア州知事(南部)、スーダン日本大使館、ATHLETA、FLOWORLD、(財)日本サッカー協会

大会目的：スーダンの南部独立を問う住民投票が2011年1月に迫る中、スーダンで最も人気のあるスポーツであるサッカーの少年大会を開催し、これからの未来を背負っていく若者の南北の親善を図ること。

期日：12月18日(土)

会場：ジュバスタジアム

参加チーム：ロシナンテスサッカースクール選抜(北部チーム)、

南部サッカー協会選抜(南部チーム) ※両チーム共に12～14歳の少年チーム

試合の種類：無料試合

主催：東京メディカル・スポーツ専門学校

事業名称：サッカーの障害予防プログラム FIFA 11+ (イレブンプラス) の紹介と実習

後援：(財)日本サッカー協会

開催日：2011年1月11日(火)13時～17時

会場：独立行政法人国立スポーツ科学センター

目的：近年スポーツ障害の予防プログラムの提案が盛んであり、FIFAは11及び11+というプログラムの普及を世界に向けて行っている。今回、11及び11+の作成の中心となったF-MARCのマリオ・ビジーニ氏を招聘して、本講習会を計画。

参加者：サッカー指導者及びサッカーに関わるトレーナー、理学療法士など、40名程度

主 催：日本クラブユースサッカー連盟

事業名称：JCYクラブマネージャーズセミナー2010

後 援：(財)日本サッカー協会

開催日および会場：東北 12月4日（土）・5日（日）ユースパル（秋田県青少年交流センター）

北信越 12月18日（土）・19日（日）東北電力ビッグスワンスタジアム

中四国 2011年1月15日（土）・16日（日）

岡山県公立学校共済組合岡山宿泊所 ピュアリティまきび

講義内容：・公共の中でのクラブマネジメント

・クラブ経営学入門

・日本各地のクラブマネジメント事例紹介

・クラブと行政の関係構築

・法的側面からみたクラブマネジメント

1日目 13時～19時 / 2日目 9時～16時

目 的：クラブがはっきりとしたヴィジョンを持ち、安定・継続的な運営を展開し、さらに発展を目指すことができるように、クラブマネージャー同士の意見交換や相互研鑽を推進し、ネットワークの構築と能力の向上を図る。

受講対象：JCY 加入団体関係者/スポーツ組織に携わる方その他、スポーツ選手や指導者

受講料：3,000円

定 員：各会場30人

申請団体：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会

行 事 名：キヤノンカップ ジュニアサッカー2011

開催日・会場：1次選考会 5月／神奈川・愛知・兵庫

2次選考会 6月／神奈川

国内遠征 7月

主 催：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会、(株)ニッポン放送プロジェクト

後 援：文部科学省、(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

主 管：(社)横浜サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)兵庫県サッカー協会

特別協賛：キヤノン(株)

参加チーム：216チーム

目 的：様々なサッカープログラムを通して、21世紀を担う全国の少年・少女達の健全な育成とサッカーの普及・技術の向上、さらに、参加者同士の交流を深め、親善を図る。

主 催：ぴあ(株)

事業名称：ぴあトークバトル vol.73 ～どうなる!?キリンチャレンジカップ@エコパ

後 援：(財)日本サッカー協会

開催日：2011年3月3日（木） 19時～21時

会 場：ホテルセンチュリー静岡 クリスタルルーム

ゲ ス ト：長谷川健太、福西崇史

司 会：水内猛

目 的：3月25日（金）に開催するキリンチャレンジカップ2011日本代表対モンテネグロ代表の大会および券売告知

7. 標章使用

申請団体：全国高等専門学校サッカー連盟

使用目的：高専選抜チームが海外遠征の際に使用するポロシャツおよびTシャツ

申請団体：北信越サッカー協会

使用目的：名刺作成 3名分 各100枚

申請団体：関西サッカー協会

使用目的：名刺作製 3名分 各100枚

申請団体：(社)岩手県サッカー協会

使用目的：名刺作製 25名分 各200枚

申請団体：特定非営利活動法人山形県サッカー協会

使用目的：名刺作製 5名分 各100枚

申請団体：特定非営利活動法人山形県サッカー協会

使用目的：名刺作製 1名分 各100枚

申請団体：特定非営利活動法人山形県サッカー協会

使用目的：名刺作成 1名分 各100枚

申請団体：(財)福島県サッカー協会

使用目的：名刺作成 37名分 各200枚

申請団体：(社)富山県サッカー協会

使用目的：ホームページのリンク画像及びモバイルサイト画像

申請団体：(社)福井県サッカー協会

使用目的：名刺作成 29名分 各100枚

申請団体：(社)福井県サッカー協会

使用目的：名刺作製 29名分 各100枚

申請団体：(社)三重県サッカー協会

使用目的：名刺作製 10名分 各100枚

申請団体：(社)京都府サッカー協会

使用目的：ADカード 50枚

使用範囲：京都府協会が主催または主管する競技会

配付先：京都協会理事、特任理事、監事、事務局員

申請団体：(財)岡山県サッカー協会

使用目的：桃太郎ビジョン冊子作成

申請団体：(財)広島県サッカー協会

使用目的：協会旗 1枚

申請団体：(社)山口県サッカー協会

使用目的：2010年度全国中学校体育大会第41回全国中学校サッカー大会個人賞状
優勝18枚、準優勝18枚、第3位36枚

申請団体：(社)高知県サッカー協会
使用目的：メンバー提出用紙作成 600枚

申請団体：(社)高知県サッカー協会
使用目的：名刺作製 30名分 各100枚

申請団体：(社)高知県サッカー協会
使用目的：メンバー提出用紙作成 約600枚

V 社会貢献事業

1. JFAこころのプロジェクト

- ① 全国各地および海外2か国（タイ、ドイツ）で「夢の教室」を展開
本年度はクラブの自主運営開催330回を含む合計877回を実施した。
- ② 「夢の教室」中学生版の実施
全877回実施のうち小学校5（6）年生を対象とした現行の「夢の教室」（846回）と、中学2年生を対象とした中学生版を31回実施した。
- ③ 自治体との協定締結
「夢の教室」実施における費用負担を始めとし、JFAこころのプロジェクトとの協定を締結する自治体が全国で60自治体（総額約4500万円）になった。
- ④ 応援定期預金の新設
JFAこころのプロジェクト支援企業である八千代銀行が「夢先生応援定期預金」を10月に新設。年度末（3月）預金残高（半期135億円）の0.02%をJFAに寄付（270万円）。

2. 環境プロジェクト

- ① 地球温暖化防止国民運動「チャレンジ25キャンペーン」への参加
- ② スタジアムでの環境活動（クリーンサポーター活動、リサイクル活動）

3. 国連グローバル・コンパクト

- 国内分科会活動等、諸活動への参加

VI 検定球リスト

	検定社	商標名	製造方法	材質	枚数	号球
1	(株)モルテン	① モルテン	縫い	人工皮革	32	5
		② モルテン	貼り	人工皮革	32	5
		③ モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		④ モルテン	貼り	人工皮革	32	4
		⑤ モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		⑥ アディダス	縫い	人工皮革	32	5
		⑦ アディダス	貼り	人工皮革	32	5
		⑧ アディダス	貼り	人工皮革	14	5
		⑨ アディダス	縫い	人工皮革	32	4
		⑩ アディダス	貼り	人工皮革	32	4
		⑪ アディダス	縫い	人工皮革	32	4
		⑫ アディダス	貼り	人工皮革	32	4
2	プーマジャパン (株)	① プーマ	縫い	人工皮革	32	5
		② プーマ	縫い	人工皮革	32	4
		③ プーマ	縫い	人工皮革	32	4
		④ プーマ	縫い	人工皮革	28	5
		⑤ プーマ	縫い	人工皮革	28	4
3	(株)ミカサ	① MIKASA	縫い	人工皮革	32	5
		② MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
		③ MIKASA	貼り	人工皮革	32	4
		④ MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
4	(株)ナイキジャパン	① ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	5
		② ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	4
		③ ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	4
5	ミズノ(株)	① ミズノ	縫い	人工皮革	32	5
		② ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
		③ ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
6	(株)イミオ	① SFIDA	縫い	ポリウレタン合 成皮革	32	4
7	(株)ロイヤル	① shadow	縫い	人工皮革	18	5
		② shadow サッカーボール 4号	縫い	人工皮革	18	4
		③ mitre サッカーボール(Santos)	縫い	人工皮革	18	5
8	(株)グローバル	① グローバル フットサル	縫い	人工皮革	32	4
9	(株)デザート	① QA-9511 TRIATOM	縫い	人工皮革	32	3
		② ステルスプロボール (UJS6000)	縫い	人工皮革	14	5
10	(株)ディアドラ・ジャ	① FA8702 サッカーボール	縫い	人工皮革	32	4

	パン		(GAMMA)				
		②	FA8701 サッカーボール (GAMMA)	縫い	人工皮革	32	5
		③	SA8703 フットサルボール (GAMMA)	縫い	人工皮革	32	4
11	(株)ウインスポーツ	①	サッカーボール ボーラ・カン ポ	縫い	人工皮革	32	5
		②	フットサルボール フットサル MAX	縫い	人工皮革	32	4
12	(株)セプター	①	セプター	縫い	人工皮革	32	5

Ⅶ 加盟登録チーム・選手数

1 加盟登録チーム・選手数（準加盟含む）

	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	合計
チーム	6,946	4,151	7,142	8,399	1,226	724	28,588
選手	167,885	156,893	238,713	292,934	25,278	19,177	900,880

2 フットサル個人登録選手数

	15歳未満			一般			合計
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
選手	66,929	4,767	71,696	46,586	7,326	53,912	125,608

VIII プレジデント・ミッション

2010年度 業務総括

業務全般

各都道府県協会からの各種支援制度に対する申請件数は、今年度も前年度を上回るなど、JFA2005年宣言の実現に向けた施策が、着実に実施されている。プレジデント・ミッションが広く理解され、独自の取り組みも目立ち始めている。これまでの導入・普及期から成長・成熟期へ移行する時期であることを踏まえ、各種制度の見直し、改革に取り組んだ。

- ▶ 業務プラン2013の作成・発行をJFA事務局員全員の協力のもと行った。アクションプラン2015を強く意識した、より具体的な目標の設定と、その進捗・管理体制を整えた。
- ▶ これまでの「JFAメンバーシップ基本還元金」および「プレジデント・ミッション支援制度」に代わり、補助金の有効活用と各ミッションの更なる発展を目的とした「47FA公益目的事業等活動支援金」を2011年度より実施することを決定した。これにより各ミッション関連事業への配分額は、各都道府県協会が決定することになり、それぞれの地域性や特性を反映しやすくなる。
- ▶ 各都道府県協会のミッション関連事業、その特徴などを包括的に把握するために、PHQ内に地域担当を設置した。「47FA公益目的事業等活動支援金」の内容説明をきっかけに各都道府県協会関係者とのコミュニケーションが活発になり、相互理解をより深めることができた。
- ▶ サッカーファミリーの拡大を目的に「JFA2005年宣言推進プロジェクト」を立ち上げた。アクションプラン2015にあるサッカーファミリー500万人の内訳に対して、その定義・カウント対象を検討した。その結果、特にプレーヤーは、その対象となり得る潜在的な人数が350万人に上ることが判明した。
- ▶ 「M5:エリート養成システムの確立」と「M8:リーグ戦の推進と競技会の整備充実」に関する支援制度は、「47FA公益目的事業等活動支援金」とは切り離し、これまでの支援制度を延長することを決定した。2011年度内に次のステップへの土台確立を目指す。
- ▶ 女子サッカーに特化し、普及・育成・強化を考える部門として女子部を創設した。「M6:女子サッカーの活動推進」をPHQから女子部へ移管し、これまで以上に積極的な取り組みを行う。

M 1:「JFAメンバーシップ制度」の推進

- ▶ 「JFA2005年宣言推進プロジェクト」が発足し、サッカーファミリー500万人達成に向けた各カテゴリーの計数化対象の検討を行った。その検討を受けて、今後着手すべき施策の方向性が明確になった。

M 2:「JFAグリーンプロジェクト」の推進

- ▶ 「ポット苗方式芝生化モデル事業」を実施し、59箇所、19万㎡の芝生化を推進した。苗づくり拠点も3ヶ所増え、当事業の安定的な推進体制が確立された。
- ▶ 2010年度は秋田、岩手、長野、和歌山、大分の5か所で新たなフットボールセンターが整備された（一部、整備中も含む）。また、2011年度の申請を受け付け、鳥取、島根、福岡、長崎の4か所の交付決定を行った。

M 3:「JFAキッズプログラム」の推進

- ▶ 47都道府県協会全てにおいて支援制度を行った。
- ▶ 昨年に続き、各地域でジョイントミーティングを開催した。各地域で開催すること

で参加しやすい環境となり、計 166 人の担当者が出席した。また、各地域が自主運営するため、参加者の意識が高まり、これまで以上に「JFA キッズプログラム」の意義を広め、理解を深めることができた。

- 巡回指導はサッカーを経験する最初の機会となることから、キッズプログラムの中でも最も重要な部分であるとの共通理解を図った。今後サッカーファミリーを増やす重要なポイントになる。

M 4: 中学生年代の環境充実

- 支援制度は前年度より 2FA 多い 32 都道府県協会に対して行った。
- 「他年代との連携」について好事例 2 件を JFA news 等で紹介し、全国での同様の取り組みを推進した。
- 全国ジョイントミーティングでは、「人材不足解消にむけた取り組み」や「ユース審判員活用の促進」をテーマとして取り上げ、指導者の負担軽減・環境改善に関する情報交換を行った。

M 5: エリート養成システムの確立

- 支援制度を活用する都道府県サッカー協会が 2FA 増え、44 都道府県協会となった。また、2011 年度の申請を 47 全ての都道府県協会から受け付け、交付することを決定した。
- 多くの都道府県協会において、「ユース部会」などのキッズから高校生年代までの一貫指導体制と運営体制の構築を目的とした機関が設立された。
- キッズコーチ研修会の開催とキッズエリートガイドライン概要の展開を行い、指導者のあり方の指針を提示した。
- 地域ジョイントミーティングを開催し、自主採算運営の方法や状況そして都道府県協会内でのキッズエリートのあり方などの運営面と組織面、また指導実践を踏まえた活動メニューの情報と意見の交換を行った。

M 6: 女子サッカーの活動推進

- 支援制度は前年度より 2FA 多い 1 地域協会/44 都道府県協会の 100 件に対して行った。
- 女子に関する事業の効果的・効率的な実施を目的として、新たに女子部を創設した。
- 全国ジョイントミーティングには 66 名の事業担当者が参加した。愛知県 FA の活動発表と今までの総括や今後の展望をテーマとしたディスカッションを通じて、中長期的な活動の継続を促し、更なるグラスルーツの普及を推進した。

M 7: フットサルの普及推進

- 4 地域協会/42 都道府県協会 101 件の支援制度を行った。
- 全国ジョイントミーティングでは 64 名が参加し、「個人登録を増やすために」をテーマにグループワークとディスカッションを行った。JFA からは小学校体育へのフットサル導入を提案し、また、他の事例として北海道 FA、島根県 FA、大分県 FA の活動を紹介した。
- 小学校体育へのフットサル導入と民間施設との連携に関する具体的な施策を検討・実行するために、フットサル委員会を中心とした組織を新たに立ち上げることにした。

M 8: リーグ戦の推進と競技会の整備・充実

- 高校生年代は 44 都道府県、中学生年代については 9 地域/40 都道府県にて「地域/都道府県リーグ」が支援制度を活用して実施された。
- 昨年度より新たに取組んだ小学生年代においては、U-12 が 31FA、U-11 が 24FA、U-10 が 31FA と前年度の約 1.5 倍の活用実績となった。特にリーグ数、総試合数は、

どのカテゴリーも前年度の2倍以上となるなど、リーグ実施の意義が広く理解され始めている。

- 2012年度までに各種リーグが活動の基盤となるように、全国大会を含めた各種大会の開催時期や在り方を検証・整備することを決定した。また、高校生年代では全国／地域リーグの整備が進み、全国（プレミア）リーグの新設および地域（プリンス）リーグにおける2回戦制実施の導入準備を行った。

M 9：地域／都道府県協会の活動推進

- 2010年度で現行の支援制度が終了（M5、M8を除く）するため、新たに「47FA 公益目的事業等活動支援金」として補助金を交付する新しい制度の確立を行った。各都道府県が自主裁量権を持つことによって、自県のサッカーをより普及・発展させていくことができるようにした。
- 「育成年代の指導者」「2011年度以降の基本還元金とPHQ支援制度」を主なテーマとして、47FA訪問会議を行った。本年度も各部長をリーダーに同日で複数の都道府県協会を訪問、効率良く会議を実施することができた。また、各都道府県協会の役員以外にも地区・市区郡町村協会の関係者が多数出席、貴重な意見交換の場とすることができた。
- スポーツ振興助成をはじめ各種補助金制度を積極的に活用する都道府県協会が増えた。事業規模拡大や新規事業を実施する等、地域性や独自性を発揮し、グラスルーツ活動の環境充実に多くの都道府県協会が取り組んだ。
- シニアにおいて、5地域/43都道府県協会が支援制度を行った。

M10：中長期展望に立った方針策定と提言

- 「JFA 業務プラン 2013」を作成した。また、作成した業務プランをより一層日常の業務に活かしていくこと等を目的に、半期ごとの進捗管理実施を企画し、次年度以降から実施することを決定した。

M11：スポーツマネジメントの強化

- JFA スポーツマネジャーカレッジ（SMC）本講座を実施し、24名が修了した。
- SMC サテライト講座を、青森、埼玉、東京、新潟、福井、愛知、大阪、島根、広島、大分の計10ヶ所で開催し、計205名が受講した。

IX 日本サッカーミュージアム事業

〈入場者数〉ピッチ（地下2階）有料フロア入場者を対象

- 開館（2003年12月12日）から2011年3月31日（土）まで2,252営業日、319,945人の総入場者。
- 有料入場者286,573人（89.6%）、招待者33,372人（10.4%）にご来館いただいた。
- 一日最高入場者数は2006年2月25日（土）の3,110人。
- 一日最低入場者数は2008年7月18日（金）の7人。
- 招待者を含めた平均単価は387.5円（前売り入場券含む）。

- 2010（平成22）年度は295営業日、33,186人（1日平均112.5人）の総入場者。
- 有料入場者30,033人（90.5%）、招待者3,153人（9.5%）。
- 一日最高入場者数は2011年2月13日（日）の1,940人。
- 一日最低入場者数は2010年10月5日（火）の8人。
- 招待者を含めた平均単価は357.5円（前売り入場券含む）。

- 5月12日（水）入場者29万人達成。伊藤一真さん（14歳・秋田県秋田市）。
- 8月18日（水）入場者30万人達成。関澤走さん（11歳・茨城県潮来市）。
- 1月10日（祝/月）入場者31万人達成。渡辺拓也さん（26歳・東京都練馬区）。

〈特別来客〉

- 4月15日（木）イングランド協会トリーズマン会長一行。
- 5月11日（火）USA連盟ガラティ会長、コルデロイ監査役。
- 6月12日（土）AFCインターナショナルレフリーインストラクターコース22名。
- 7月22日（木）サウジアラビアプロリーグ研修会一行。
- 8月4日（水）フジテレビ豊田社長。中央大学管財部一行。
- 9月9日（木）野口聡一（宇宙飛行士）。
- 10月6日（水）神奈川県議員森正明後援会39名。ヤンマー(株)山岡淳男会長一行。
- 10月8日（金）熊野三山協議会一行12名。
- 11月15日（月）ヨルダン協会アリ皇子会長一行。
- 11月19日（金）東ティモール協会フランシスコ・アリ会長。
- 12月24日（金）アフガニスタン協会GS。
- 1月9日（日）Jリーグ図書館連携メンバー5名。

〈運営〉

- 3月27日（月）より4月4日（日）まで春季特別営業。
- 4月5日（月）ウェアチャルスジアム映像装置、破損プリズム取替え。
- 4月12日（月）ウェアチャルスジアムにて東京ガーデンパレス、宣伝写真撮影。
- 4月21日（水）池田記念美術館、特別展示品貸出。
- 4月26日（月）ウェアチャルスジアム映像機器、保守点検。
- 5月5日（祝/水）こどもの日、小中学生無料を実施。
- 5月10日（月）入場券販売機システム保守点検。
- 5月11日（火）キンチャレンジカップ 2010ホストカード、日刊スポーツ号外（日本代表メンバー発表）を配布。
- 5月21日（金）ウェアチャルスジアムにてFリーグ撮影。
- 5月25日（火）九州国立博物館「アジア代表日本2010」、広島「長沼健さん回顧展」に収蔵品貸出。
- 6月8日（火）有料ゾーン入場者先着1,600人に5/24キンチャレンジ SAMURAI BLUE タルハンチをプレゼント。
- 6月9日（水）新宿区立戸山図書館、文京区立湯島図書館に日本代表ユニフォーム、資料等を貸

出。

- 6月10日(木) テレビ朝日「雑学王」に日本代表ユニフォームを貸出。
- 8月2日(月) ウェアチャルスジアム吊物設備保守点検、自動券売機保守点検。
- 8月14日(土) 地下1階POS機が故障。1階予備と交換。
- 8月15日(日) レファレンスルーム電子ロック扉故障。
- 8月19日(木) 地下1階にて「朝日新聞アスパラクラブ」西村審判員撮影。
- 8月25日(水) ウェアチャルスジアム上映機器のうち、VTR一台が故障。一台のみで上映し、メンテナンス後復旧するも再び故障。テープに問題があり、ダビング依頼。8月31日(火)よりダビング終了まで、ウェアチャルスジアム上映中止。
- 8月31日(火) 夕刻よりウェアチャルスジアム上映再開。
- 9月10日(金)～12日(日) JFAフットボールデーを記念し、無料期間とした。524人が来館。先着500名にフットボールデー特製カレンダーをプレゼント。
- 9月17日(金) 地下2階ゾーン6で雨漏り。
- 9月21日(火)、22日(水) ウェアチャルスジアム吊物照明等メンテナンス。
- 10月11日(月/祝) ピッチ(地下2階)にて雨漏り発生。
- 10月13日(水) 地下2階ゾーン1映像不調。
- 11月16日(火) ピッチ(地下2階)写真シール機のモーターアダプター、画面を取替え。
- 11月29日(月) ピッチ(地下2階)ゾーン3の「3Dシアター」工事開始。
- 12月6日(月) ウェアチャルスジアム映像機器、定期保守点検。
- 12月13日(月) 自動券売機、定期保守点検。
- 12月20日(月) 自動券売機システム機器保守、ウェアチャルスジアムVTR機器保守。
- 12月21日(火) ピッチ(地下2階)ゾーン3に3Dシアターオープン。
- 12月22日(水) 7周年開館記念日として、全館無料とする。
- 1月6日(木) ピッチ(地下2階)3Dシアター、ブラビア眼鏡補修。
- 1月11日(火) ピッチ(地下2階)3Dシアター、ブラビアブース補修、眼鏡補修。
- 1月11日(火)より17日(月)までメンテナンス/リニューアル期間として全館休館。
- 1月25日(火)自動券売機1が起動せず。翌26日(水)メンテナンス、29日(土)部品入れ替えにて正常作動。
- 1月26日(水)3Dブラビアシート眼鏡不調。同日中にメンテナンスし、正常作動。
- 2月7日(月)ピッチ(地下2階)映像、音楽、1階PC機器等、保守点検。
- 2月11日(祝/金)、12日(土)、13日(日)アジアカップをピッチ(地下2階)にて特別公開。
- 2月14日(月)ピッチ(地下2階)ロッカールーム映像再開。
- 2月16日(水)ピッチ(地下2階)3Dブラビアシート眼鏡コート再接続。
- 2月16日(水)ピッチ(地下2階)3Dブラビアシート眼鏡一箇所コート再接続。
- 2月17日(木)「東京スポーツ」掲載。「J1、J2リーグ選手名鑑」表4に広告掲載。
- 2月18日(金)エントランス階段にてナショナルレネコチ総会写真撮影。
- 2月19日(土)エントランス階段にて全国技術委員長会議写真撮影。
- 2月20日(日)ピッチ(地下2階)3Dブラビアシート眼鏡2ヶ上部に亀裂。
- 2月22日(火)ピッチ(地下2階)亀裂が入った3Dブラビアシート眼鏡2ヶを交換。
- 2月27日(日)AFCアジアカップ特別公開を実施。
- 2月28日(月)自動券売機定期保守点検。
- 3月5日(土)、6日(日)AFCアジアカップ特別公開を実施。
- 3月7日(月)ウェアチャルスジアム映像機器システム定期保守点検。
- 3月10日(木)ウイングレボン試遊機、本機取替え。
- 3月11日(金)14:46東北地方太平洋地震発生。来館者を館外に誘導し、招待券を渡し、閉館。一部展示品の転倒があったが、甚大な被害は無し。12日(土)、13日(日)を臨時休館とした。
- 3月14日(月)地震による電力不足およびそれに伴う交通機関の乱れ等により、当面の間の休館を決定し、17日(木)、24日(木)に今後の対応を判断することとした。

- 3月23日（水）ヴァーチャルスタジアムに JFA 事務局からの救援支援物資集積開始。
- 4月3日（日）まで引き続き、臨時休館。4月5日（月）以降の開閉館の決定は、電力事情等を勘案した上で、3月31日（木）に判断することとした。
- ヴァーチャルスタジアムにて引き続き JFA 事務局、周辺地域からの被災地、避難地への支援物資集積を行う。
- 3月31日（木）展示照明を含む一部消灯、1階ヴァーチャルスタジアムの映像提供休止、開館時間の短縮等、可能な限りの節電を実施し、4月23日（土）Jリーグ再開日より開館を決定。

〈展示等〉

- 4月29日（祝/木）特別企画展示「SAMURAI BLUE ミュージアム」を地下2階特別企画展示室で開始。1階エントランスも2010ワールドカップ 応援装飾。
- 5月11日（火）特別企画展示「SAMURAI BLUE ミュージアム」に2010ワールドカップ 日本代表選手を掲出。
- 5月30日（日）SAMURAI BLUE CROW ブース終了。
- 6月2日（火）1階 JFA コーナーになでしこジャパン女子アジアカップ関連品展示。
- 7月21日（水）地下2階特別企画展示室にて開催中の特別企画展示「SAMURAI BLUE ミュージアム」に、マッチボール、ユニフォーム、ペナントなどを展示開始。
- 7月28日（水）1階エントランスにて「Everyone Plays, Everyone Learns〜アジアのこどもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト〜」写真展テーブルカット、ヴァーチャルスタジアムにてトークショーを開催。写真展はヴァーチャルスタジアム前室にて開催。
- 8月19日（木）1階エントランスに2022ワールドカップ招致応援団カード発行場所を設置。
- 9月10日（金）1階エントランス JFA コーナーに野口宇宙飛行士が船内にて着用した代表ユニフォームを展示。
- 10月4日（月）ヴァーチャルスタジアム前室に金田石城氏作サッカー少年墨絵画を展示。
- 11月23日（火/祝）1階エントランスにて共同通信社の「天皇杯全日本サッカー選手権」報道写真展を開催。
- 11月30日（火）JFA ハウスサッカー通り側植栽にウインターイルミネーションを開始。
- 12月3日（金）2022FIFA ワールドカップ招致関係展示物等を撤去。
- 1月11日（火）ウインターイルミネーション、天皇杯写真展撤収。
- 1月18日（火）よりピッチ（地下2階）1部展示方法変更。歴代ユニフォームをロッカールームへ。ゾーン7に平置き展示にし、ワールドカップ 審判員コーナーを新設。
- 1月25日（火）よりピッチ（地下2階）特別展示 SAMURAI BLUE MUSEUM を一部変更。FIFA ワールドカップでの日本代表展示。また、ワールドカップ 1994 最終予選、対イラクのオフト監督自筆作戦模造紙（レプリカ）も展示。
- 2月1日（火）アジアカップを1階 JFA ケースに展示。
- 2月2日（水）よりピッチ（地下2階）にアジアカップ 対シリア戦での日本代表 1,000 ゴールの試合球などを展示。
- 2月8日（火）よりピッチ（地下2階）ロッカールームにアジアカップ使用球、ユニフォームなどを展示。
- 2月28日（月）地下1階Jリーグ各クラブ箱、エンブレム等を2011シーズンに変更。
- 3月7日（月）1階世界の壁に「アジアチャンピオンフラッグ」を展示。
- 3月25日（金）地下1階Jリーグのクラブブースに物品追加。
- 3月28日（月）ピッチ（地下2階）3Dシアターに「2010FIFA ワールドカップ南アフリカ ダイジェスト」を追加。

〈イベント等〉

- 4月20日（火）ヴァーチャルスタジアムにて「FIFA ワールドカップ 南アフリカに関するスカパーJSAT 及びソニーの協力について」記者発表会を開催。
- 4月24日（土）ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第7回検定会を

開催。

- 5月2日（日）森島寛晃氏、5月4日（祝/火）小島伸幸氏のサイン会を1階エントランスにて開催。5月9日（日）戸田和幸選手は前日の試合にて負傷し、実施不能となったため、急遽、山口素弘氏に変更して開催。
- 5月22日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第8回検定会を開催。
- 6月7日（月）ウアーチャルスタジアムにて「日本のサッカー文化を育てる会 FA Cafe2010」開催。
- 6月27日（日）ウアーチャルスタジアムにて審判部主催、映画「レフェリー」上映会を実施。
- 7月4日（日）ウアーチャルスタジアムにて審判部主催、映画「レフェリー」上映会を実施。
- 7月11日（日）ウアーチャルスタジアムにて審判部主催、映画「レフェリー」上映会を実施。
- 7月13日（火）ウアーチャルスタジアムにて「スルガ銀行チャンピオンシップ 2010」記者会見を実施。また、引き続き「Jリーグ+スカパ-3D放送」記者会見を引き続き実施。
- 7月15日（木）ウアーチャルスタジアムにて「Fリーグ2010」プレスカンファレンスを実施。
- 7月24日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第9回検定会を開催。
- 8月10日（火）ウアーチャルスタジアムにて「親子で語ろう夢教室」を実施。
- 8月10日（火）ウアーチャルスタジアムにて東京ガーデンホテルケータリングパーティー「全労連懇親会」。
- 8月28日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第10回検定会を開催。
- 9月5日（日）ウアーチャルスタジアムにて「2010FIFAワールドカップ 審判ワークショップ」を開催。
- 9月10日（金）ウアーチャルスタジアムにて「第7回日本サッカー殿堂掲額式」を開催。
- 9月25日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第11回検定会を開催。
- 9月30日（木）ウアーチャルスタジアムにて「キリンチャレンジカップ vs アルゼンチン代表、国際親善試合 vs 韓国代表 SAMURAI BLUE 代表発表記者会見」実施。
- 10月23日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第12回検定会を開催。
- 11月1日（月）ウアーチャルスタジアムにて「2009年度S級指導者ライセンス授与式、2010年度S級指導者リフレッシュ講座」を開催。
- 11月3日（祝/水）ウアーチャルスタジアムにて「2010プレナスなでしこリーグ表彰式」を開催。
- 11月11日（木）、12日（金）、13日（土）ウアーチャルスタジアムにて「ワールドカップを、日本に！」出陣式～招致応援団、集まれ！～を開催。
- 11月27日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第13回検定会を開催。
- 12月7日（火）ウアーチャルスタジアムにて「2010年度フィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会議」を開催。
- 12月11日（土）東京ヤクルトスワローズのマスコット「つば九郎」が来館。東京23区を巡る「つばさんぽ」の一環。ウアーチャルスタジアムでのイベントには約200名が参加。
- 12月24日（金）ウアーチャルスタジアムにて「2011日本代表スケジュール/キリンチャレンジカップ 2011」「アジアカップ 2010カタール代表選手」記者発表会を開催。
- 12月25日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第14回検定会を開催。
- 1月12日（水）ウアーチャルスタジアムにて「Jリーグ実行委員会 アンディ・ロクスブルグ UEFAテクニカルディレクター講演」を実施。
- 1月21日（金）ウアーチャルスタジアムにて「フィジカルトレーナー実技研修」を実施。
- 1月22日（土）ウアーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第15回検定会を開催。
- 1月25日（火）ウアーチャルスタジアムにて「NPO 法人日本フットサル振興会一周年報告会」を実施。
- 2月24日（木）ウアーチャルスタジアムにて「Fリーグ2010」表彰式を開催。

- 2月26日(土) ウェアチャルスタジアムにて「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ!」第16回検定会を開催。
- 2月27日(土) ウェアチャルスタジアムにて「サッカー検定特別表彰式」を開催。

〈パブリシティ等〉

- 5月7日(金) ニッポン放送「テリーとたい平のってけラジオ」3分間生中継。
- 5月9日(日) BS日テレ「磯山さやかの流行発信★磯山ランド」収録取材。5月22日放送。
- 5月10日(月) NHK「ステラ」臨時増刊号、撮影取材。
- 5月22日(土) 日本テレビ「東京日和」収録撮影。
- 5月25日(火) 静岡朝日テレビ「スポーツパラダイス700回記念」収録取材、岩手めんこいテレビ「乾坤一擲の熱い思い百星霜! (盛岡中学蹴球部)」収録取材。
- 6月2日(水) NHKラジオ第1「日曜あさいちばん 日曜訪問」収録取材。
- 6月7日(月) ウェアチャルスタジアムよりNHK「おはよう日本」生中継。
- 6月16日(水) 東京都交通局・南海鉄道合同企画取材撮影。
- 6月17日(木) 笹川スポーツ財団取材。
- 6月29日(火) TBSラジオ「森本毅郎・スタンバイ!」取材収録。
- 6月30日(水) CATV文京区民チャンネル「特集ぶんきょう夏休みに行ってみよう!」取材収録。
- 7月7日(水) 東京新聞取材。
- 7月17日(土) 東京新聞最終面「東京どんぶらこ 湯島」に紹介記事掲載。
- 7月28日(水)、29日(木)、30日(金)、31日(土) 朝日小学生新聞一面に広告掲載。
- 7月29日(木)、8月1日(日) 日刊スポーツに五段広告掲載。
- 8月2日(月) ベースボールマガジン社発行、分冊百科「サッカー日本代表 世界への挑戦1991~2010」収蔵物撮影。
- 8月3日(火) 日刊スポーツに五段広告掲載。
- 8月26日(木) テレビ番組「球舞」、2022ワールドカップ招致応援カード発行取材収録。
- 8月31日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表」表4に広告出稿。
- 9月14日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.2」表4に広告出稿。
- 9月24日(金) 講談社「With」撮影取材(関ジャニ∞)。
- 9月28日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.3」表4に広告出稿。
- 10月6日(水) 地下2階ZONE3リニューアル現場調査。東海テレビ「くりびつ!」ロケハン。
- 10月12日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.4」表4に広告出稿。
- 10月19日(火) 西日本ラジオ「さわやかラジオ 今日も一日きし快晴!」生放送。
- 10月26日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.5」表4に広告出稿。
- 11月9日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.6」表4に広告出稿。
- 11月22日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.7」表4に広告出稿。
- FINE(日之出出版12/1発売)、R25(リクルート12/2発売)に広告出稿。
- 12月6日(月) ピッチ(地下2階)にてBS民放共同制作「元旦サッカー特番 ザックローニJAPAN×トルシエ&オシム」収録撮影。
- 週刊朝日(朝日新聞社12/7発売)、週刊少年サンデー(小学館12/8発売)、Number(文藝春秋12/9発売)、FINEBOYS(日之出出版12/10発売)、12/7より「Web Walker Plus」クリスマス特集に広告出稿。
- 12月14日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.8」表4に広告出稿。
- 12月21日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.9」表4に広告出稿。
- 1月11日(火) ベースボールマガジン社分冊百科「サッカー日本代表Vol.10」表4に広告出稿。
- 2月11日(祝/金) 「週刊SPA」撮影取材。「朝日新聞」撮影取材、12日朝刊掲載。
- 3月8日(火) 「月刊テレビガイド」撮影、取材。

〈その他〉

- 12月9日（木）文京シビックホール1階にて開催された「文京ミュージックフェスタ2010」に2010FIFAワールドカップ 試合使用球を出展。529人が来場。
- 3月26日（土）ウエーチャルスタジアムにてJリーグサポーター団体の「サッカーを愛する人にできること」被災地への緊急援助物資集積を実施。約400梱包を集積。同日、2tトラックで運び出し。
- 3月31日（木）ウエーチャルスタジアムにて3月26日（土）に行ったJリーグサポーター団体の「サッカーを愛する人にできること」被災地への緊急援助物資集積の残り約100梱包を2tトラックで運び出し。

〈総括〉

- 開館から7年を迎え、3月11日東日本大震災の当日も開館していたが、大きなトラブルも無く7年目の運営することができた。しかしながら、翌12日より節電などの要因も加わり、長期臨時休館を余儀なくされた。
- 入場者に関しては、50,000人を目標数としたが、33,186人であった。4月、8月の入場者、土曜日、日曜日の一般入場者が大幅に減少した。2月にアジアカップ特別展示を実施し、メディアにも取り上げられたこともあり、11日1,482人、12日1,842人、13日1,940人の入館者数を記録し、月間8,140人の入館者があった。
- 特別展は、ワールドカップ開催年ということもあり「SAMURAI BLUE ミュージアム」を実施し、形を変えながら年間を通じて、SAMURAI BLUE（日本代表）展示を続開した。
- 11月末よりピッチ（地下2階）ゾーン3を一時閉鎖し、12月22日に3Dシアターをオープン。
- 9月10日に第7回日本サッカー殿堂掲額式典を開催し、殿堂スペースに掲額を行った。
- 12月に文京区、文京アカデミー主催の「文京ミュージックフェスタ2010」に参加した。